

第 1 章

東京都感染症発生動向調査事業における患者情報

1 発生動向調査の概略

(1) 調査対象疾患

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「感染症発生動向調査事業実施要綱」に定められている全数把握対象疾患及び定点把握対象疾患に加え、厚生労働省令で定める疑似症をサーベイランスの調査対象としている。また、東京都が独自に指定する調査対象疾患として、不明発しん症と川崎病を小児科疾患、膣トリコモナス症を性感染症に加えている。

(2) 定点医療機関

患者定点となる医療機関数は、小児科定点 264、内科定点 155、眼科定点 39、基幹定点 25、性感染症定点 55、疑似症定点 36 が設定され、このうち 70 医療機関が病原体定点を兼ねている。小児科定点と内科定点を合わせて急性呼吸器感染症定点とし、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、急性呼吸器感染症についての報告を受けている（急性呼吸器感染症については令和 7（2025）年 4 月 7 日から）。

表 1 東京都感染症発生動向調査事業定点医療機関数

（2025 年 12 月 31 日現在）

定 点 種 別 (疾患数)	患 者 定 点 数	病 原 体 定 点 数
小児科定点 (15)	264	26
内科定点 (3)	155	15
眼科定点 (2)	39	4
基幹定点 (10)	25	21
性感染症定点 (5)	55	4
疑似症定点	36	

(3) 運営方法

全数把握対象疾患は、診断後直ちに（五類感染症は 7 日以内、ただし侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん及び麻しんは診断後直ちに）医療機関等から保健所に届出が行われる。小児科定点、内科定点、眼科定点及び基幹定点からの報告は週単位で、性感染症定点からの報告は月単位でなされる。ただし、基幹定点から報告される一部の疾患（薬剤耐性菌による感染症）については月単位となっている。

週単位で報告される疾患については、毎週月曜日から日曜日までに診断された患者を、小児科、内科、眼科の各定点医療機関は年齢別の患者数、基幹定点医療機関（薬剤耐性菌による感染症を除く）は年齢及び検出病原体名を保健所に報告する。

月単位で報告される疾患については、性感染症定点医療機関は当該月の性別・年齢別患者数、基幹定点医療機関（薬剤耐性菌による感染症）は当該月の患者の年齢、検体採取部位を保健所に報告する。

疑似症サーベイランスでは、疑似症定点医療機関において届出基準を参考とし、当該疑似症の患者と診察された場合に直ちに保健所に報告する。

医療機関等からの保健所への報告は原則として、感染症サーベイランスシステムへの入力による（令和 5 年 4 月 1 日より、医師が届出を行う場合には、本システムによる報告が努力義務化（厚生労働省令で定める感染症指定医療機関は義務化）された）。東京都健康安全研究センター疫学情報担当（基

幹地方感染症情報センター）（以下、疫学情報担当という）は、保健所からの情報を確認後、国へ報告する。

また、疑似症定点以外の医療機関からの疑似症報告については、保健所は随時、保健医療局感染症対策部防疫課（以下、防疫課という）へ報告する。保健所からの報告を受けた防疫課は、疫学情報担当へ報告し、両者で検討の上、国へ報告する。

（４）情報発信

患者情報は、全国の情報及び病原体定点で採取された検体からの病原体検出結果とともに、「感染症週報」として東京都感染症情報センターホームページで公開し、広く都民に情報還元を図っている。また、感染症週報には、東京都医師会発行の情報誌から引用した「感染症豆知識」の記事を掲載し、感染症に関する情報発信に繋げている。

さらに、隔月第４木曜日を目途に開催される東京都感染症予防検討委員会において、直近２カ月分の情報について討議し、その情報は情報誌に「感染症だより」として掲載されている。

２ 2025 年の概況

（１）一～四類、五類感染症（全数把握対象）

2025 年は、一部の感染症において前年と比較して顕著な増加がみられた一方で、報告数が減少または前年と同程度で推移した疾患も認められ、疾患ごとに動向の違いがみられた。

ア 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

イ 二類感染症

結核以外の届出はなかった。結核については別途「東京都における結核の概況」として報告する。

ウ 三類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の報告数は前年（2024 年）と同様に 460 例以上の報告数となり、2023 年以降報告数が 400 例以上と高い水準となっている。

細菌性赤痢： 14 例の届出があった。菌種は *Shigella sonnei* 8 例、*Shigella flexneri* 6 例であった。推定感染地は国内 8 例、国外 5 例、不明 1 例であった。

腸管出血性大腸菌感染症： 463 例の届出があった。症状別では患者 269 例（うち溶血性尿毒症症候群 5 例）、無症状病原体保有者 194 例で、推定感染地は国内 291 例、国外 41 例、不明 131 例であった。血清型・毒素型は O157 VT1・VT2 が 135 例で最多であった。

腸チフス： 7 例の届出があった。推定感染地は国外 6 例、不明 1 例であった。

パラチフス： 4 例の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

エ 四類感染症

2022 年に国内で初めて報告があったエムボックスは、2023 年（前々年）には 168 例の報告があったが、2024 年（前年）には 14 例、2025 年には 17 例と 2023 年の 10 分の 1 程度に抑えられていた。チクングニア熱、デング熱の報告数は、過去 10 年間では、2019 年をピークに 2020 年以降は大きく減少し

ており、2025 年は前年（2024 年）と概ね同水準であり、全て輸入例であった。

E型肝炎：149 例の届出があった。推定感染地は国内 107 例、国外 5 例、不明 37 例であった。

A型肝炎：18 例の届出があった。推定感染地は国内 7 例、国外 7 例、不明 4 例であった。

エキノコックス症：2 例の届出があった。推定感染地は不明 2 例であった。

エムボックス：17 例の届出があった。推定感染地は国内 11 例、国外 2 例、国内又は国外 1 例、不明 3 例であった。

オウム病：1 例の届出があった。推定感染地は国内であった。

コクシジオイデス症：1 例の届出があった。推定感染地は国外であった。

チクングニア熱：2 例の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

つつが虫病：8 例の届出があった。推定感染地は国内 7 例、不明 1 例で、うち、東京都は 4 例であった。

デング熱：51 例の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

マラリア：9 例の届出があった。病型は三日熱マラリア 3 例、熱帯熱マラリア 3 例、病型不明マラリア 3 例であった。推定感染地は全て国外であった。

ライム病：1 例の届出があった。推定感染地は国外であった。

レジオネラ症：180 件の届出があった。病型は肺炎型 165 件、ポンティアック熱型 13 件、無症状病原体保有者 2 件であった。推定感染地は国内 144 件、国外 8 件、不明 27 件であった。

レプトスピラ症：6 件の届出があった。推定感染地は国内 5 件、国外 1 件であった。

オ 五類感染症（全数把握対象）

百日咳の報告数は 7,135 例と、前年（2024 年）の約 18 倍に増加し、2018 年に全数把握対象となって以降で最も多い報告数となった。麻しんの報告数は 34 例で、前年の 3.4 倍となり、新型コロナウイルス感染症が流行した 2020 年以降では最多であった。侵襲性髄膜炎菌感染症は 15 例で、過去 10 年間で最多となった。一方、2024 年に、統計を取り始めて以降最多となった劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、2025 年には 4 割以上減少し、前々年（2023 年）に近い水準となった。梅毒は、前年と比較し減少したものの、依然 3,000 例を超える報告数が認められた。後天性免疫不全症候群は 275 例と前年に続き 300 例を下回ったが、届け出数に占める AIDS 患者の割合はわずかながら増加していた。

アメーバ赤痢：90 例の届出があった。病型は腸管アメーバ症 81 例、腸管外アメーバ症 7 例、腸管及び腸管外アメーバ症 2 例であった。推定感染地は国内 48 例、国外 15 例、国内又は国外 3 例、不明 24 例であった。

ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）：64 例の届出があった。病型はB型肝炎 48 例、C型肝炎 8 例、エプスタイン・バーウイルス肝炎 3 例、エンテロウイルス肝炎、サイトメガロウイルス肝炎各 2 例、ノロウイルス肝炎 1 例であった。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症：140 例の届出があった。推定感染地は国内 121 例、国外 3 例、不明 16 例であった。

急性弛緩性麻痺：2 例の届出があった。推定感染地は全て国内であった。

急性脳炎：40 例の届出があった。推定感染地は国内 37 例、不明 3 例であった。

クリプトスポリジウム症：5 例の届出があった。推定感染地は国内 3 例、国外 2 例であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病：15 例の届出があった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症：143 例の届出があった。血清群は A 群 72 例（うち M1_{UK} 株 4 例）、B 群 24 例、C 群 2 例、F 群 2 例、G 群 43 例であった。

後天性免疫不全症候群：275 例の届出があった。AIDS 患者 64 例、HIV 感染者 211 例であった。性別は男性 261 例、女性 14 例であった。推定感染経路は性的接触が 239 例（同性間 183 例、異性間 30 例、両性間 7 例、性別不明 19 例）であった。

ジアルジア症：15 例の届出があった。推定感染地は国内 6 例、国外 8 例、不明 1 例であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症：69 例の届出があった。血清型は e 型 3 例、f 型 3 例、型別不能 56 例、検査不能 3 例、検査未実施 4 例であった。ワクチン接種歴は 4 回 7 例、3 回 3 例、1 回 1 例、なし 14 例、不明 44 例であった。

侵襲性髄膜炎菌感染症：15 例の届出があった。推定感染地は国内 11 例、不明 4 例であった。

侵襲性肺炎球菌感染症：379 例の届出があった。血清型が判明したものは 110 例で、最も多い血清型は 3 型の 26 例であった。ワクチン接種歴は 4 回 34 例、3 回 11 例、2 回 2 例、1 回 25 例、なし 118 例、不明 189 例であった。

水痘（入院例）：96 例の届出があった。推定感染地は国内 80 例、国外 2 例、不明 14 例であった。

梅毒：3,386 例の届出があった。病型は早期顕症梅毒 I 期 1,358 例、早期顕症梅毒 II 期 1,076 例、晩期顕症梅毒 38 例、無症候 908 例、先天梅毒 6 例であった。性別は男性 2,213 例、女性 1,171 例、性別不明 2 例であった。推定感染経路は性的接触が 3,060 例（異性間 2,125 例、同性間 585 例、両性間 18 例、性別不明 332 例）であった。

播種性クリプトコックス症：17 例の届出があった。推定感染地は国内 12 例、不明 5 例であった。

破傷風：7 例の届出があった。推定感染地は全て東京都であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症：12 例の届出があった。推定感染地は国内 10 例、国外 1 例、不明 1 例であった。耐性遺伝子型は *vanA* 11 例、未実施 1 例であった。

百日咳：7,135 例の届出があった。ワクチン接種歴は 4 回以上 3,637 例、3 回 198 例、2 回 27 例、1 回 68 例、なし 191 例、不明 3,014 例であった。

風しん：2 例の届出があった。臨床診断例 1 例、検査診断例 1 例であった。推定感染地は国内 1 例、不明 1 例であった。

麻疹：34 例の届出があった。検査診断例は 25 例、修飾麻疹例は 9 例であった。推定感染地は国内 22 例、国外 11 例、国内又は国外 1 例であった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：3 例の届出があった。菌種は全て *Acinetobacter baumannii* であった。

（２）五類感染症（定点把握対象）

ア 小児科・内科定点把握対象感染症

急性呼吸器感染症が 2025 年 4 月 7 日（第 15 週）から感染症法上の五類感染症に位置付けられ、定点把握対象疾患となった。2025 年の報告数は 927,732 人、定点当たり 2,228.42 人となった。

新型コロナウイルス感染症の流行により、2020 年から 2022 年においては、ほとんどの疾患の報告数が減少していたが、2023 年 5 月に新型コロナウイルス感染症が五類感染症に位置付けられて以降、ほとんどの疾患が増加傾向となり、新型コロナウイルス感染症流行前の例年並みの報告数に近づいた。

2024 年までに多くの疾患が新型コロナウイルス感染症流行後初めて大規模な流行を示しており、2025 年においては、水痘のみが前年比 2.30 と大規模に流行した。手足口病はもともと 1 年ごとに報告の少ない年と多い年を繰り返す傾向を示しており、前年は新型コロナウイルス感染症流行後初めて大規模

に流行し、2025 年は前年比 0.05 と大幅に減少した。

【前年比減少疾患】

新型コロナウイルス感染症：報告数は 46,732 人、定点当たり 112.95 人と、前年比（定点当たり）0.51 と約半分に減少した。

咽頭結膜熱：報告数は 3,341 人、定点当たり 12.75 人で、前年比（定点当たり）0.78 と減少した。

手足口病：報告数は 3,035 人、定点当たり 11.63 人で、前年比（定点当たり）0.05 と大幅に減少した。

ヘルパンギーナ：報告数は 5,416 人、定点当たり 20.81 人で、前年比（定点当たり）0.77 と減少した。

【前年並みであった疾患】

インフルエンザ：報告数は 151,906 人、定点当たり 366.74 人と、前年比（定点当たり）1.06 であった。

R S ウイルス感染症：報告数は 6,769 人、定点当たり 25.89 人で、前年比（定点当たり）は 1.05 であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：報告数は 32,783 人、定点当たり 124.79 人と、前年比（定点当たり）0.92 であった。

伝染性紅斑：報告数は 8,630 人、定点当たり 32.90 人で、前年比（定点当たり）は 0.94 であった。

突発性発しん：報告数は 3,670 人、定点当たり 14.01 人で、前年比（定点当たり）1.03 であった。

流行性耳下腺炎：報告数は 789 人、定点当たり 3.01 人で、前年比（定点当たり）は 1.06 であった。

【前年比増加疾患】

感染性胃腸炎：報告数は 90,963 人、定点当たり 346.22 人で、前年比（定点当たり）1.48 と増加した。

水痘：報告数は 6,228 人、定点当たり 23.73 人であり、前年比（定点当たり）2.30 と増加した。

不明発しん症：報告数は 1,068 人、定点当たり 4.10 人で、前年比（定点当たり）は 1.93 と増加した。

川崎病：報告数は 267 人、定点当たり 1.02 人で、前年比（定点当たり）1.52 と増加した。

イ 眼科疾患

急性出血性結膜炎：報告数は 22 人、定点当たり 0.57 人、前年比（定点当たり）は 1.58 であった。

流行性角結膜炎：報告数は 1,175 人、定点当たり 30.40 人、前年比（定点当たり）は 1.30 であった。

ウ 基幹定点における週報告疾患

細菌性髄膜炎：報告数は 24 人、定点当たり報告数は 0.96 人で、前年比（定点当たり）0.62 と減少した。

無菌性髄膜炎：報告数は 51 人、定点当たり 2.04 人で、前年比（定点当たり）0.84 であった。

マイコプラズマ肺炎：報告数は 565 人、定点当たりの報告数は 22.60 人で、前年比（定点当たり）0.30 と減少した。

クラミジア肺炎（オウム病を除く）：報告数は 39 人、定点当たりの報告数は 1.56 人で、前年比（定点当たり）1.86 と増加した。

感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）：報告数は 111 人、定点当たりの報告数は 4.44 人で、前年比（定点当たり）7.40 と増加した。

インフルエンザ入院：報告数は 1,690 人、定点当たりの報告数は 67.60 人で、前年比（定点当たり）1.27 であった。

新型コロナウイルス感染症入院：報告数は 3,236 人、定点当たりの報告数は 129.44 人で、前年比（定点当たり）0.52 と約半分に減少した。

エ 基幹定点における月報告疾患

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数は 729 人、定点当たりの報告数は 29.16 人で、前年比（定点当たり）1.00 であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数は 60 人、定点当たりの報告数は 2.40 人で、前年比（定点当たり）1.03 であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数は 18 人、定点当たりの報告数は 0.72 人で、前年比（定点当たり）2.25 に増加した。

オ 性感染症

2025 年に前年（2024 年）より増加した性感染症は性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、膣トリコモナス症で、減少した性感染症は性器クラミジア感染症、淋菌感染症であった。

性器クラミジア感染症：報告数は 2,422 人（定点当たり 44.34 人）で、前年比（定点当たり）0.95 であった。男性の報告数は 1,348 人（前年比 0.91）、女性は 1,074 人（前年比 0.99）であった。

性器ヘルペスウイルス感染症：報告数は 568 人（定点当たり 10.38 人）で、前年比 1.18 であった。男性は 311 人（前年比 1.05）、女性は 257 人（前年比 1.38）であった。

尖圭コンジローマ：報告数は 659 人（定点当たり 12.06 人）で、前年比 1.12 であった。男性の報告数は 467 人（前年比 1.18）、女性は 192 人（前年比 1.00）であった。

淋菌感染症：報告数は 720 人（定点当たり 13.17 人）で、前年比 0.81 と減少した。男性は 509 人（前年比 0.79）、女性は 211 人（前年比 0.86）であった。

膣トリコモナス症：報告数は 102 人（定点当たり 1.86 人）で、前年比 1.15 倍であった。男性は 13 人（前年比 4.80）、女性は 89 人（前年比 1.04）であった。

（３）疑似症

3 例の報告があった。いずれもエコーウイルス 11 型感染例または感染疑い例であった。

表2-1(1) 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(一～四類、五類全数)

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-
	結核 ^{*15}							
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群 ^{*9}	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1) ^{*1}	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*6}	-	-	-	-	-	-	-
三类	コレラ	2	-	-	1	2	2	-
	細菌性赤痢	27	11	2	2	9	25	14
	腸管出血性大腸菌感染症	388	332	329	356	442	471	463
	腸チフス	3	2	1	6	8	7	7
	パラチフス	4	1	-	4	3	4	4
四類	E型肝炎	128	118	113	131	166	142	149
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	143	24	14	6	13	21	18
	エキノкокクス症	-	-	1	3	-	1	2
	エムボックス ^{*14}	-	-	-	5	168	14	17
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-
	オウム病	3	1	-	4	-	-	1
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	1	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	3	-	-	-	2	1
	ジカウイルス感染症 ^{*10}	-	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}	1	-	-	1	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱 ^{*2}	11	-	-	1	1	5	2
	つつが虫病	12	21	12	14	10	5	8
	デング熱	130	13	-	26	44	68	51
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	-	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	4	-	1	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-	1	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	1	-	-	-	1	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	-	1	1	1	-	-	-

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
四 類	マラリア	22	6	11	9	14	10	9
	野兔病	—	—	—	—	—	—	—
	ライム病	1	1	—	2	1	1	1
	リッサウイルス感染症	—	—	—	—	—	—	—
	リフトバレー熱	—	—	—	—	—	—	—
	類鼻疽	—	1	—	—	—	—	—
	レジオネラ症	187	148	163	120	168	261	180
	レプトスピラ症	9	2	3	5	5	5	6
	ロッキー山紅斑熱	—	—	—	—	—	—	—
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	155	116	97	117	88	103	90
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	98	60	49	35	43	42	64
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 ^{*7}	237	171	210	208	228	209	140
	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く） ^{*12}	7	4	2	4	6	5	2
	急性脳炎	81	31	26	28	45	54	40
	クリプトスポリジウム症	4	—	—	2	1	14	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	19	17	12	18	20	11	15
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	126	101	85	107	141	246	143
	後天性免疫不全症候群	406	383	357	288	302	289	275
	ジアルジア症	12	8	8	12	12	15	15
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^{*5}	85	23	20	19	53	70	69
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ^{*5}	5	2	—	1	4	10	15
	侵襲性肺炎球菌感染症 ^{*5}	382	163	128	141	218	281	379
	水痘（入院例） ^{*7}	80	50	32	49	59	68	96
	先天性風しん症候群	2	—	—	—	—	—	—
	梅毒	1,712	1,579	2,451	3,677	3,701	3,760	3,386
	播種性クリプトコックス症 ^{*7}	12	18	14	15	17	21	17
	破傷風	8	8	4	6	7	3	7
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—	—	—	—	—
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	8	8	12	8	9	7	12
	百日咳 ^{*11}	1,340	262	69	55	116	400	7,135
	風しん ^{*3}	860	29	2	4	4	1	2
	麻しん ^{*3}	124	2	—	—	10	10	34
	薬剤耐性アシネトバクター感染症 ^{*8}	2	—	1	2	3	1	3
新型 [#]	新型コロナウイルス感染症 ^{*13}		68,506	295,833	3,369,318	*13		

*1 2008年5月12日より追加指定。

*2 2011年2月1日より追加指定。

*3 2008年1月1日より五類（定点把握対象）から五類（全数把握対象）に変更。

*4 2013年3月4日より追加指定。

*5 2013年4月1日より髄膜炎菌性髄膜炎に替わり指定。

*6 2013年4月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

*7 2014年9月19日より追加指定、2023年5月26日から法令上の名称変更。（変更前はカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症）

*8 2011年2月1日より五類（定点把握対象）に追加指定、2014年9月19日に五類（全数把握対象）に変更。

*9 2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*10 2016年2月15日より追加指定。

*11 2018年1月1日より五類（定点把握対象）から五類（全数把握対象）に変更。

*12 2018年5月1日より追加指定。

*13 2020年2月1日より指定感染症に追加指定、2021年2月13日より新型インフルエンザ等感染症に変更、

2023年5月8日から五類（定点把握対象）に変更。

*14 2023年5月26日から法令上の名称変更。（変更前はサル痘）

*15 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

新型インフルエンザ等感染症

表2-1(2) 東京都感染症発生動向調査年別患畜報告数（全数動物）

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
エボラ出血熱のサル	—	—	—	—	—	—	—
マールブルグ病のサル	—	—	—	—	—	—	—
ペストのプレーリードッグ	—	—	—	—	—	—	—
重症急性呼吸器症候群のイタチアナグマ	—	—	—	—	—	—	—
重症急性呼吸器症候群のタヌキ	—	—	—	—	—	—	—
重症急性呼吸器症候群のハクビシン	—	—	—	—	—	—	—
結核のサル	—	—	—	—	—	—	—
中東呼吸器症候群のヒトコブラクダ ^{*1}	—	—	—	—	—	—	—

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	-	-	-	-	3	-	-
細菌性赤痢のサル	-	-	-	-	-	-	-
ウエストナイル熱の鳥類	-	-	-	-	-	-	-
エキノコックス症の犬	-	-	-	-	-	-	-

*1 2014年7月26日より追加指定

表2-2 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(急性呼吸器感染症定点・小児科定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
小児科定点数	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264
急性呼吸器感染症定点数	419	419	419	419	419	419	419	419	419	419
インフルエンザ	125,207 302.31	129,813 314.14	137,262 331.57	148,861 361.04	33,424 81.86	43 0.11	3,318 8.25	166,792 402.93	143,719 345.47	151,906 366.74
新型コロナウイルス感染症 ^{*1}								89,884 217.41	91,965 221.34	46,732 112.95
急性呼吸器感染症(ARI) ^{*2}										927,732 2,228.42
RSウイルス感染症 ^{*3}	7,021 27.06	8,838 34.47	7,830 30.49	8,682 34.00	570 2.20	16,189 62.94	7,564 29.40	7,000 26.90	6,485 24.69	6,769 25.89
咽頭結膜熱	5,026 19.38	7,322 28.21	4,671 17.96	4,405 17.04	1,506 5.84	1,596 6.19	1,420 5.52	14,418 55.36	4,310 16.44	3,341 12.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31,211 120.13	30,664 117.71	32,120 123.25	29,223 112.95	13,314 51.33	4,014 15.58	2,094 8.14	25,052 96.27	35,588 135.59	32,783 124.79
感染性胃腸炎	110,239 423.72	84,981 326.63	79,282 304.52	77,421 299.71	40,036 154.79	45,400 176.04	63,709 248.04	73,680 283.49	61,265 233.59	90,963 346.22
水痘	5,541 21.34	5,135 19.73	4,515 17.35	5,739 22.25	2,591 10.05	1,287 4.99	990 3.85	1,666 6.41	2,706 10.30	6,228 23.73
手足口病	6,993 26.97	33,056 129.10	8,452 32.65	34,136 132.46	1,020 3.98	2,542 9.82	16,911 65.92	7,183 27.58	59,022 224.86	3,035 11.63
伝染性紅斑	2,485 9.57	1,311 5.04	10,733 41.36	6,071 23.60	465 1.80	265 1.03	174 0.68	349 1.34	9,187 34.90	8,630 32.90
突発性発しん	7,231 27.87	7,056 27.13	6,771 26.05	5,872 22.77	5,610 21.76	5,291 20.53	3,889 15.13	3,447 13.26	3,571 13.61	3,670 14.01
百日咳 ^{*4}	181 0.70	113 0.44								
ヘルパンギーナ	13,094 50.69	6,812 26.54	8,188 32.01	10,341 40.26	674 2.61	2,595 10.03	4,423 17.23	16,077 61.77	7,063 26.91	5,416 20.81
流行性耳下腺炎	8,526 32.88	2,903 11.16	1,246 4.79	994 3.85	688 2.67	651 2.53	487 1.89	593 2.28	746 2.84	789 3.01
不明発しん症 ^{*5}	983 3.79	1,101 4.25	1,073 4.14	817 3.17	492 1.91	443 1.72	360 1.40	645 2.48	507 1.93	1,068 4.10
川崎病 ^{*5}	208 0.80	205 0.79	214 0.82	150 0.58	131 0.51	168 0.65	93 0.36	166 0.64	176 0.67	267 1.02

*1 2023年19週より実施

*2 2025年15週より実施

*3 2003年45週より実施

*4 2018年1月1日から全数把握対象疾患

*5 東京都独自疾患

表2－3 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(眼科定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
定点数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
急性出血性結膜炎	11	12	14	11	11	2	3	21	14	22
	0.28	0.31	0.37	0.29	0.29	0.05	0.08	0.55	0.36	0.57
流行性角結膜炎	1,201	1,219	1,060	649	363	284	311	996	909	1,175
	31.03	31.48	28.22	17.35	9.62	7.51	8.21	25.80	23.37	30.40

表2－4 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(基幹定点週報告分)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
細菌性髄膜炎	33	41	32	39	25	24	17	36	39	24
	1.32	1.64	1.28	1.57	1.00	0.96	0.68	1.44	1.56	0.96
無菌性髄膜炎	77	39	33	48	32	25	18	38	61	51
	3.08	1.56	1.32	1.93	1.28	1.01	0.72	1.52	2.44	2.04
マイコプラズマ肺炎	1,047	237	230	349	169	19	7	50	1,855	565
	41.88	9.48	9.20	14.02	6.79	0.76	0.28	2.00	74.20	22.60
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	50	46	40	39	25	17	22	9	21	39
	2.00	1.84	1.60	1.56	1.01	0.68	0.88	0.36	0.84	1.56
感染性胃腸炎 ^{*1} (ロタウイルスによる)	108	235	110	188	8	4	4	5	15	111
	4.32	9.40	4.40	7.53	0.32	0.16	0.16	0.20	0.60	4.44
インフルエンザ入院 ^{*2}	649	902	1,113	1,511	357	2	26	878	1,335	1,690
	25.96	36.08	44.52	60.49	14.28	0.08	1.04	35.14	53.40	67.60
新型コロナウイルス 感染症入院 ^{*3}								1,052	6,194	3,236
								42.08	247.76	129.44

*1 2013年42週より実施

*2 2011年36週より実施

*3 2023年39週より実施

表2－5 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(基幹定点月報告分)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	867	881	804	894	823	814	731	693	730	729
	34.68	35.24	32.16	35.76	32.92	32.56	29.24	27.72	29.20	29.16
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	138	105	102	96	22	42	40	71	58	60
	5.52	4.20	4.08	3.84	0.88	1.68	1.60	2.84	2.32	2.40
薬剤耐性緑膿菌感染症	22	3	9	8	7	5	8	8	8	18
	0.88	0.12	0.36	0.32	0.28	0.20	0.32	0.32	0.32	0.72

表2－6 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(性感染症定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
定点数	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
性器クラミジア感染症	2,712	2,294	2,551	2,767	2,116	2,225	2,261	2,660	2,574	2,422
	49.39	41.77	46.46	50.93	39.31	40.69	41.78	48.59	46.86	44.34
性器ヘルペスウイルス感染症	1,400	1,279	1,037	977	663	718	679	598	485	568
	25.49	23.29	18.88	17.98	12.31	13.14	12.54	10.94	8.83	10.38
尖圭コンジローマ	1,321	1,021	1,051	1,564	956	1,056	1,157	1,050	591	659
	24.06	18.58	19.14	28.81	17.72	19.31	21.42	19.21	10.76	12.06
淋菌感染症	1,528	1,109	1,104	1,185	876	1,018	1,041	1,070	894	720
	27.82	20.20	20.11	21.81	16.25	18.62	19.26	19.56	16.28	13.17
膺トリコモナス症 *	117	110	128	118	100	95	103	79	89	102
	2.13	2.00	2.33	2.17	1.86	1.74	1.90	1.44	1.62	1.86

* 東京都独自疾患

3 各疾患の動向

(1) 一～四類、五類感染症（全数把握対象）

ア 一類感染症

一類感染症（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）は届出がなかった。

イ 二類感染症

① 結核

結核の発生動向は別途、「東京都における結核の概況（2025 年／令和 7 年）」で報告する。

② その他の二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）は届出がなかった。

ウ 三類感染症

① コレラ

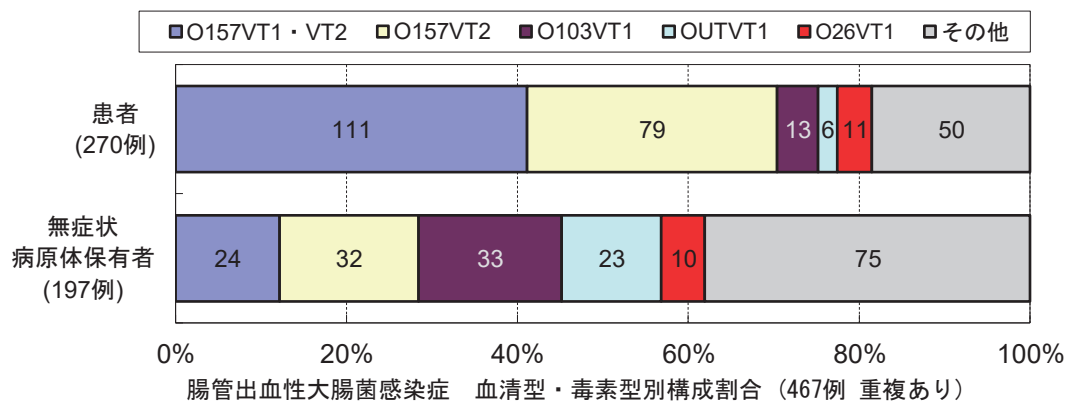
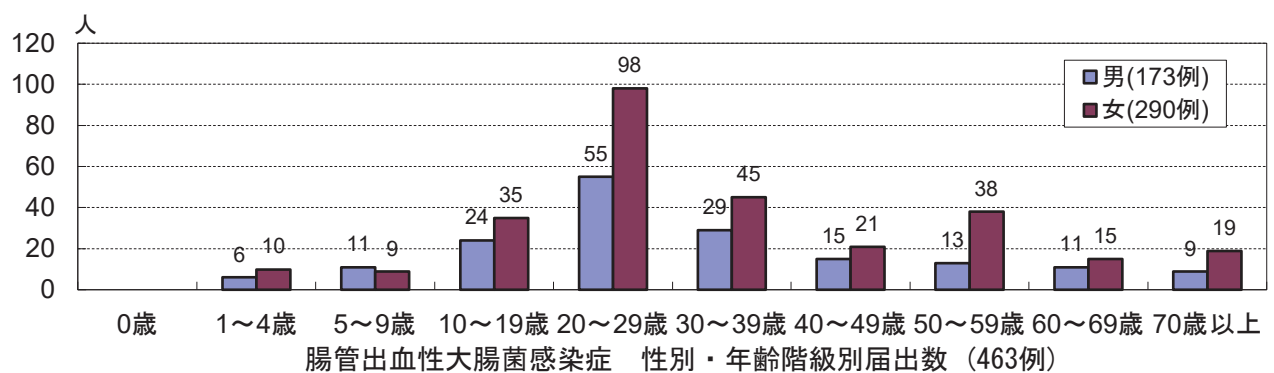
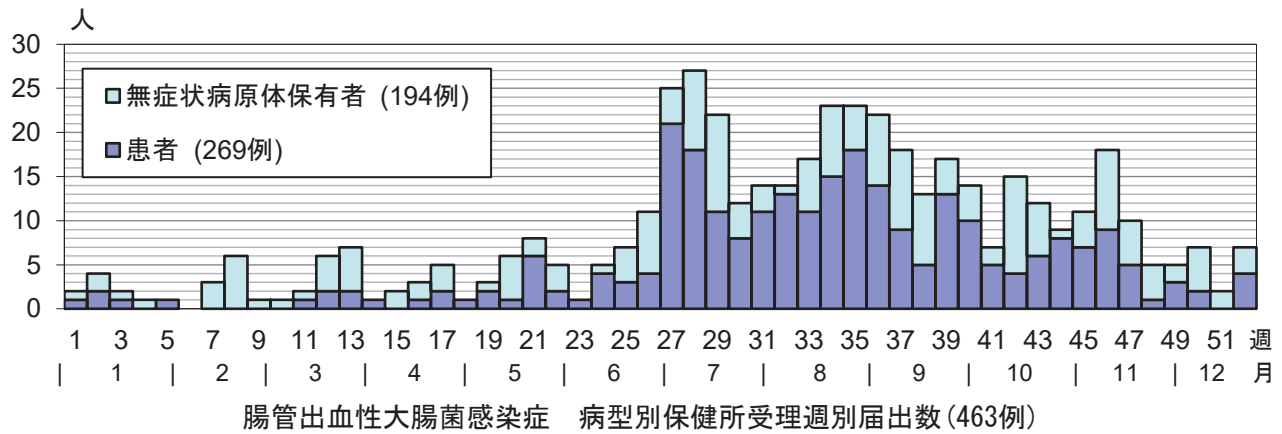
2025 年は届出がなかった。

② 細菌性赤痢

2025 年は 14 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 10 例、女性 4 例であった。年齢階級別では 20～29 歳 5 例、30～39 歳 1 例、40～49 歳 3 例、50～59 歳 3 例、60～69 歳 2 例であった。菌種は *Shigella sonnei* 8 例、*Shigella flexneri* 6 例であった。推定感染地は国内 8 例、国外 5 例（インド、エジプト、ボツワナ、ミャンマー、米国又はメキシコ各 1 例）、不明 1 例であった。推定感染経路は経口感染 10 例、性的接触 2 例（同性間 1 例、性別不明 1 例）、不明 2 例であった。

③ 腸管出血性大腸菌感染症

2025 年は 463 例の届出があった。届出の内訳は、患者 269 例、無症状病原体保有者 194 例であった。性別では男性 173 例、女性 290 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 36 例（うち 5 歳未満 16 例）、10～19 歳 59 例、20～29 歳 153 例、30～39 歳 74 例、40～49 歳 36 例、50～59 歳 51 例、60～69 歳 26 例、70～79 歳 16 例、80 歳～89 歳 11 例、90 歳以上 1 例であった。血清型・毒素型は O157 VT1・VT2 が 135 例（患者 111 例、無症状病原体保有者 24 例）で最多であった。推定感染地は国内 291 例、国外 41 例（韓国 28 例、インドネシア、中国各 2 例、イタリア、エジプト、スリランカ、タイ、トルコ、フランス、ベトナム、ラオス、イギリス又はフランス各 1 例）、不明 131 例であった。推定感染経路は経口感染 194 例、接触感染 15 例、経口感染又は接触感染 11 例、不明 243 例であった。溶血性尿毒症症候群（HUS）と判明しているものは 5 例あり、10 歳未満 3 例（うち 5 歳未満 1 例）、20～29 歳 1 例、50～59 歳 1 例であった。



腸管出血性大腸菌感染症 血清型・毒素型別届出数（検出数：467）

血清型	毒素型	検出数	血清型	毒素型	検出数
O8	VT2	9	O121	VT2	3
O25	VT2	1	O128	VT2	1
	VT1	21		VT1・VT2	2
O26	VT2	6	O136	VT1	1
	VT1・VT2	2	O145	VT2	6
	不明	1	O146	VT1・VT2	1
O28	VT1	1	O148	VT2	1
O28ac	VT1・VT2	1	O153	VT2	2
O55	VT1	1		VT1	5
O78	VT1	1		VT2	111
	VT1	2		VT1・VT2	135
O91	VT1・VT2	5		不明	12
	VT1	46	O159	VT2	1
O103	VT1・VT2	1		VT1	29
	不明	1	OUT	VT2	17
O111	VT1	3		VT1・VT2	9
	VT1・VT2	2		VT1	10
O115	VT1	1	O 不明	VT2	8
	VT2	2		VT1・VT2	6

4 例で複数の血清型が検出されたため、本表の総数は検出された血清型の延べ数とする。

溶血性尿毒症症候群（HUS）発症例（5 例）

受理週	性別	年齢階級	血清型・毒素型	推定感染地	推定感染経路等
27	女	10 歳未満	O157 VT1VT2	国内	接触感染（姉）
28	女	20～29 歳	O157 VT1VT2	国内	経口感染（ユッケ）
30	男	10 歳未満	O157 VT1VT2	国内	不明
36	女	10 歳未満	O157 VT2	国内	経口感染（焼肉など）
37	女	50～59 歳	O157 VT1VT2	国内	経口感染（バーベキュー）

④ 腸チフス

2025 年は 7 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 4 例、女性 3 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 2 例（うち 5 歳未満 1 例）、10～19 歳 1 例、20～29 歳 3 例、30～39 歳 1 例であった。ファージ型は UVS4 型 2 例、A 型、D2 型、DVS 型、E1 型、E10 型各 1 例であった。推定感染地は国外 6 例（インド 3 例、インドネシア 2 例、フィリピン 1 例）、不明 1 例であった。推定感染経路は経口感染 3 例、不明 4 例であった。

⑤ パラチフス

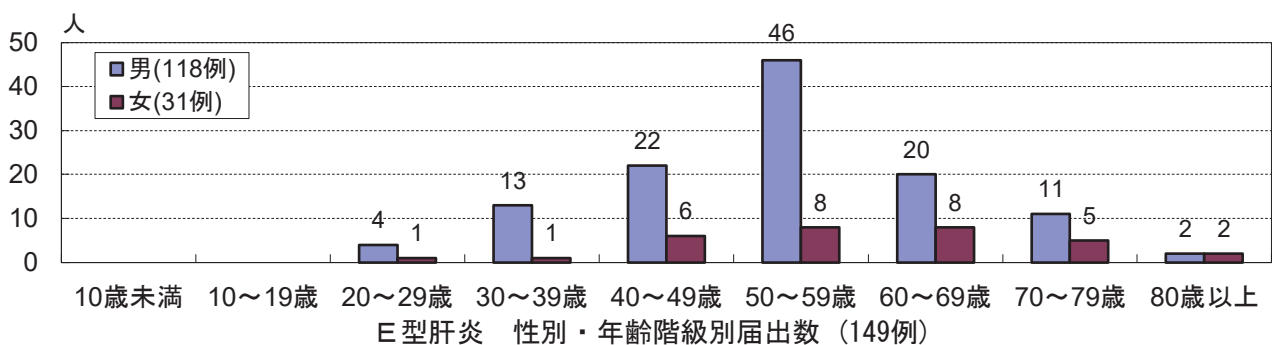
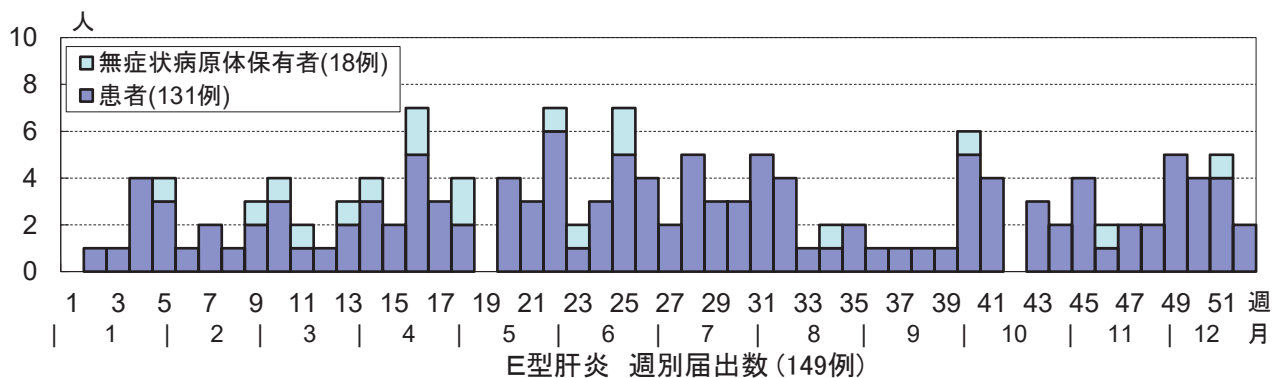
2025 年は 4 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 2 例、女性 2 例であった。年齢階級別で

は、30～39 歳 2 例、40～49 歳 2 例であった。ファージ型は 2 型 2 例、UT (Untypable)、RDNC (Reacted but did not conform) 各 1 例であった。推定感染地は全て国外（インド、バングラデシュ各 2 例）であった。推定感染経路は経口感染 3 例、不明 1 例であった。

エ 四類感染症

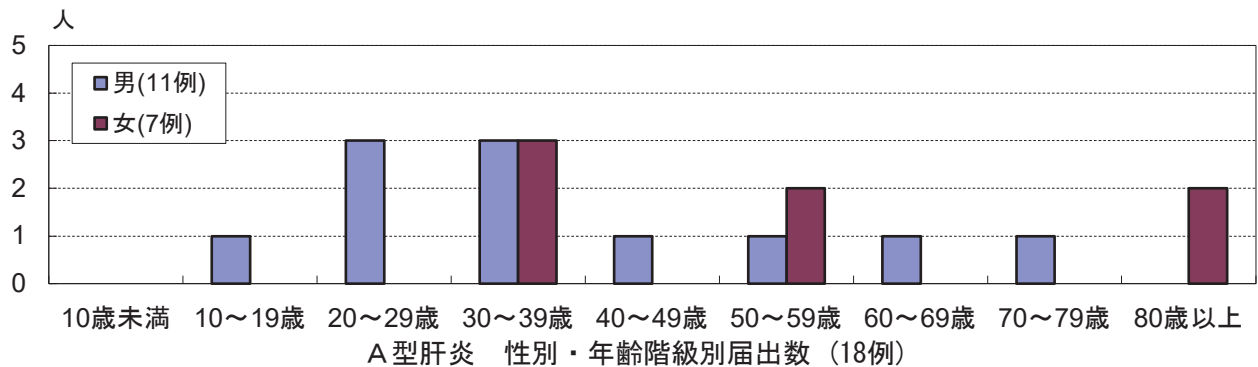
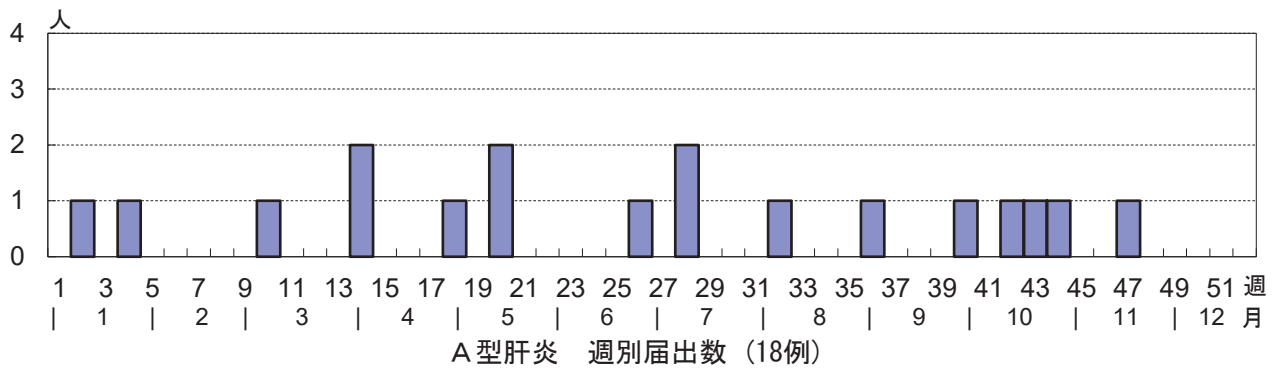
① E 型肝炎

2025 年は 149 例の届出があった。届出の内訳は、患者 131 例、無症状病原体保有者 18 例であった。性別では男性 118 例、女性 31 例であった。年齢階級別では 20～29 歳 5 例、30～39 歳 14 例、40～49 歳 28 例、50～59 歳 54 例、60～69 歳 28 例、70～79 歳 16 例、80～89 歳 4 例であった。推定感染地は国内 107 例、国外 5 例（インドネシア、韓国、中国、ベトナム、マレーシア各 1 例）、不明 37 例であった。推定感染経路は経口感染 70 例、動物・蚊・昆虫等からの感染 1 例、不明 78 例であった。経口感染 70 例の推定原因食品は、肉類 48 例、魚介類 2 例、不明 20 例であった。



② A型肝炎

2025 年は 18 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 11 例、女性 7 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、20～29 歳 3 例、30～39 歳 6 例、40～49 歳 1 例、50～59 歳 3 例、60～69 歳 1 例、70～79 歳 1 例、80～89 歳 2 例であった。推定感染地は国内 7 例、国外 7 例（ウガンダ、韓国、チェコ、中国、バングラデシュ、香港、ミャンマー各 1 例）、不明 4 例であった。推定感染経路は経口感染 7 例、同性間性的接触 2 例、不明 9 例であった。経口感染 7 例の推定原因食品は肉類 2 例、韓国の屋台での飲食 1 例、ウガンダでの飲水・食事 1 例、不明 3 例であった。

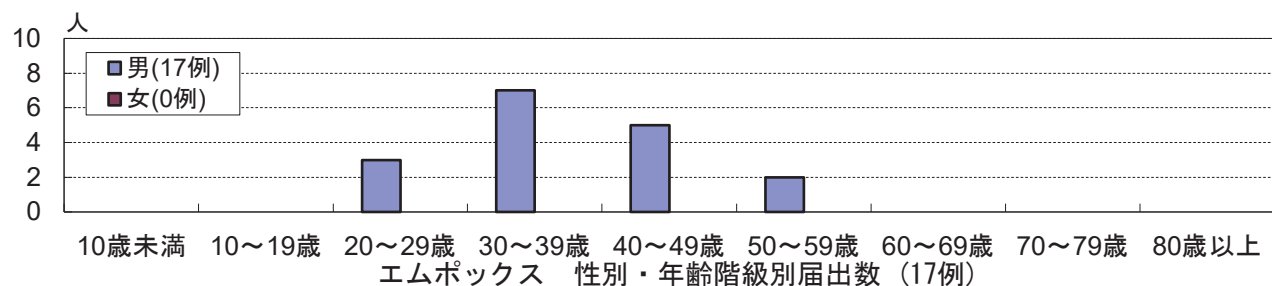
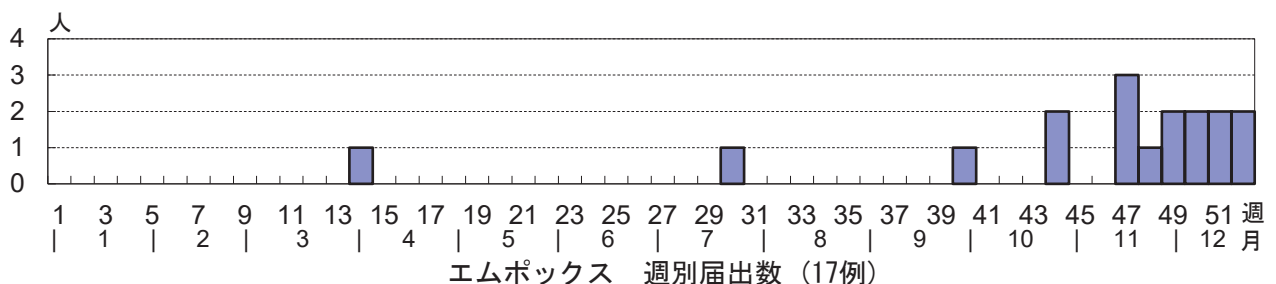


③ エキノコックス症

2025 年は 2 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 1 例、女性 1 例であった。年齢階級別では 40～49 歳 1 例、50～59 歳 1 例であった。推定感染地は全て不明であった。推定感染経路は全て不明であった。

④ エムボックス

2025 年は 17 例の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性であった。年齢階級別では 20～29 歳 3 例、30～39 歳 7 例、40～49 歳 5 例、50～59 歳 2 例であった。推定感染地は国内 11 例、国外 2 例（タイ、フィリピン各 1 例）、国内又は国外 1 例（タイ）、不明 3 例であった。推定感染経路は全て接触感染であった。遺伝的系統群は全てクレードIIであった。



⑤ オウム病

2025 年は 1 例の届出があった。性別は女性であった。年齢階級は 80～89 歳であった。推定感染地は国内であった。感染経路は鳥類との接触であった。

⑥ コクシジオイデス症

2025 年は 1 例の届出があった。性別は男性であった。年齢階級は 60～69 歳であった。推定感染地は国外（ナイジェリア又はシリア）であった。推定感染経路は不明であった。

⑦ チクングニア熱

2025 年は 2 例の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性であった。年齢階級別では 20～29 歳 1 例、30～39 歳 1 例であった。推定感染地は全て国外（スリランカ）であった。推定感染経路は全て動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

⑧ つつが虫病

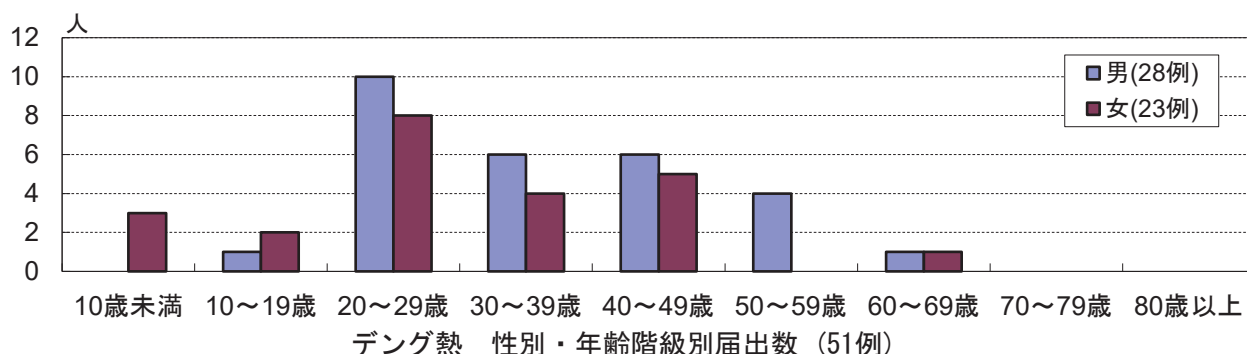
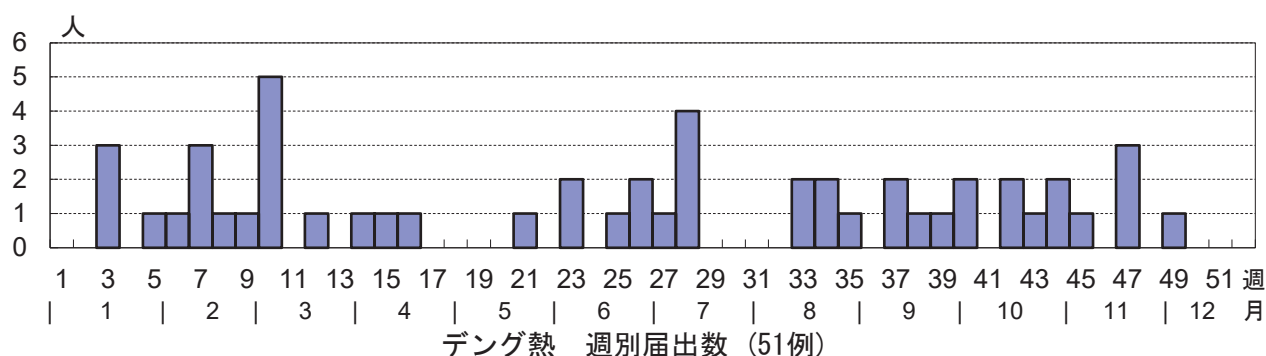
2025 年は 8 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 3 例、女性 5 例であった。年齢階級別では 40～49 歳 1 例、50～59 歳 1 例、60～69 歳 2 例、70～79 歳 3 例、80～89 歳 1 例であった。推定感染地は東京都 4 例（島しょ地区）、新潟県、岐阜県、神奈川県又は静岡県各 1 例、不明 1 例であった。推定感染経路は全て動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

つつが虫病届出例（8 例）

受理週	性別	年齢階級	推定感染地
2	男	70～79 歳	岐阜県
4	女	60～69 歳	東京都（島しょ）
5	男	40～49 歳	東京都（島しょ）
18	男	80～89 歳	東京都（島しょ）
20	女	60～69 歳	新潟県
49	女	50～59 歳	不明
51	女	70～79 歳	東京都（島しょ）
52	女	70～79 歳	神奈川県又は静岡県

⑨ デング熱

2025 年は 51 例の届出があった。届出の内訳は、デング熱 50 例、デング出血熱 1 例であった。性別では男性 28 例、女性 23 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 3 例（うち 5 歳未満なし）、10～19 歳 3 例、20～29 歳 18 例、30～39 歳 10 例、40～49 歳 11 例、50～59 歳 4 例、60～69 歳 2 例であった。血清型は 36 例報告されており、その内訳は 1 型 13 例、2 型 15 例、3 型 6 例、4 型 2 例であった。推定感染地は全て国外（インドネシア 20 例、ベトナム 7 例、インド 6 例、タイ 5 例、カンボジア、フィリピン各 2 例、スリランカ、バングラデシュ、フィジー、ブラジル、ガイアナ又はトリニダード・トバゴ又はコロンビア、スリランカ又はタイ又は香港、トンガ又は米国、マレーシア又はインドネシア、マレーシア又はシンガポール各 1 例）であった。推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染 50 例、不明 1 例であった。



⑩ マラリア

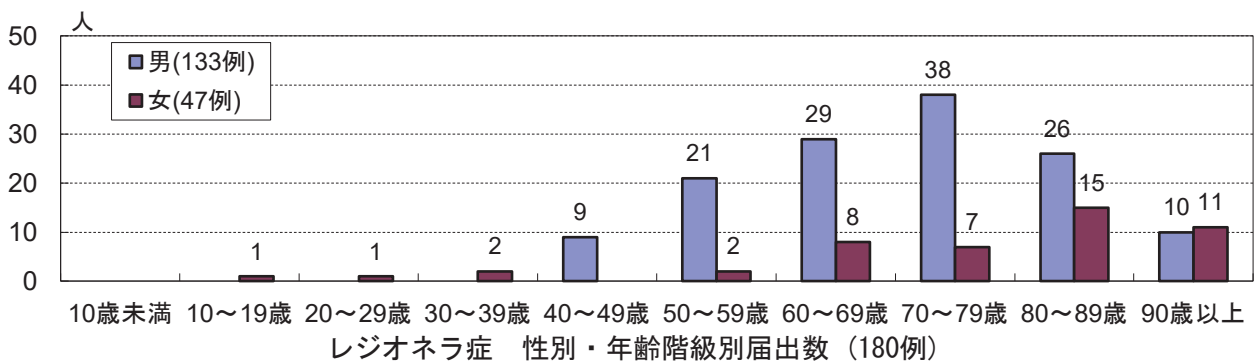
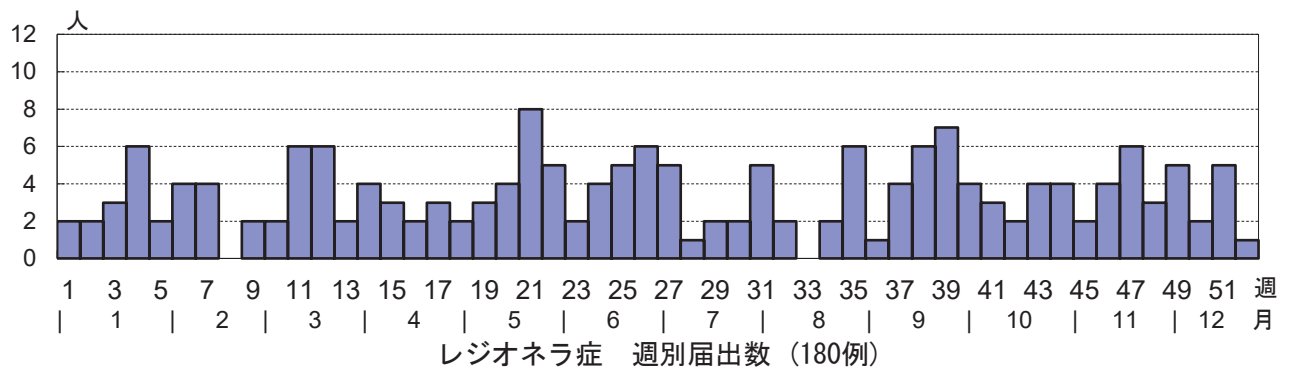
2025 年は 9 例の届出があった。届出の内訳は、三日熱マラリア 3 例、熱帯熱マラリア 3 例、病型不明マラリア 3 例であった。性別では全て男性であった。年齢階級別では 30～39 歳 2 例、40～49 歳 4 例、50～59 歳 3 例であった。推定感染地は、三日熱マラリアでは全て国外（インドネシア、エチオピア、ブラジル各 1 例）、熱帯熱マラリアでは全て国外（ガーナ、トーゴ、南スーダン各 1 例）、病型不明では全て国外（ナイジェリア 2 例、エチオピア 1 例）であった。推定感染経路は全て動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

⑪ ライム病

2025 年は 1 例の届出があった。性別は男性であった。年齢階級は 60～69 歳であった。推定感染地は国外（米国）であった。推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

⑫ レジオネラ症

2025 年は 180 例の届出があった。届出の内訳は、肺炎型 165 例、ポンティアック熱型 13 例、無症状病原体保有者 2 例であった。性別では男性 133 例、女性 47 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、20～29 歳 1 例、30～39 歳 2 例、40～49 歳 9 例、50～59 歳 23 例、60～69 歳 37 例、70～79 歳 45 例、80～89 歳 41 例、90 歳以上 21 例で、このうち死亡例は 6 例（60～69 歳 1 例、70～79 歳 3 例、80～89 歳 1 例、90 歳以上 1 例）の報告があった。推定感染地は国内 144 例、国外 8 例（インド 2 例、インドネシア、オーストラリア、台湾、米国、マレーシア、台湾又はベトナム各 1 例）国内又は国外 1 例（香港）、不明 27 例であった。推定感染経路は、水系感染 61 例、塵埃感染 15 例、水系感染又は塵埃感染 1 例、その他 2 例、不明 101 例であった。水系感染のうち、公共浴場施設（温泉を含む）での感染と推定されたのは 31 例であった。



⑬ レプトスピラ症

2025 年は 6 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 4 例、女性 2 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 2 例、30～39 歳 2 例、40～49 歳 1 例、60～69 歳 1 例であった。推定感染地は国内 5 例、国外 1 例（フィリピン）であった。

レプトスピラ症届出例 (6 例)

受理週	性別	年齢階級	推定感染地	推定感染経路
13	男	30～39 歳	東京都	ネズミとの接触
36	女	40～49 歳	沖縄県	水系感染 (川)
40	男	10～19 歳	沖縄県	水系感染 (川)
42	男	10～19 歳	沖縄県	水系感染 (汚水)
46	男	60～69 歳	三重県	水系感染 (川)
49	女	30～39 歳	フィリピン	水系感染 (淡水)

⑭ その他の四類感染症

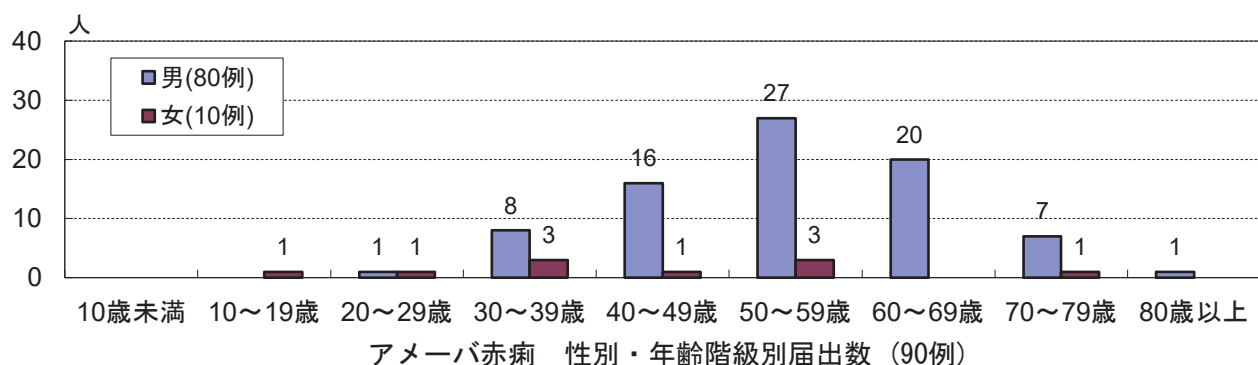
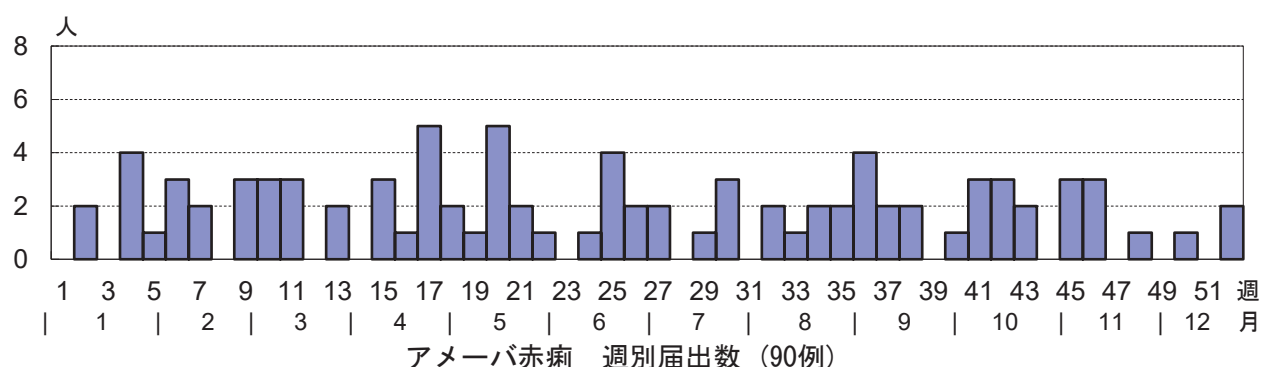
以下の疾患は届出がなかった。

ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、黄熱、オムスク出血熱、回帰熱、キャサヌル森林病、Q 熱、狂犬病、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9 を除く）、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、野兎病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、ロッキー山紅斑熱

オ 五類感染症（全数把握対象）

① アメーバ赤痢

2025 年は 90 例の届出があった。届出の内訳は、腸管アメーバ症 81 例、腸管外アメーバ症 7 例、腸管及び腸管外アメーバ症 2 例であった。性別では男性 80 例、女性 10 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、20～29 歳 2 例、30～39 歳 11 例、40～49 歳 17 例、50～59 歳 30 例、60～69 歳 20 例、70～79 歳 8 例、80～89 歳 1 例で、このうち死亡例は 1 例（70～79 歳）の報告があった。推定感染地は国内 48 例、国外 15 例（インドネシア、タイ、ベトナム各 2 例、インド、韓国、ケニア、米国、カンボジア又は台湾又はベトナム、タイ又は中国又はその他、インドネシア又はオーストラリア又はシンガポール、その他、渡航先不明各 1 例）、国内又は国外 3 例（タイ 2 例、インド 1 例）、不明 24 例であった。推定感染経路は性的接触 37 例（異性間 14 例、同性間 20 例、性別不明 3 例）、飲食物による経口感染 8 例、性別不明性的接触又は飲食物による経口感染 1 例、その他 2 例、不明 42 例であった。



② ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）

2025 年は 64 例の届出があった。届出の内訳は、B型肝炎 48 例、C型肝炎 8 例、エプスタイン・バーウイルス（以下、EBV）肝炎 3 例、エンテロウイルス（以下、EV）肝炎、サイトメガロウイルス（以下、CMV）肝炎各 2 例、ノロウイルス（以下、NoV）肝炎 1 例であった。

B型肝炎は 48 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 45 例、女性 3 例であった。年齢階級別では 20～29 歳 18 例、30～39 歳 14 例、40～49 歳 10 例、50～59 歳 2 例、60～69 歳 2 例、70～79 歳 1 例、80～89 歳 1 例であった。推定感染地は国内 38 例、国外 1 例（中国）、不明 9 例であった。推定感染経路は性的接触 35 例（異性間 14 例、同性間 14 例、両性間 1 例、性別不明 6 例）、静注薬物常用又は性別不明性的接触 1 例、その他 2 例、不明 10 例であった。

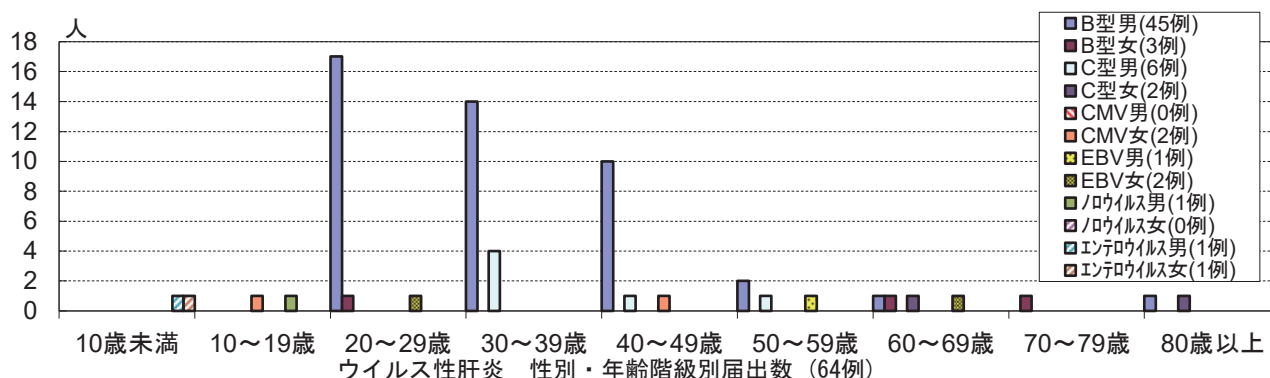
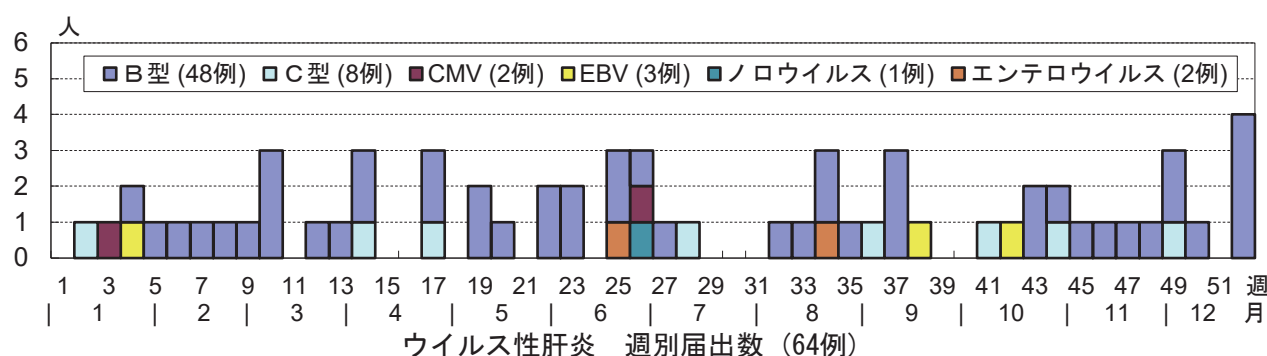
C型肝炎は 8 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 6 例、女性 2 例であった。年齢階級別では 30～39 歳 4 例、40～49 歳 1 例、50～59 歳 1 例、60～69 歳 1 例、80～89 歳 1 例であった。推定感染地は全て国内であった。推定感染経路は同性間性的接触 5 例、不明 3 例であった。

EBV 肝炎は 3 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 1 例、女性 2 例であった。年齢階級別では 20～29 歳 1 例、50～59 歳 1 例、60～69 歳 1 例であった。推定感染地は国内 1 例、不明 2 例であった。推定感染経路は全て不明であった。

EV 肝炎は 2 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 1 例、女性 1 例であった。年齢階級別では全て 5 歳未満であった。推定感染地は全て国内であった。推定感染経路は全て不明であった。

CMV 肝炎は 2 例の届出があった。届出の内訳は、性別では全て女性であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、40～49 歳 1 例であった。推定感染地は国内 1 例、不明 1 例であった。推定感染経路は全て不明であった。

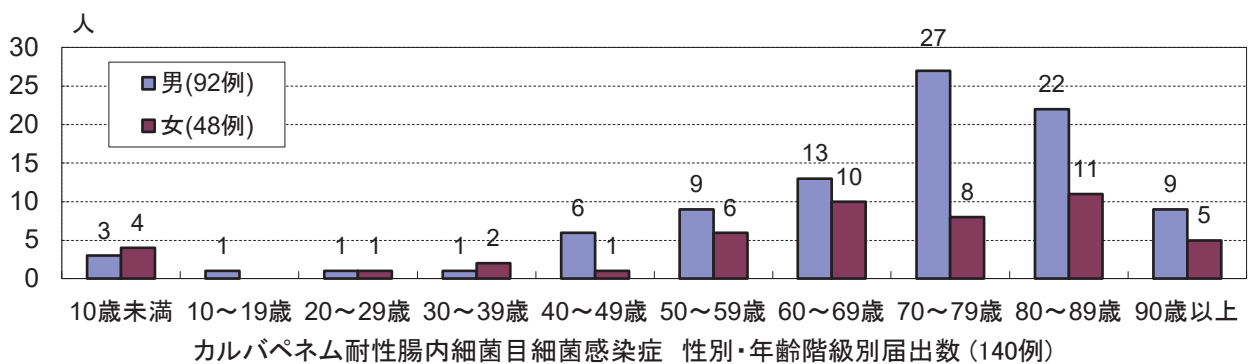
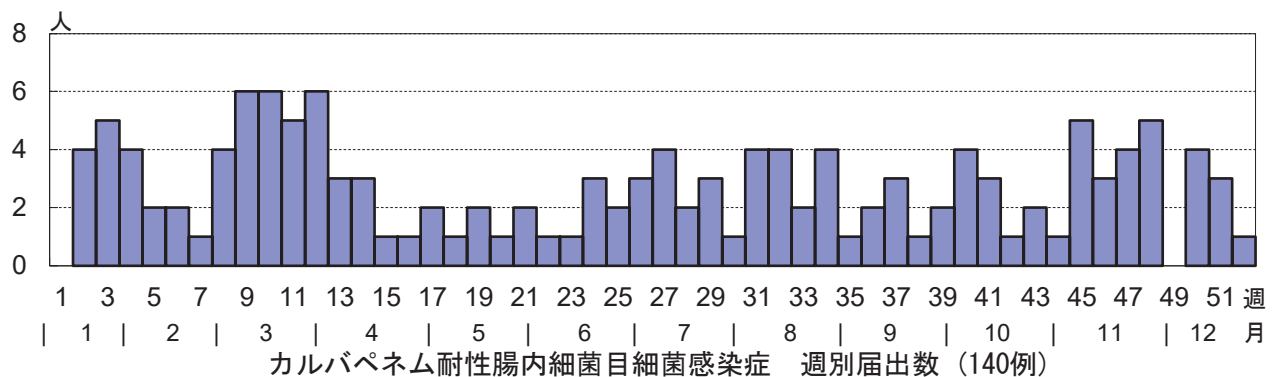
NoV 肝炎は 1 例の届出があった。性別は男性であった。年齢階級は 10～19 歳であった。推定感染地は国外（フィリピン）であった。推定感染経路はその他であった。



③ カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

2025 年は 140 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 92 例、女性 48 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 7 例（うち 5 歳未満 6 例）、10～19 歳 1 例、20～29 歳 2 例、30～39 歳 3 例、40～49 歳 7 例、50～59 歳 15 例、60～69 歳 23 例、70～79 歳 35 例、80～89 歳 33 例、90 歳以上 14 例で、このうち死亡例は 13 例（50～59 歳 1 例、60～69 歳 1 例、70～79 歳 4 例、80～89 歳 5 例、90 歳以上 2 例）の報告があった。推定感染地は国内 121 例、国外 3 例（カンボジア、台湾、バングラデシュ各 1 例）、不明 16 例であった。推定感染経路は以前からの保菌 41 例、医療器具関連感染 20 例（尿路カテーテル 14 例、人工呼吸器、中心静脈カテーテル各 2 例、その他 2 例）、手術部位感染 11 例、院内感染 9 例、以前からの保菌又は医療器具関連感染 7 例（尿路カテーテル 6 例、中心静脈カテーテル 1 例）、以前からの保菌又は手術部位感染 2 例、院内感染又は医療器具関連感染（尿路カテーテル）1 例、医療器具関連感染（その他）又は手術部位感染 1 例、手術部位感染又はその他 1 例、不明 37 例であった。分離された菌種は、*Klebsiella aerogenes* 36 例、*Klebsiella pneumoniae* 32 例、*Enterobacter cloacae* 30 例、*Escherichia coli* 23 例、

Enterobacter cloacae complex 7 例、*Klebsiella oxytoca* 3 例、*Citrobacter amalonaticus*、*Citrobacter freundii*、*Citrobacter freundii* complex、*Enterobacter aerogenes*、*Escherichia hermannii*、*Morganella morganii*、*Pantoea agglomerans*、*Serratia marcescens*、*K. pneumoniae*／*E. coli* 各 1 例であった。



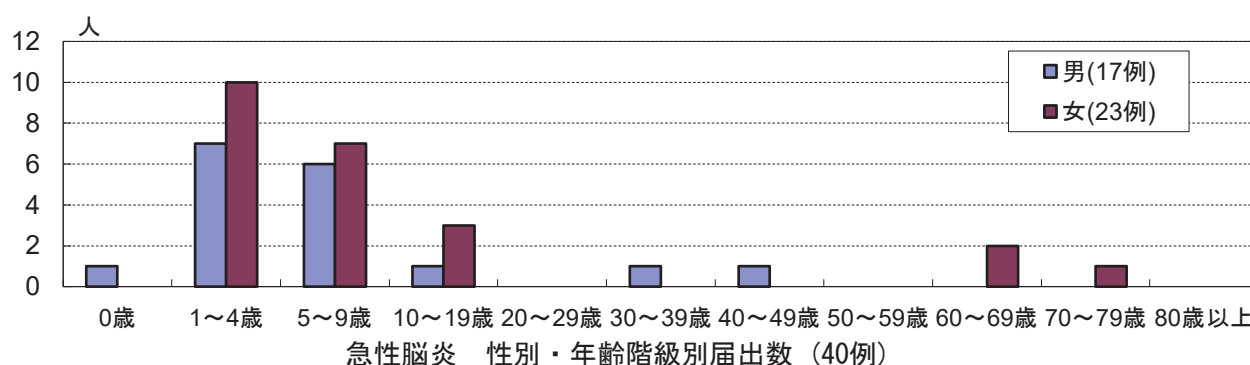
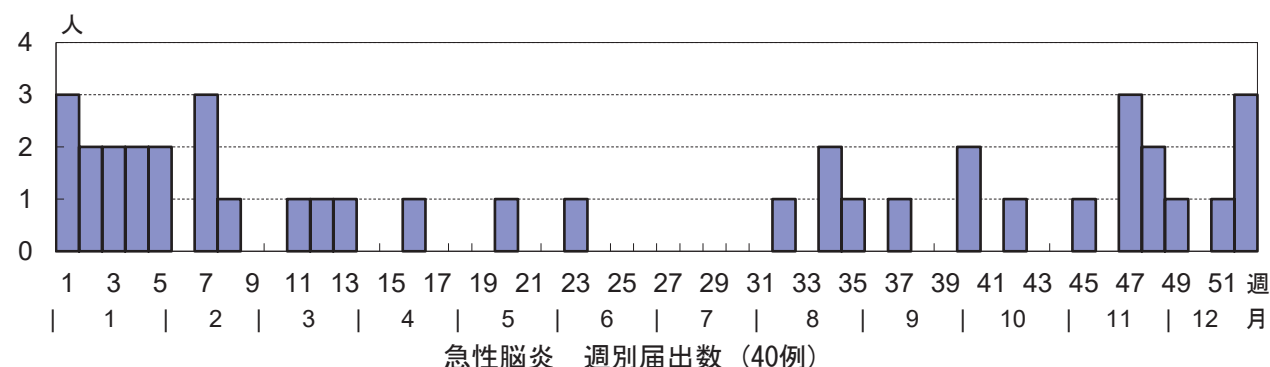
④ 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）

2025 年は 2 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 1 例、女性 1 例であった。年齢階級別では、10 歳未満 2 例（うち 5 歳未満なし）であった。推定感染地は全て国内であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1 例、不明 1 例であった。検出された病原体は全て不明であった。ポリオワクチン接種歴は、4 回 1 例、不明 1 例であった。

⑤ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

2025 年は 40 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 17 例、女性 23 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 31 例（うち 5 歳未満 18 例）、10～19 歳 4 例、30～39 歳 1 例、40～49 歳 1 例、60～69 歳 2 例、70～79 歳 1 例で、このうち死亡例は 2 例（全て 10 歳未満（うち 5 歳未満 1 例））の報告があった。推定感染地は国内 37 例、不明 3 例であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 22 例、接触感染 2 例、飛沫・飛沫核感染又は経口感染 1 例、飛沫・飛沫核感染又はその他 1 例、その他 1 例、不明 13 例であった。検出された病原体は、インフルエンザウイルス 18 例（インフルエンザウイルス 3 例、インフルエンザウイルス A 型 7 例、インフルエンザウイルス AH1pdm 6 例、インフルエンザウイルス AH3 型 2 例）、ヘルペスウイルス 3 例（単純ヘルペスウイルス 1 例、単純ヘルペスウイルス 1 型 1 例、水痘帯状疱疹ウイルス 1 例）、アデノウイルス 2 例、マイコプラズマ、コロナウイルス、アストロウイルス、ノロウイルス、ライノウイルス／エンテロウイルス、RS ウイルス／クレブシエラ菌、アデノウイルス／ライノウイルス／エンテロウイルス／肺炎球菌、ヒトヘルペスウイルス 6 型／ライノウイルスまたはエ

ンテロウイルス、RS ウイルス／インフルエンザウイルス／ライノウイルス／エンテロウイルス／パラインフルエンザウイルス 2 型各 1 例、不明 8 例であった。



⑥ クリプトスポリジウム症

2025 年は 5 例の届出があった。届出の内訳は、性別では全て男性であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、20～29 歳 1 例、40～49 歳 1 例、50～59 歳 2 例であった。推定感染地は国内 3 例、国外 2 例（インド、フィリピン各 1 例）であった。推定感染経路は経口感染 1 例、水系感染 1 例、動物・蚊・昆虫等からの感染 1 例、同性間性的接触 1 例、不明 1 例であった。

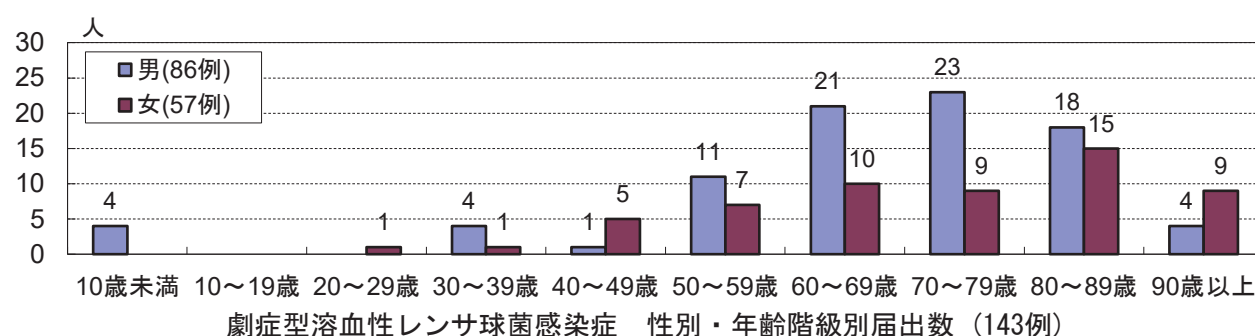
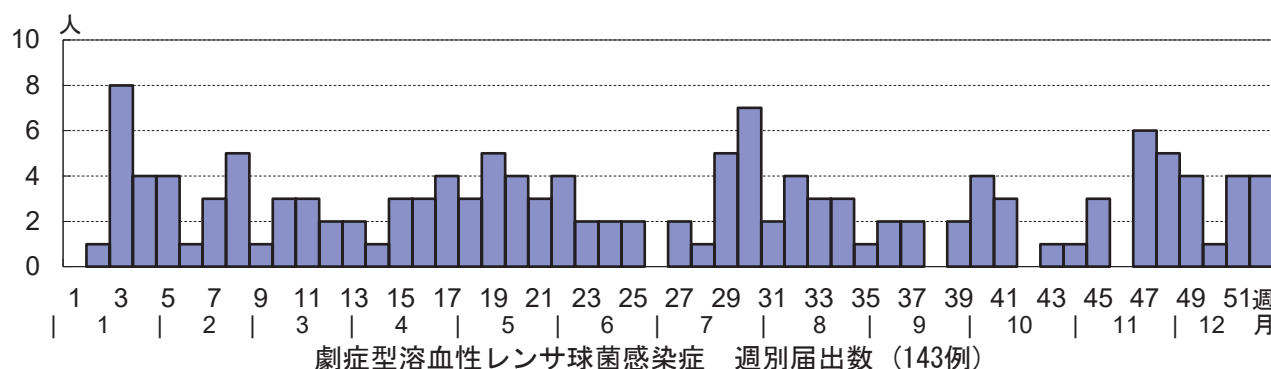
⑦ クロイツフェルト・ヤコブ病

2025 年は 15 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 8 例、女性 7 例であった。年齢階級別では 50～59 歳 2 例、60～69 歳 2 例、70～79 歳 8 例、80～89 歳 3 例で、このうち死亡例は 1 例（50～59 歳）の報告があった。病型は孤発性プリオン病・古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（以下、CJD）が 13 例（ほぼ確実 7 例、疑い 6 例）、孤発性プリオン病・その他（疑い）、遺伝性プリオン病・家族性 CJD（確実）が各 1 例であった。

⑧ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2025 年は 143 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 86 例、女性 57 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 4 例（うち 5 歳未満 3 例）、20～29 歳 1 例、30～39 歳 5 例、40～49 歳 6 例、50～59 歳 18 例、60～69 歳 31 例、70～79 歳 32 例、80～89 歳 33 例、90 歳以上 13 例で、このうち死亡例は 40 例（10 歳未満 1 例、40～49 歳 1 例、50～59 歳 4 例、60～69 歳 6 例、70～79 歳 9 例、80～89 歳 12 例、90 歳以上 7 例）の報告があった。推定感染地は国内 128 例、国外 2 例（全てインドネシア）、不明 13 例であった。推定感染経路は創傷感染 56 例、飛沫・飛沫核感染 7 例、接触感染 2 例、経口感染 2 例、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 2 例、経口感染又は創傷感染 1 例、創傷感染又はその他 1 例、その他 9 例、不

明 63 例であった。血清群は A 群 72 例（うち M1_{UK} 株 4 例）、B 群 24 例、C 群 2 例、F 群 2 例、G 群 43 例であった。

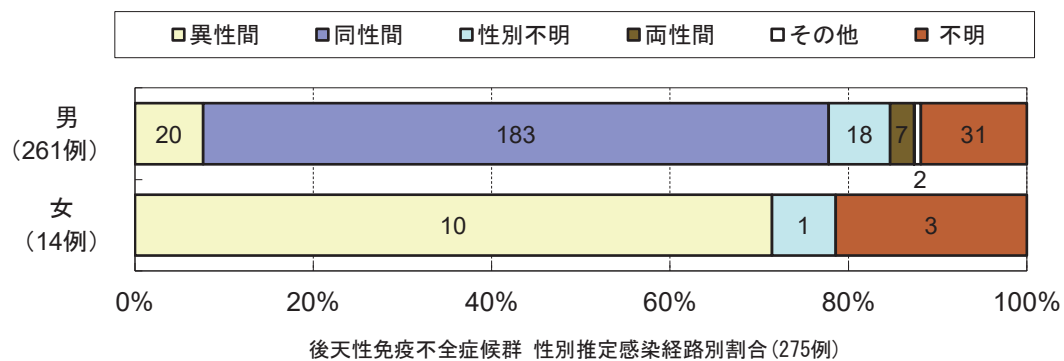
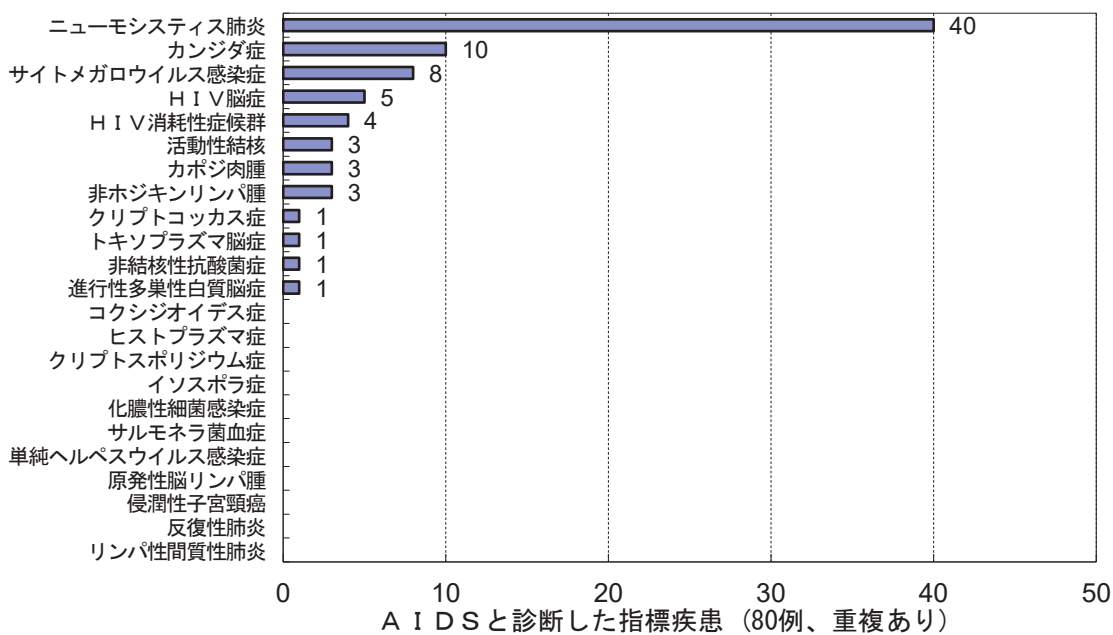
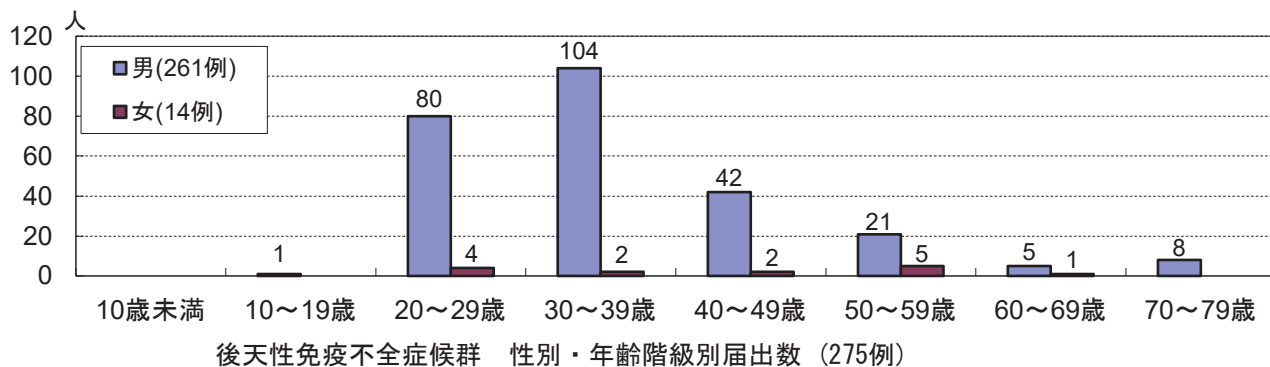
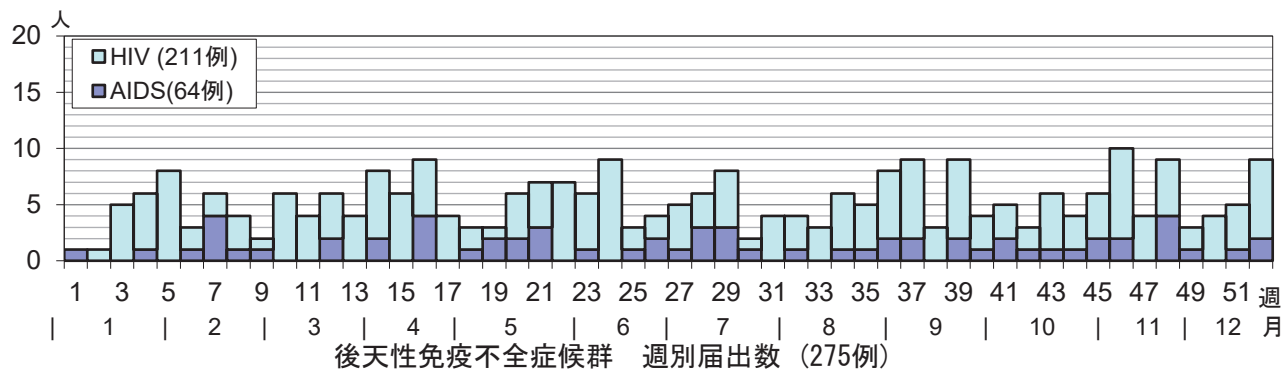


⑨ 後天性免疫不全症候群

2025 年は 275 例の届出があった。届出の内訳は、AIDS 患者 64 例、HIV 感染者 211 例（指標疾患以外の有症状者 23 例、無症候性キャリア 188 例）であった。性別では男性 261 例、女性 14 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、20～29 歳 84 例、30～39 歳 106 例、40～49 歳 44 例、50～59 歳 26 例、60～69 歳 6 例、70～79 歳 8 例で、このうち死亡例は 2 例（40～49 歳 1 例、60～69 歳 1 例）の報告があった。推定感染地は国内 197 例、国外 18 例（中国、ミャンマー各 3 例、タイ、ベトナム、ナイジェリア各 2 例、キューバ、トルコ、バングラデシュ、フィリピン、リベリア、タイ又はマカオ各 1 例）、国内又は国外 4 例（ウズベキスタン、ミャンマー、中国、渡航先不明各 1 例）、不明 56 例であった。推定感染経路は性的接触 239 例（同性間 183 例、異性間 30 例、両性間 7 例、性別不明 19 例）、同性間性的接触又は静注薬物使用 1 例、その他 1 例、不明 34 例であった。届出のうち外国籍は 53 例で、AIDS 患者 12 例、HIV 感染者 41 例（指標疾患以外の有症状者 2 例、無症候性キャリア 39 例）であった。

AIDS 患者 64 例の内訳は、性別では男性 58 例、女性 6 例であった。年齢階級別では 20～29 歳 8 例、30～39 歳 19 例、40～49 歳 18 例、50～59 歳 13 例、60～69 歳 3 例、70～79 歳 3 例で、このうち死亡例は 2 例（40～49 歳 1 例、60～69 歳 1 例）の報告があった。AIDS 患者の指標疾患は、ニューモシスティス肺炎（40 例）が最多で、次にカンジダ症（10 例）、サイトメガロウイルス感染症（8 例）が多かった。

HIV 感染者のうち無症候性キャリア 188 例の内訳は、性別では男性 181 例、女性 7 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、20～29 歳 65 例、30～39 歳 80 例、40～49 歳 24 例、50～59 歳 11 例、60～69 歳 2 例、70～79 歳 5 例であった。

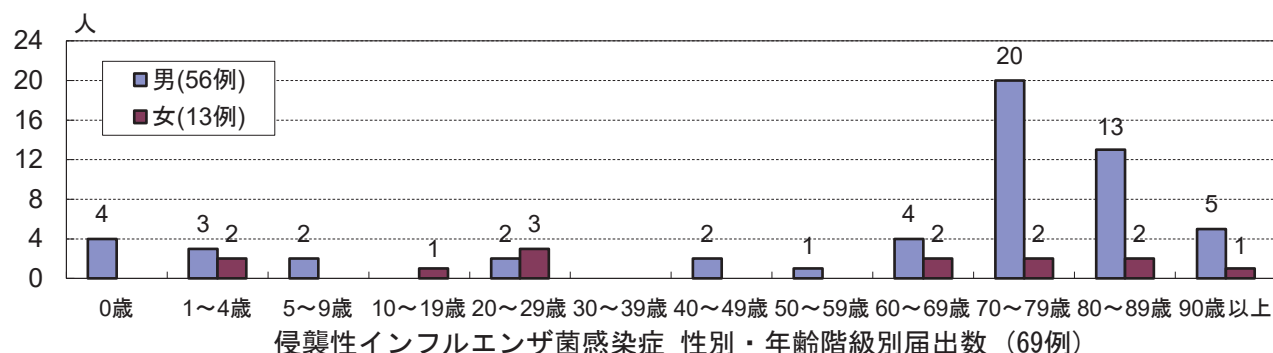
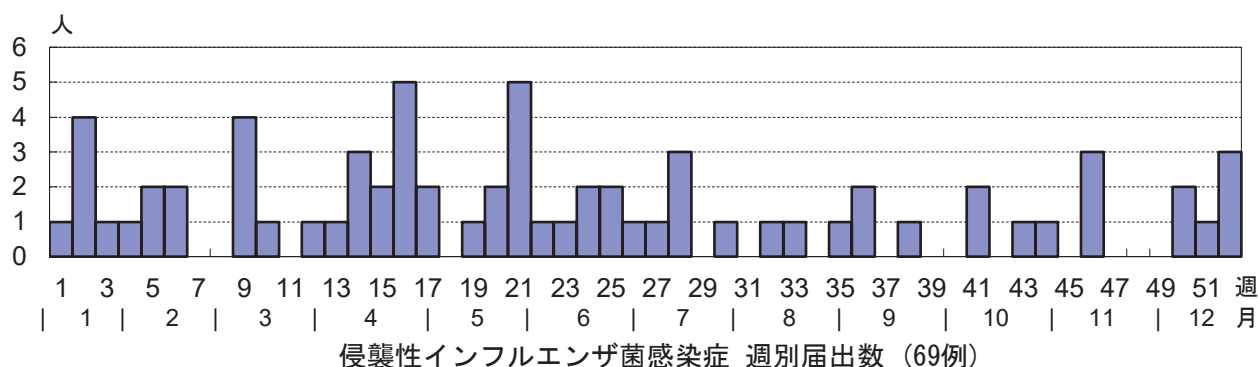


⑩ ジアルジア症

2025 年は 15 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 12 例、女性 3 例であった。年齢階級別では、10～19 歳 1 例、30～39 歳 7 例、40～49 歳 5 例、50～59 歳 2 例であった。推定感染地は国内 6 例、国外 8 例（インド 2 例、エチオピア、ケニア、スリランカ、パキスタン、ペルー、マダガスカル各 1 例）、不明 1 例であった。推定感染経路は性的接触 5 例（異性間 1 例、同性間 4 例）、経口感染 3 例、経口感染又は水系感染 1 例、その他 1 例、不明 5 例であった。

⑪ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

2025 年は 69 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 56 例、女性 13 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 11 例（うち 5 歳未満 9 例）、10～19 歳 1 例、20～29 歳 5 例、40～49 歳 2 例、50～59 歳 1 例、60～69 歳 6 例、70～79 歳 22 例、80～89 歳 15 例、90 歳以上 6 例で、このうち死亡例は 5 例（70～79 歳 1 例、80～89 歳 3 例、90 歳以上 1 例）の報告があった。血清型は e 型 3 例、f 型 3 例、型別不能 56 例、検査不能 3 例、検査未実施 4 例であった。推定感染地は、国内 61 例、不明 8 例であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 18 例、接触感染 2 例、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1 例、その他 6 例、不明 42 例であった。ワクチン接種歴は 4 回 7 例、3 回 3 例、1 回 1 例、なし 14 例、不明 44 例で、接種歴がある 11 例のワクチンの種類は Hib ワクチン 7 例、種類不明 4 例であった。



⑫ 侵襲性髄膜炎菌感染症

2025 年は 15 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 6 例、女性 9 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 1 例（うち 5 歳未満 1 例）、10～19 歳 4 例、30～39 歳 1 例、40～49 歳 2 例、50～59 歳 4 例、60～69 歳 2 例、70～79 歳 1 例で、このうち死亡例は 2 例（60～69 歳 1 例、70～79 歳 1 例）の報告があった。血清型は Y 群 5 例、B 群 4 例、検査不能 1 例、未実施 5 例であった。推定感染地は国内 11 例、不明 4 例であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3 例、その他 1 例、不明 11 例であった。ワクチン接種歴は 1 回 1 例、なし 3 例、不明 11 例であった。

⑬ 侵襲性肺炎球菌感染症

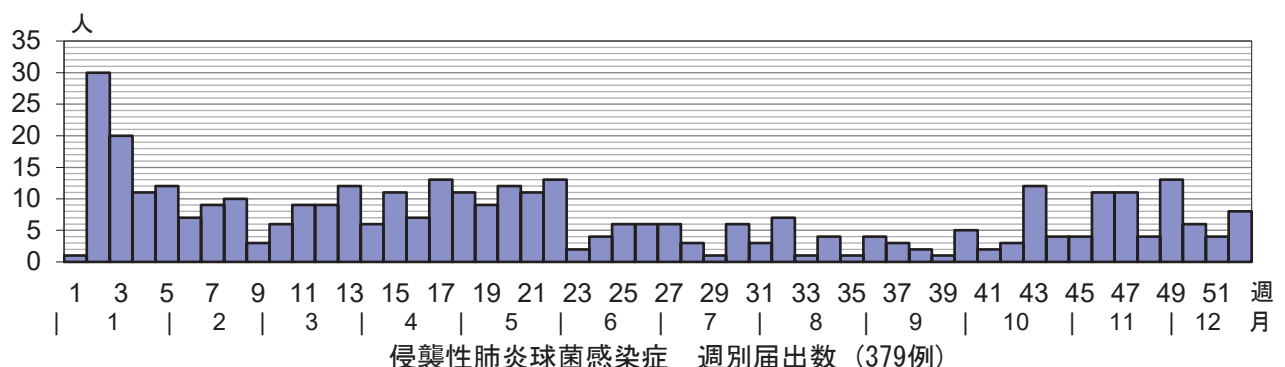
2025 年は 379 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 235 例、女性 144 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 43 例（うち 5 歳未満 37 例）、10～19 歳 8 例、20～29 歳 8 例、30～39 歳 12 例、40～49 歳 21 例、50～59 歳 42 例、60～69 歳 45 例、70～79 歳 111 例、80～89 歳 79 例、90 歳以上 10 例で、このうち死亡例は 36 例（20～29 歳 1 例、40～49 歳 3 例、50～59 歳 3 例、60～69 歳 3 例、70～79 歳 11 例、80～89 歳 12 例、90 歳以上 3 例）の報告があった。推定感染地は国内 321 例、国外 1 例（バングラデシュ）、国内又は国外 1 例（インド）、不明 56 例であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 113 例、接触感染 8 例、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 7 例、飛沫・飛沫核感染又はその他 1 例、その他 18 例、不明 232 例であった。血清型が判明したものは 110 例で、最も多い血清型は 3 型の 26 例であった。ワクチン接種歴は 4 回 34 例、3 回 11 例、2 回 2 例、1 回 25 例、なし 118 例、不明 189 例であった。

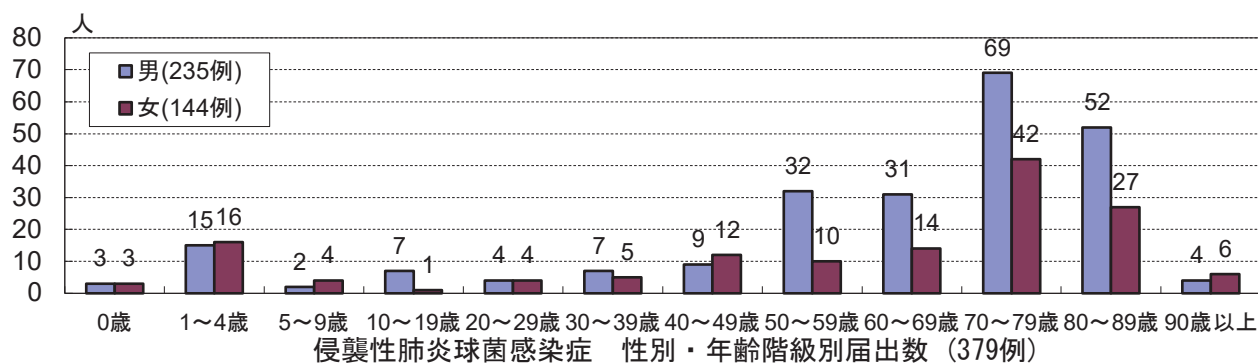
侵襲性肺炎球菌感染症 血清型（110 例）

血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数
3型	26	13型	1	19F型	1	34型	1
6B型	1	14型	3	22F型	14	35B型	2
6C型	2	15A型	2	23A型	3	35F型	2
7C型	2	15B型	3	23B型	2	38型	12
8型	1	15C型	3	24B型	9	19A型 及び34型	1
10A型	6	16F型	1	24F型	4		
11A型	5	19A型	3				

侵襲性肺炎球菌感染症 接種回数・価数・年齢階級別 ワクチン接種歴（379 例）

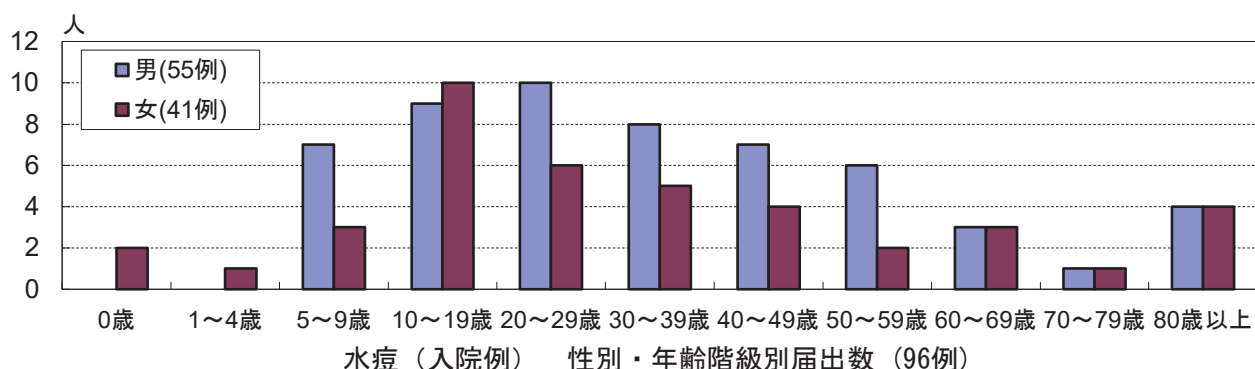
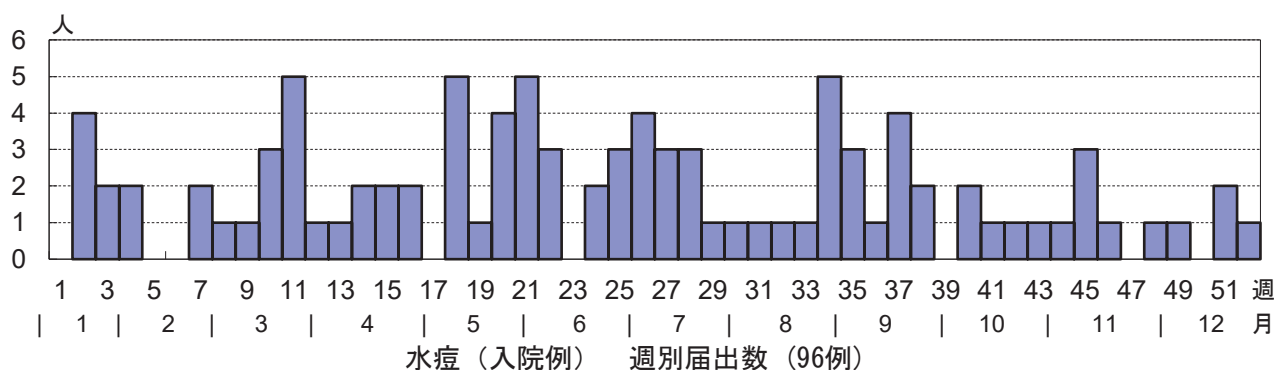
接種回数	4													3					2		1			無し	不明		
7価	3																		2								
13価	1	4	3	3	3	2	2	2	1	1				1	1				1								
15価	1				2		1	3			4		3	3													
20価	1				1			1																			
23価														3													
不明	1				2			3			1			4	3					1							
人数	1	7	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	1	4	1	2	3	1	1	1	1	23	118	189	
5歳未満	3		5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	4	1	2	1	2						1	
5～9歳	2														2										1		
10～64歳	1	2																	1		1				54	51	
65歳以上	1													1									1	1	21	64	136





⑭ 水痘（入院例）

2025 年は 96 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 55 例、女性 41 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 13 例（うち 5 歳未満 3 例）、10～19 歳 19 例、20～29 歳 16 例、30～39 歳 13 例、40～49 歳 11 例、50～59 歳 8 例、60～69 歳 6 例、70～79 歳 2 例、80～89 歳 7 例、90 歳以上 1 例であった。推定感染地は国内 80 例、国外 2 例（中国、イギリス又はフランス又はエジプト各 1 例）、不明 14 例であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 15 例、接触感染 14 例、院内感染 2 例、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 3 例、その他 1 例、不明 61 例であった。ワクチン接種歴は 2 回 14 例、1 回 9 例、なし 39 例、不明 34 例であった。

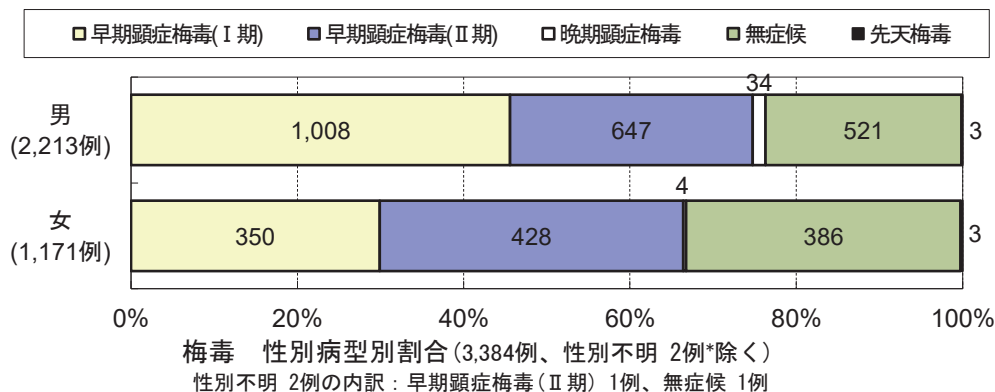
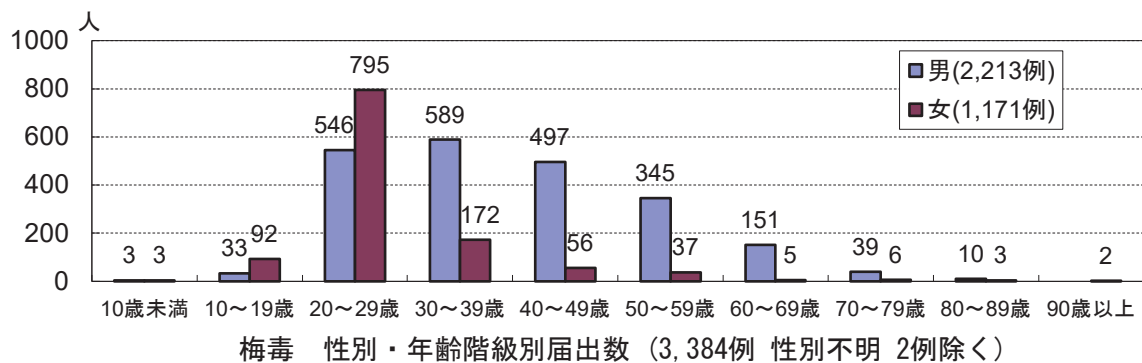
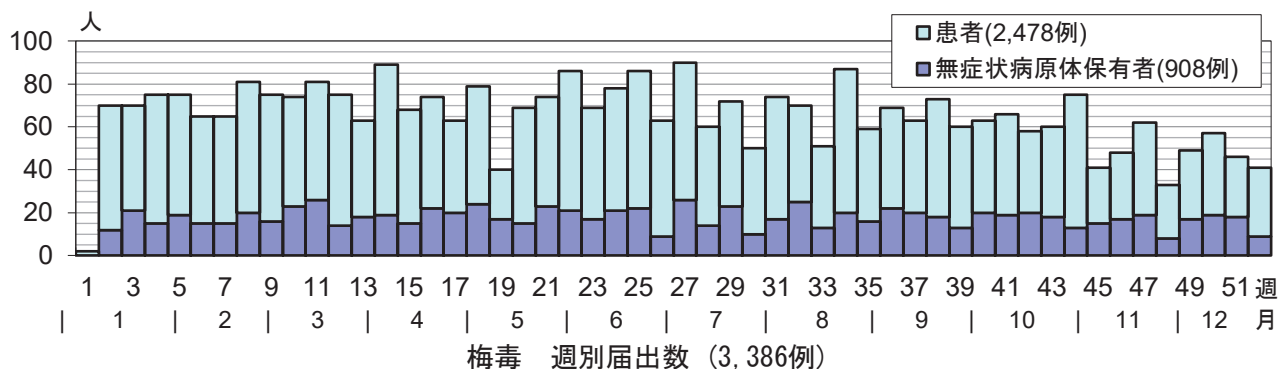


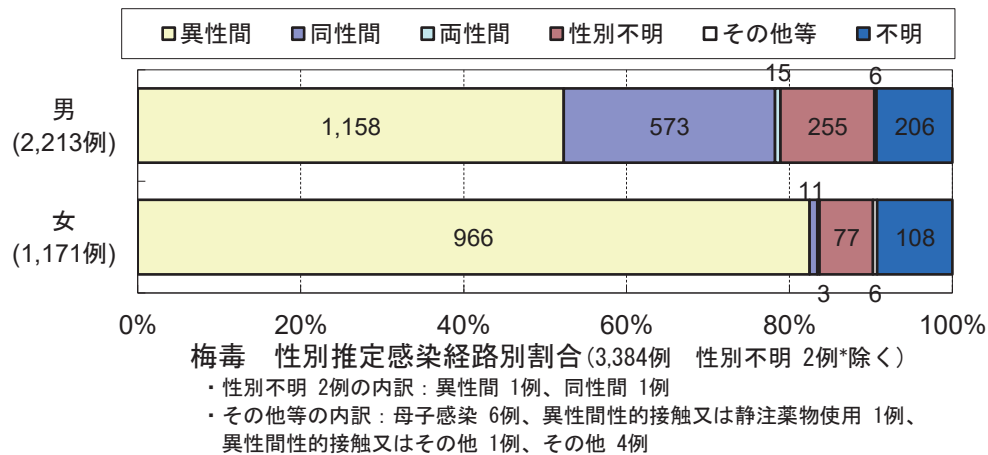
⑮ 梅毒

2025 年は 3,386 例の届出があった。届出の内訳は、早期顕症梅毒Ⅰ期 1,358 例、早期顕症梅毒Ⅱ期 1,076 例、晩期顕症梅毒 38 例、無症候 908 例、先天梅毒 6 例であった。性別では男性 2,213 例、女性 1,171 例、性別不明 2 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 6 例（全て 0 歳）、10～19 歳 126 例、20～29 歳 1,341 例、30～39 歳 761 例、40～49 歳 553 例、50～59 歳 382 例、60～69 歳 157 例、70～79 歳 45 例、80～89 歳 13 例、90 歳以上 2 例であった。15～49 歳の女性は 1,114 例で、女性全体の 95.1%を占めた。20～49

歳の男性は1,632例で、男性全体の73.7%を占めた。推定感染地は国内2,752例、国外29例（中国5例、タイ4例、台湾3例、フィリピン、米国、ミャンマー各2例、インドネシア、オーストラリア、カナダ、韓国、カンボジア、スペイン、スリランカ、ベトナム、シンガポール又はドイツ各1例、渡航先不明2例）、国内又は国外5例（タイ2例、韓国、マレーシア、台湾又はマカオ各1例）、不明600例であった。推定感染経路は性的接触3,060例（異性間2,125例、同性間585例、両性間18例、性別不明332例）、母子感染6例、異性間性的接触又は静注薬物使用1例、異性間性的接触又はその他1例、その他4例、不明314例であった。梅毒治療歴ありは622例（男性471例、女性151例）であった。妊娠中は84例であった。直近6か月の性風俗産業の従事者は540例（男性51例、女性489例）で、利用者は713例（男性643例、女性69例、性別不明1例）であった。

HIV感染症合併例は284例（男性283例、女性1例）で、推定感染経路は、男性は性的接触273例（同性間247例、異性間11例、両性間1例、性別不明14例）、不明10例で、女性は異性間性的接触であった。





⑩ 播種性クリプトコックス症

2025 年は 17 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 11 例、女性 6 例であった。年齢階級別では、30～39 歳 1 例、50～59 歳 2 例、60～69 歳 3 例、70～79 歳 4 例、80～89 歳 6 例、90 歳以上 1 例で、このうち死亡例は 2 例（80～89 歳 2 例）の報告があった。推定感染地は国内 12 例、不明 5 例であった。推定感染経路は、免疫不全 12 例、鳥類の糞などとの接触又は免疫不全又はその他 1 例、不明 4 例であった。免疫不全 13 例のうち、基礎疾患のあるものは 7 例（肝硬変 1 例、肝不全 1 例、骨髄異形症候群・急性白血病 1 例、生体腎移植 1 例、赤芽球瘍 1 例、全身性エリテマトーデス 1 例、多発性骨髄腫 1 例）であった。免疫不全 13 例のうち 5 例はステロイド等を投与中であった。

⑪ 破傷風

2025 年は 7 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 3 例、女性 4 例であった。年齢階級別では 60～69 歳 1 例、70～79 歳 1 例、80～89 歳 3 例、90 歳以上 2 例であった。推定感染地は全て国内（東京都）で、推定感染経路は創傷感染 6 例、針等の鋭利なものの刺入による感染 1 例であった。破傷風含有ワクチン接種歴はなし 3 例、不明 4 例であった。

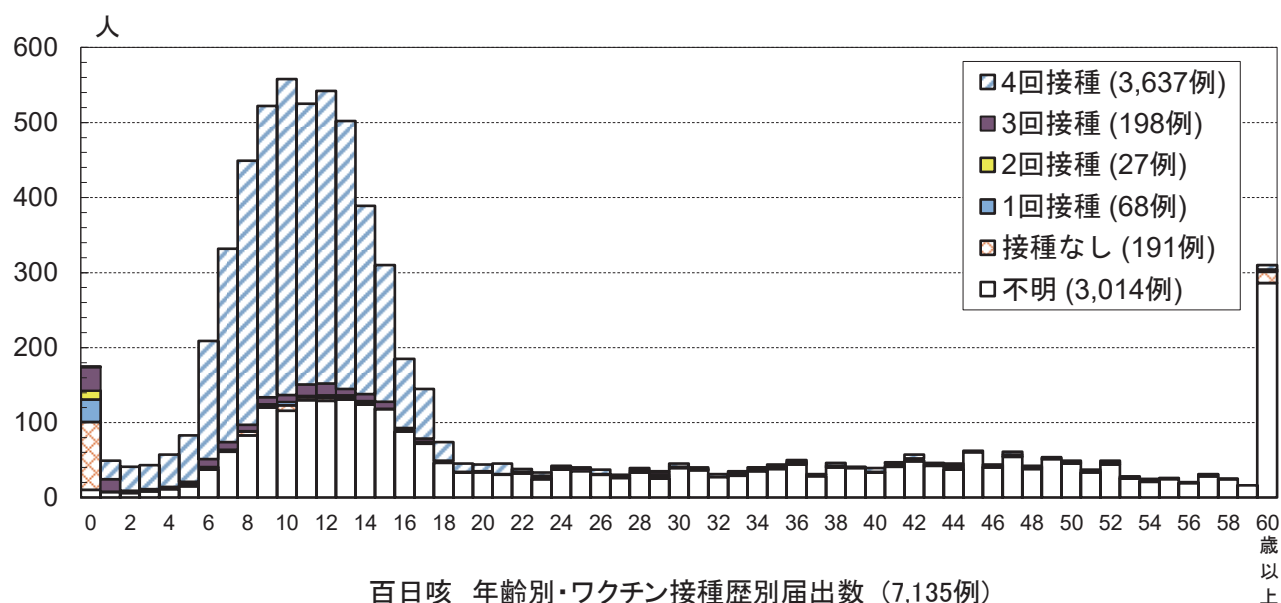
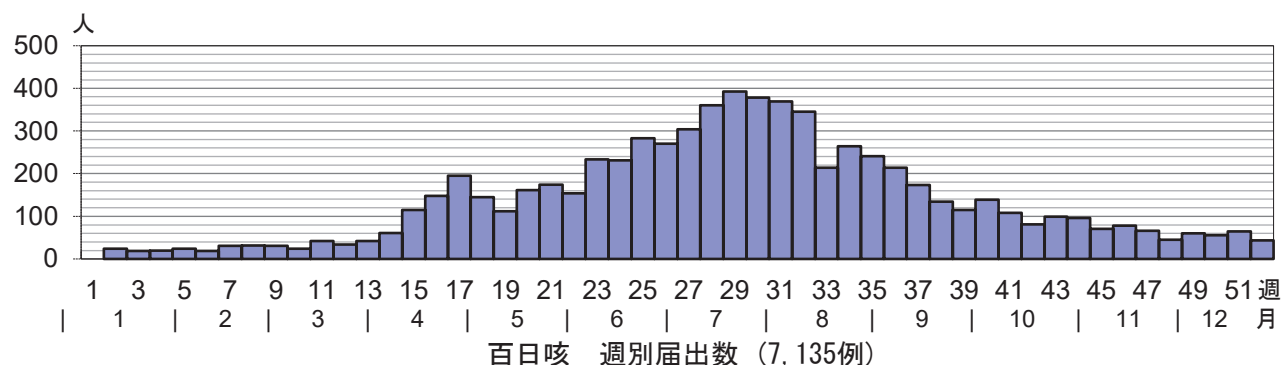
⑫ バンコマイシン耐性腸球菌感染症

2025 年は 12 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 2 例、女性 10 例であった。年齢階級別では 40～49 歳 1 例、50～59 歳 1 例、80～89 歳 5 例、90 歳以上 5 例で、このうち死亡例は 1 例（80～89 歳）の報告があった。推定感染地は国内 10 例、国外 1 例（中国）、不明 1 例であった。推定感染経路は接触感染 4 例、その他 2 例、不明 6 例であった。菌種は *Enterococcus faecium* 9 例、*Enterococcus faecalis* 3 例、耐性遺伝子は *vanA* 11 例、未実施 1 例であった。

⑬ 百日咳

2025 年は 7,135 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 3,499 例、女性 3,636 例であった。年齢階級別では 0 歳 175 例、1～4 歳 190 例、5～9 歳 1,595 例、10～19 歳 3,275 例、20～29 歳 383 例、30～39 歳 403 例、40～49 歳 497 例、50～59 歳 307 例、60～69 歳 160 例、70～79 歳 101 例、80～89 歳 41 例、90 歳以上 8 例で、このうち死亡例は 1 例（60～69 歳）の報告があった。推定感染地は国内 5,849

例、国外 13 例（米国 3 例、韓国、中国各 2 例、オーストラリア、グアム、ベトナム、マレーシア、マレーシア又は香港、渡航先不明各 1 例）、国内又は国外 2 例（米国、マレーシア各 1 例）、不明 1,271 例であった。百日咳含有ワクチン接種歴は、4 回以上 3,637 例、3 回 198 例、2 回 27 例、1 回 68 例、なし 191 例、不明 3,014 例であった。診断方法は、抗体検査 1,512 例、抗原検査 1,205 例、遺伝子検査 4,229 例、分離・同定 51 例、臨床決定 227 例であった（重複あり）。



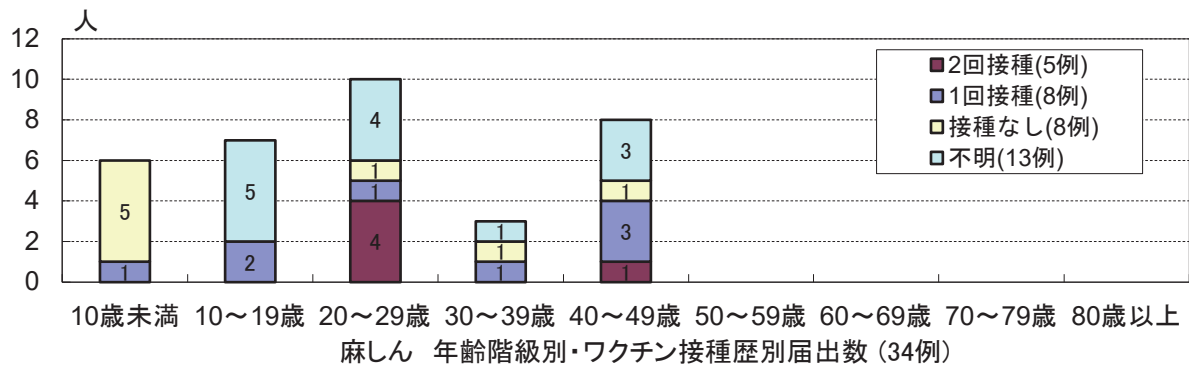
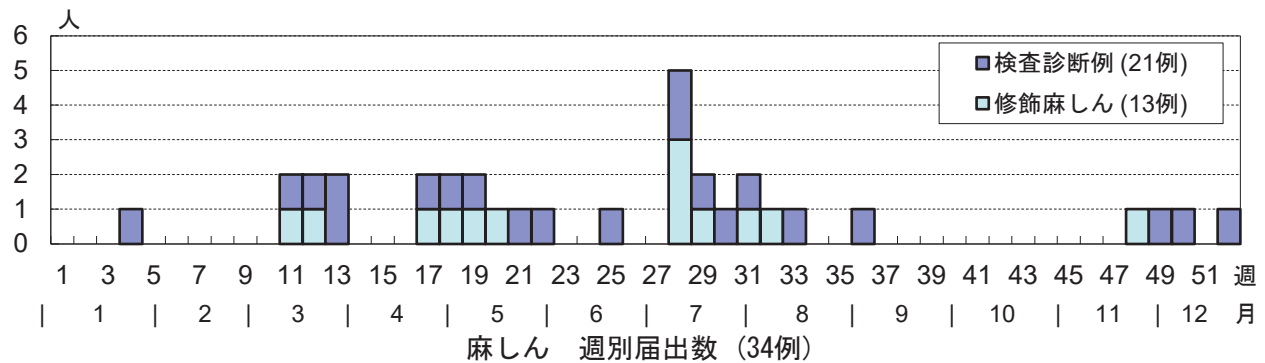
⑳ 風しん

2025 年は 2 例の届出があった。届出の内訳は、臨床診断例 1 例、検査診断例（IgM 抗体の検出）1 例であった。性別では男性 1 例、女性 1 例であった。年齢階級別では 10～19 歳 1 例、50～59 歳 1 例であった。推定感染地は国内 1 例、不明 1 例であった。推定感染経路は不明 2 例であった。風しん含有ワクチン接種歴は 2 回 1 例、なし 1 例であった。

㉑ 麻しん

2025 年は 34 例の届出があった。届出の内訳は、検査診断例 21 例（PCR 検査による病原体遺伝子の検出 21 例、IgM 抗体の検出 10 例、重複あり）、修飾麻しん例 13 例であった。性別では男性 19 例、女性 15 例であった。年齢階級別では 10 歳未満 6 例（全て 5 歳未満）、10～19 歳 7 例、20～29 歳 10 例、30～39 歳 3 例、40～49 歳 8 例であった。推定感染地は国内 22 例、国外 11 例（ベトナム 7 例、インドネシア 2 例、ベトナム又はタイ、マレーシア又はタイ各 1 例）、国内又は国外 1 例（ベトナム）であった。

推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 14 例、接触感染 1 例、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1 例、その他 1 例、不明 17 例であった。肺炎の合併の報告は 1 例で、脳炎の合併の報告はなかった。麻しん含有ワクチン接種歴（暴露後の緊急対応としての接種も含む）は 2 回 5 例、1 回 8 例、なし 8 例、不明 13 例であった。PCR 検査で麻しんウイルス陽性が確認された 34 例（修飾麻しん 9 例含む）の遺伝子型は B3 型 28 例、D8 型 5 例、型別不能 1 例であった。



②② 薬剤耐性アシネトバクター感染症

2025 年は 3 例の届出があった。届出の内訳は、性別では男性 1 例、女性 2 例であった。年齢階級別では 60～69 歳 1 例、70～79 歳 1 例、80～89 歳 1 例であった。推定感染地は国内 1 例、国外 1 例（インドネシア）、不明 1 例であった。推定感染経路は医療器具関連感染（人工呼吸器）1 例、その他 1 例、不明 1 例であった。菌種は全て *Acinetobacter baumannii* であった。

②③ その他の五類感染症

先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症の届出はなかった。

表3-1(1) 一、二、三類感染症 週別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

週	期 間	一 類							二 類							三 類				
		エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核 ＊	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
1	12.30～1.5																	2		
2	1.6～1.12																	4		
3	1.13～1.19																	2		
4	1.20～1.26																	1		
5	1.27～2.2																	1		
6	2.3～2.9																1			
7	2.10～2.16																	3	1	
8	2.17～2.23																	6		
9	2.24～3.2																	1		
10	3.3～3.9																	1		
11	3.10～3.16																1	2		
12	3.17～3.23																1	6		
13	3.24～3.30																1	7		
14	3.31～4.6																	1		1
15	4.7～4.13																	2		
16	4.14～4.20																	3		
17	4.21～4.27																	5		
18	4.28～5.4																	1		
19	5.5～5.11																2	3	1	
20	5.12～5.18																	6		
21	5.19～5.25																	8		
22	5.26～6.1																	5		
23	6.2～6.8																	1	1	
24	6.9～6.15																	5		
25	6.16～6.22																	7		
26	6.23～6.29																	11		
27	6.30～7.6																1	25		
28	7.7～7.13																1	27		
29	7.14～7.20																1	22		
30	7.21～7.27																	12		
31	7.28～8.3																	14		1
32	8.4～8.10																	14		
33	8.11～8.17																	17		
34	8.18～8.24																	23		1
35	8.25～8.31																	23		1
36	9.1～9.7																	22	2	
37	9.8～9.14																	18		
38	9.15～9.21																1	13		
39	9.22～9.28																1	17		
40	9.29～10.5																	14		
41	10.6～10.12																	7		
42	10.13～10.19																	15	1	
43	10.20～10.26																1	12		
44	10.27～11.2																	9		
45	11.3～11.9																	11		
46	11.10～11.16																	18		
47	11.17～11.23																	10		
48	11.24～11.30																	5	1	
49	12.1～12.7																1	5		
50	12.8～12.14																	7		
51	12.15～12.21																1	2		
52	12.22～12.28																	7		
合 計																	14	463	7	4

＊ 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-1(2) 四類感染症 週別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

週	期 間	四 類												
		E 型肝炎	A 型肝炎	エキノ コックス 症	エム ボツクス	オウム 病	コクシ ジオイ デス 症	チク ング ニア 熱	つ つが 虫 病	デ ン グ 熱	マ ラ リ ア	ライ ム 病	レ ジ オ ネ ラ 症	レ プ ト ス ピ ラ 症
1	12. 30～ 1. 5												2	
2	1. 6～ 1.12	1	1						1		1		2	
3	1.13～ 1.19	1		1						3	1		3	
4	1.20～ 1.26	4	1						1				6	
5	1.27～ 2. 2	4							1	1			2	
6	2. 3～ 2. 9	1								1			4	
7	2.10～ 2.16	2								3			4	
8	2.17～ 2.23	1								1				
9	2.24～ 3. 2	3								1			2	
10	3. 3～ 3. 9	4	1			1				5			2	
11	3.10～ 3.16	2											6	
12	3.17～ 3.23	1								1			6	
13	3.24～ 3.30	3											2	1
14	3.31～ 4. 6	4	2	1	1					1	1		4	
15	4. 7～ 4.13	2								1			3	
16	4.14～ 4.20	7								1			2	
17	4.21～ 4.27	3											3	
18	4.28～ 5. 4	4	1						1		1		2	
19	5. 5～ 5.11												3	
20	5.12～ 5.18	4	2						1				4	
21	5.19～ 5.25	3								1			8	
22	5.26～ 6. 1	7											5	
23	6. 2～ 6. 8	2								2		1	2	
24	6. 9～ 6.15	3											4	
25	6.16～ 6.22	7								1			5	
26	6.23～ 6.29	4	1							2	1		6	
27	6.30～ 7. 6	2					1			1	1		5	
28	7. 7～ 7.13	5	2					1		4			1	
29	7.14～ 7.20	3											2	
30	7.21～ 7.27	3			1								2	
31	7.28～ 8. 3	5											5	
32	8. 4～ 8.10	4	1					1					2	
33	8.11～ 8.17	1								2	1			
34	8.18～ 8.24	2								2			2	
35	8.25～ 8.31	2								1			6	
36	9. 1～ 9. 7	1	1										1	1
37	9. 8～ 9.14	1								2			4	
38	9.15～ 9.21	1								1			6	
39	9.22～ 9.28	1								1	1		7	
40	9.29～10. 5	6	1		1					2			4	1
41	10. 6～10.12	4											3	
42	10.13～10.19		1							2			2	1
43	10.20～10.26	3	1							1			4	
44	10.27～11. 2	2	1		2					2			4	
45	11. 3～11. 9	4								1			2	
46	11.10～11.16	2											4	1
47	11.17～11.23	2	1		3					3	1		6	
48	11.24～11.30	2			1								3	
49	12. 1～12. 7	5			2				1	1			5	1
50	12. 8～12.14	4			2								2	
51	12.15～12.21	5			2				1				5	
52	12.22～12.28	2			2				1				1	
合 計		149	18	2	17	1	1	2	8	51	9	1	180	6

表3-1(3) 全数把握対象の五類感染症 週別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

週	期 間	五 類																						
		アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
1	12.30～1.5					3				1		1		1		2								
2	1.6～1.12	2	1	4		2			1	1		4		30	4	70	2			24	1			
3	1.13～1.19		1	5		2	1		8	5	2	1	1	20	2	70	1			19				
4	1.20～1.26	4	2	4		2			4	6		1		11	2	75	2			20		1		
5	1.27～2.2	1	1	2		2			4	8		2		12		75				24				
6	2.3～2.9	3	1	2					1	3		2	1	7		65	1	1	3	19	1			
7	2.10～2.16	2	1	1		3			3	6				9	2	65				31				
8	2.17～2.23		1	4		1		1	5	4				10	1	81				32				
9	2.24～3.2	3	1	6					1	2		4		3	1	75				31				
10	3.3～3.9	3	3	6					3	6		1	1	6	3	74		2		24				
11	3.10～3.16	3		5		1	1		3	4				9	5	81		1		42		2		
12	3.17～3.23		1	6		1			2	6		1		9	1	75				34		2		
13	3.24～3.30	2	1	3		1			2	4	1	1		12	1	63				42		2		
14	3.31～4.6		3	3					1	8	1	3		6	2	89	1			61				
15	4.7～4.13	3		1					3	6		2		11	2	68				115				
16	4.14～4.20	1		1		1			3	9	1	5	1	7	2	74			1	148				
17	4.21～4.27	5	3	2				2	4	4		2	2	13		63				195		2		
18	4.28～5.4	2		1				1	3	3				11	5	79	1			145		2		
19	5.5～5.11	1	2	2					5	3		1	1	9	1	40	1		1	112		2		
20	5.12～5.18	5	1	1		1	1		4	6	2	2		12	4	69	1			161		1		
21	5.19～5.25	2		2					3	7		5	3	11	5	74				174		1		
22	5.26～6.1	1	2	1			1	1	4	7		1		13	3	86				154		1		
23	6.2～6.8		2	1		1			2	6		1		2		69				233				
24	6.9～6.15	1		3					2	9	1	2		4	2	78				231				
25	6.16～6.22	4	3	2				1	2	3		2		6	3	86				283		1		
26	6.23～6.29	2	3	3					4			1		6	4	63				270				
27	6.30～7.6	2	1	4					2	5	1	1		6	3	90	1			304				
28	7.7～7.13		1	2					1	6		3		3	3	60	1		1	360		5		
29	7.14～7.20	1		3					5	8	3		1	1	1	72				392		2		
30	7.21～7.27	3		1					7	2		1		6	1	50	1			378		1		
31	7.28～8.3			4	1				2	4			1	3	1	74	1	1	1	369		2		
32	8.4～8.10	2	1	4		1		1	4	4	1	1		7	1	70		1		345		1		
33	8.11～8.17	1	1	2					3	3		1		1	1	51				214		1	1	
34	8.18～8.24	2	3	4		2			3	6				4	5	87				264				
35	8.25～8.31	2	1	1		1			1	5		1		1	3	59				241				
36	9.1～9.7	4	1	2			1		2	8		2		4	1	69			1	214		1		
37	9.8～9.14	2	3	3		1			2	9				3	4	63	2			173			1	
38	9.15～9.21	2	1	1				1		3		1	1	2	2	73				134				
39	9.22～9.28			2				2	2	9				1		60		1		115				
40	9.29～10.5	1		4		2			4	4	1			5	2	63				139				
41	10.6～10.12	3	1	3				1	3	5		2		2	1	66				108				
42	10.13～10.19	3	1	1		1				3				3	1	58				81			1	
43	10.20～10.26	2	2	2					1	6		1	1	12	1	60			1	99				
44	10.27～11.2		2	1				1	1	4	1	1		4	1	75			1	96				
45	11.3～11.9	3	1	5	1	1			3	6				4	3	41				71				
46	11.10～11.16	3	1	3						10		3		11	1	48			1	78				
47	11.17～11.23		1	4		3			6	4				11		62				66				
48	11.24～11.30	1	1	5		2			5	9				4	1	33	1			45		1		
49	12.1～12.7		3			1			4	3				13	1	49				60		1		
50	12.8～12.14	1	1	4				3	1	4		2		6		57				56		1		
51	12.15～12.21			3		1			4	5		1		4	2	46			1	65				
52	12.22～12.28	2	4	1		3			4	9		3	1	8	1	41				44		1		
合 計		90	64	140	2	40	5	15	143	275	15	69	15	379	96	3,386	17	7	12	7,135	2	34	3	

表3-2(1) 一、二、三類感染症 保健所別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

	一 類							二 類							三 類				
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核 ＊	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
千代田																1	9		
中央区																	4	1	
みなと																1	18		
新宿区																4	18	3	2
文京																1	8		
台東																	4		
墨田区																	5	1	
江東区																	20		
品川区																1	17	1	
目黒区																	6		1
大田区																2	31		
世田谷																	26		
渋谷区																	12		
中野区																	17		
杉並																1	19		
池袋																	8		
北区																	12		1
荒川区																	5		
板橋区																	12		
練馬区																	17		
足立																1	17		
葛飾区																	4		
江戸川																	4	1	
八王子市																	20		
町田市																	12		
西多摩																	19		
南多摩																	15		
多摩立川																1	54		
多摩府中																1	33		
多摩小平																	17		
島しょ																			
合 計																14	463	7	4

＊ 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-2(2) 四類感染症 保健所別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

	四 類												
	E 型肝炎	A 型肝炎	エキノコックス症	エムポックス	オウム病	コクシジオイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症
千代田	15	3							3			3	
中央区													
みなと	25	1		1					6	1		4	1
新宿区	12	1	1	12			1	1	16	4		8	2
文京	7	1	1			1			5		1	15	
台東												4	
墨田区	5	1							6			6	
江東区	2									1			
品川区	12			2					3	1		5	
目黒区	3	1						1				8	
大田区	9								5			9	
世田谷	7	2										6	
渋谷区	4			1					1			10	
中野区	3			1								2	
杉並	2											5	
池袋	2												
北区	2											4	
荒川区												2	
板橋区	12	1							2			14	1
練馬区	4											4	
足立	4	1										6	
葛飾区	1							2				5	
江戸川	3	1							2			5	
八王子市	2	1										8	
町田市	2											4	
西多摩	2	1										4	
南多摩												7	
多摩立川	3	1			1		1					8	
多摩府中	3	2							2	2		9	2
多摩小平	3											15	
島しょ								4					
	149	18	2	17	1	1	2	8	51	9	1	180	6

表3-2(3) 全数把握対象の五類感染症 保健所別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

	五 類																						
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
千代田	3	2	2					5	3	3	1	1	5	1	31	1			71				
中央区	2		4				1	2	8		4		5	3	196				77		1		
みなと	13	4	20					5	17	1	2		21	3	189				212				
新宿区	14	8	12		1	2	2	11	109	6	3		25	6	1,103	3		2	212		2		
文京	4	2	10		10		2	19	38		4	3	29	12	143	2	1		259		1		
台東	5		4						5				2	1	119				52		2		
墨田区	1	3	1	1	1	2		4	16	1			14	5	31	1			88				
江東区	1	1	5					1	2			1	12	3	29				245				
品川区	1	2	6				1	8	5		3		14	3	154	2			161				
目黒区	5	1	6				1	12	4	1			12	3	36				95			1	
大田区	2	1	7		2			8	14		2	1	17	2	50			3	232		2		
世田谷	4	3	4		8	1		4	6	2	4		18	8	47				628		5		
渋谷区	5	2	7					3	10		1		14	4	328				138		1		
中野区	2	2	1					1	6		1		7	2	86				110		1		
杉並	2	1	1				1	2	2			1	5	5	24				214		1		
池袋		2	2								1		3		320				78		1		
北区	1	6	1								2		5	2	36			7	258		1		
荒川区	2		1										1		14				109		1		
板橋区	4	8	14				2	23	9	1	4		20	10	57	2	2		421		1		
練馬区	2	1	2		2			5	3		3		19	2	27	3			207				
足立	3		5		4			4			5		8	1	46				327				
葛飾区		1	3					1				1	9		25				152		6		
江戸川	2	2	1				1	3			3		4	3	34				290		2		
八王子市	2		1						1			1	13	1	41	2	1		454			1	
町田市	2		1	1				3						1	24				303	1			
西多摩		1	1		1			1			1	1	3		14				225				
南多摩	1		2				1	4	2		1	2	14	3	22		1		429				
多摩立川	1	3	4				1	7	2		5	1	20	2	78	1	1		289		2	1	
多摩府中	4	5	8		11		2	6	11		12	2	35	8	59		1		335		3		
多摩小平	2	3	4					1	2		7		25	2	22				463	1	1		
島しょ															1				1				
合 計	90	64	140	2	40	5	15	143	275	15	69	15	379	96	3,386	17	7	12	7,135	2	34	3	

表3-3(1) 一、二、三類感染症 年齢階級別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

	一 類							二 類							三 類				
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核 ＊	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
0歳																			
1～4歳																	16	1	
5～9歳																	20	1	
10～14歳																	19	1	
15～19歳																	40		
20～24歳																2	78	1	
25～29歳																3	75	2	
30～34歳																1	41	1	
35～39歳																	33		2
40～44歳																1	19		1
45～49歳																2	17		1
50～54歳																2	27		
55～59歳																1	24		
60～64歳																1	13		
65～69歳																1	13		
70～74歳																	6		
75～79歳																	10		
80～84歳																	10		
85～89歳																	1		
90歳以上																	1		
合 計																14	463	7	4

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-3(2) 四類感染症 年齢階級別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

	四 類												
	E型 肝炎	A型 肝炎	エキ ノコツ クス症	エム ポツ クス	オウ ム病	コク シジ オイ デス 症	チク ング ニア 熱	つつ が虫 病	デ ン グ 熱	マ ラ リ ア	ライ ム 病	レ ジ オ ネ ラ 症	レ プ ト ス ピ ラ 症
0歳													
1～4歳													
5～9歳									3				
10～14歳									1			1	
15～19歳		1							2				2
20～24歳	1			2					7			1	
25～29歳	4	3		1			1		11				
30～34歳	4	3		1					5			1	2
35～39歳	10	3		6			1		5	2		1	
40～44歳	9			3				1	7	3		2	
45～49歳	19	1	1	2					4	1		7	1
50～54歳	26	2	1					1	3	2		12	
55～59歳	28	1		2					1	1		11	
60～64歳	22					1			2		1	16	
65～69歳	6	1						2				21	1
70～74歳	8	1										22	
75～79歳	8							3				23	
80～84歳	1							1				22	
85～89歳	3	2			1							19	
90歳以上												21	
合 計	149	18	2	17	1	1	2	8	51	9	1	180	6

表3-3(3) 全数把握対象の五類感染症 年齢階級別患者報告数

2025 年第 1 週～第 52 週

	五 類																					
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症
0歳		1	2		1			2			4	1	6	2	6				175		4	
1～4歳		1	4		17			1			5		31	1					190		2	
5～9歳			1	2	13			1			2		6	10					1,595			
10～14歳	1	1	1		4	1					1		6	8	1				2,516	1	1	
15～19歳		1							1	1		4	2	11	125				759		6	
20～24歳	1	10	2			1			38		2		2	7	707				202		4	
25～29歳	1	9						1	45		3		6	9	634				181		6	
30～34歳	6	8						1	57	4			4	6	435	1			191		1	
35～39歳	5	10	3		1			4	48	3		1	8	7	326				212		2	
40～44歳	9	8	3		1	1		3	26	1	1	2	11	8	272			1	234		3	
45～49歳	8	4	4					3	18	4	1		10	3	281				263		5	
50～54歳	15	2	6			2		8	15	1		2	16	4	231	2		1	188	1		
55～59歳	15	2	9				2	10	11	1	1	2	26	4	151				119			
60～64歳	9	3	14				1	15	4		3		20	5	109	3	1		95			
65～69歳	11	1	9		2		1	16	2		3	2	25	1	48				65			1
70～74歳	8		13				3	20	5		11		43		29	1	1		50			
75～79歳		1	22		1		5	12	3		11	1	68	2	16	3			51			1
80～84歳			17				1	17			9		50	3	10	4	1	2	25			1
85～89歳	1	2	16				2	16			6		29	4	3	2	2	3	16			
90歳以上			14					13			6		10	1	2	1	2	5	8			
不明									2													
合 計	90	64	140	2	40	5	15	143	275	15	69	15	379	96	3,386	17	7	12	7,135	2	34	3

後天性免疫不全症候群の不明 2 例は、20 歳代 1 例、30 歳代 1 例の報告であるが、年齢階級別（5 歳階級別）では階級分け（グループ化）ができない為、年齢不明 2 例とした。

（２） 小児科・内科定点把握対象感染症

ア インフルエンザ

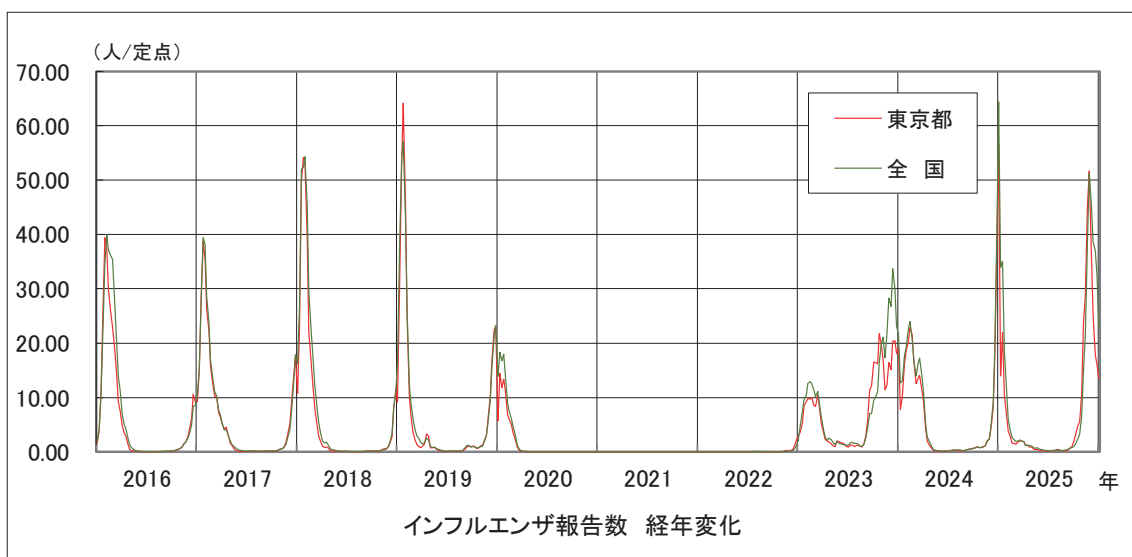
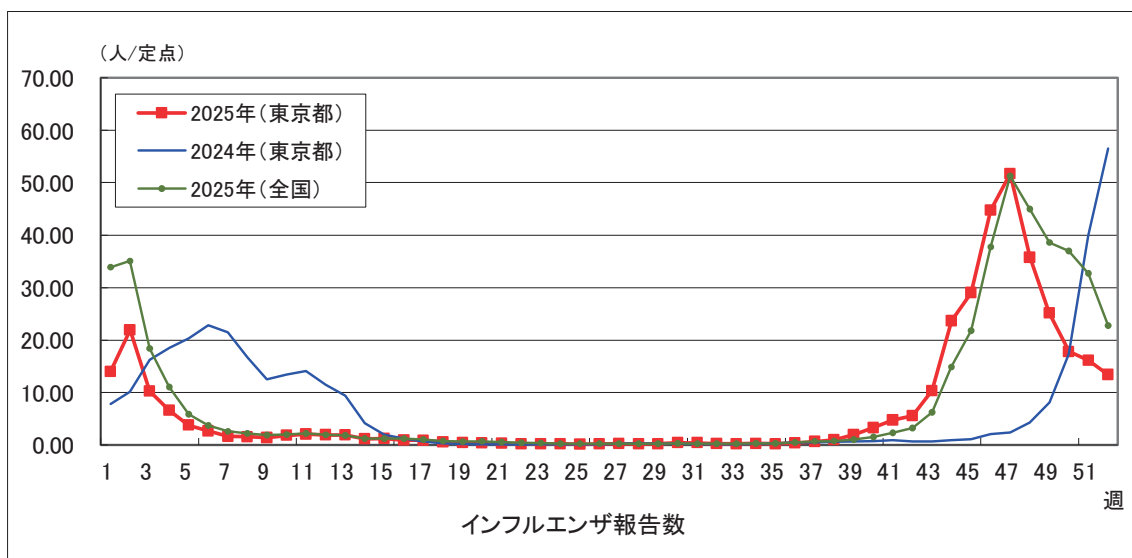
2025 年の報告数は 151,906 人、定点当たり 366.74 人と、前年比（定点当たり）1.06 倍であった。

週別定点当たりの報告数の動向では、2024 年第 52 週（12.23～12.29）は 56.52 人と 30.0 人を超えていたものの、2025 年の第 1 週（12.30～1.5）は年末年始の影響もあり 13.98 人、第 2 週（1.6～1.12）は 21.93 人と 30.0 人を下回った。全国では 2025 年第 1 週（12.30～1.5）は、2024/25 シーズンの流行警報発令中かつピークの翌週となり、報告数は 33.89 人、第 2 週（1.6～1.12）35.06 人と流行警報発令基準である 30.0 人を超えていた。その後東京都では第 4 週（1.20～1.26）には 6.60 人まで減少し、全国より 1 週早く流行注意報発令基準である 10.0 人を下回った。その後さらに減少し、第 16 週（4.14～4.20）には 0.94 と 1.0 人未満になった。

2025/26 シーズン開始となる第 36 週（9.1～9.7）においても 0.39 人と 1.0 人未満であったが、第 39 週（9.22～9.28）において、1.96 人と 1.0 人を超え、全国と同時期に流行シーズンに入った。流行シーズンに入ってから、徐々に増加し、第 43 週（10.20～10.26）には 10.37 人と、全国より 1 週早く流行注意報発令基準を超えた。第 45 週（11.3～11.9）には、29.03 人と流行警報発令基準の数値を超えないものの、同基準を上回る保健所管内の人口の合計が、東京都全体の 46.18%と、30%を上回ったため、流行警報を発出した。流行警報レベルになったのは、全国より 1 週早く、前年よりも 6 週早かった。さらに、11 月中に流行警報レベルになるのは、2009/10 シーズン以来であった。その後報告数はさらに増加し、全国同様第 47 週（11.17～11.23）に 51.69 人とピークを迎えた。その後は徐々に減少し、第 52 週（12.22～12.28）時点では 13.45 人となった。2026 年に入ってから、年頭に 10.0 人を下回ったため、流行警報レベルは解除となったが、第 4 週（1.19～1.25）には再び流行注意報発令基準を、第 5 週（1.26～2.1）には再び流行警報発令基準を超えた。再度注意報・警報発令基準を超えるのは 2008/09 シーズン以来であった。

2025 年の保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、町田市の 678.46 人、次いで八王子市の 650.49 人、荒川区の 554.62 人であった。

年齢階級別に患者報告数をみると、10 歳未満が 68,398 人（45.0%）と最も多く、次いで 10 歳代 42,107 人（27.7%）、20 歳代 10,779 人（7.1%）であった。



イ 新型コロナウイルス感染症

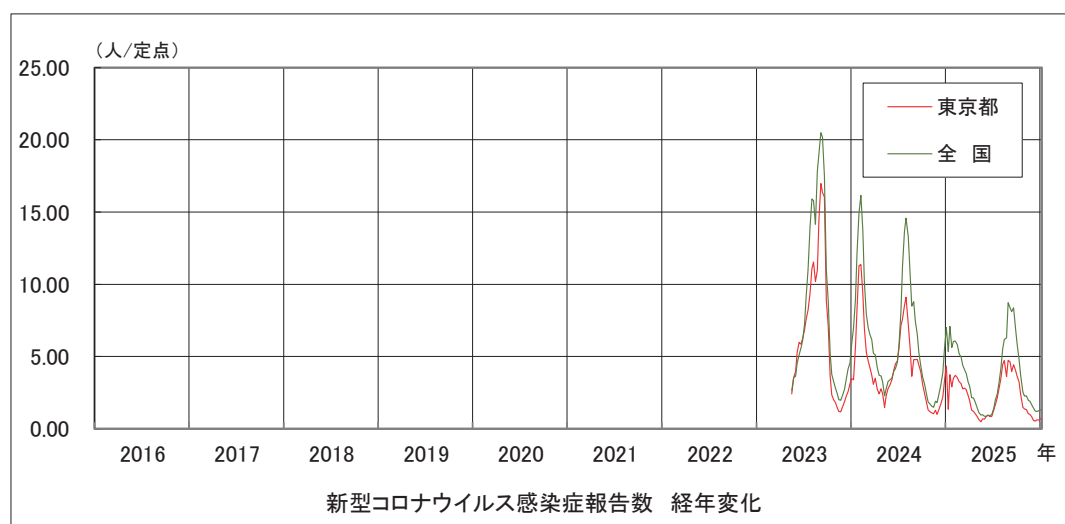
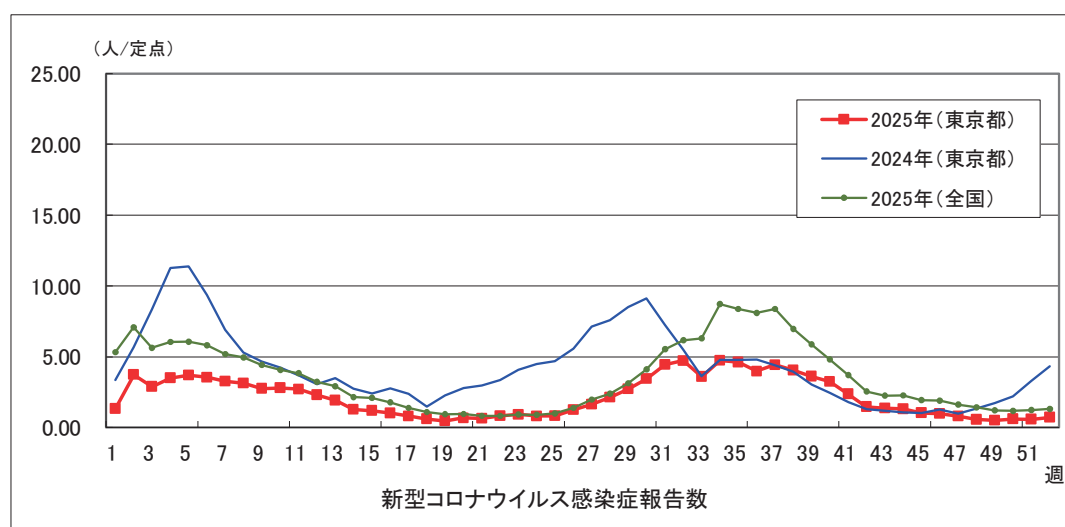
新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日（第19週）から定点把握対象疾患となり、2023年の報告数は89,884人（定点当たり217.41人）、2024年の報告数は91,965人（定点当たり221.34人）、2025年46,732人（定点当たり112.95人）であった。2025年は前々年比0.52、前年比0.51倍と約半分に減少した。

週別定点当たりの報告数の動向では、2025年第1週（12.30～1.5）は1.34人、第2週（1.6～1.12）は3.73人であり、全国の第1週5.33人、第2週7.09人と比較して少ない報告数であった。その後はしばらく1.03～3.70の間と第2週の数値を超えることなく減少傾向となり、第17週（4.21～4.27）には0.82人と1.0人未満になった。全国では、第2週をピークに減少傾向となり、第19週（5.5～5.11）に1.0人未満となった。

第17週以降、1.0人未満の報告数がしばらく続いていたが、第26週（6.23～6.29）に1.27人となり、増加傾向に転じ、第31週（7.28～8.3）から第38週（9.15～9.21）にかけて、第34週（8.18～8.24）4.75人をピークとする山を形成した。その後緩やかに減少し、第47週（11.17～11.23）には1.0人未満となった。全国も同時期に山を形成し、ピークは第34週8.73人であった。年間を通じて、東京都の報告数は全国の数値と比較して少なかった。また、2024年と同様、冬季と夏季の2回、ピークを形成した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは島しょの177.00人、次いで荒川区の154.33人、八王子市の148.73人であった。

年齢階級別に患者報告数をみると、10歳代が7,431人（15.9%）と最も多く、次いで10歳未満6,943人（14.9%）、50歳代6,531人（14.0%）であった。



ウ 急性呼吸器感染症

急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）は、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、咽頭炎、喉頭炎）又は下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称で、厚生科学審議会感染症部会での審議を経て感染症法施行規則の改正により、2025年4月7日（第15週）から感染症法上の五類感染症に位置付けられ、定点把握対象疾患となった。報告対象は、「咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例」とされた。

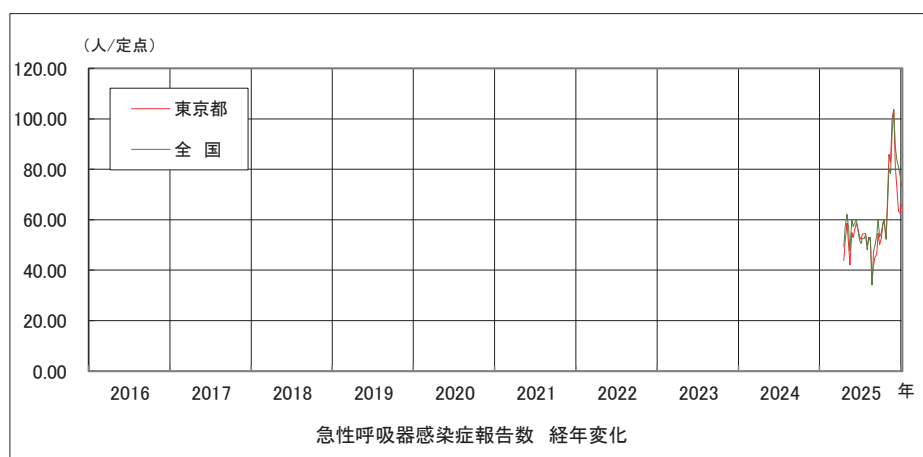
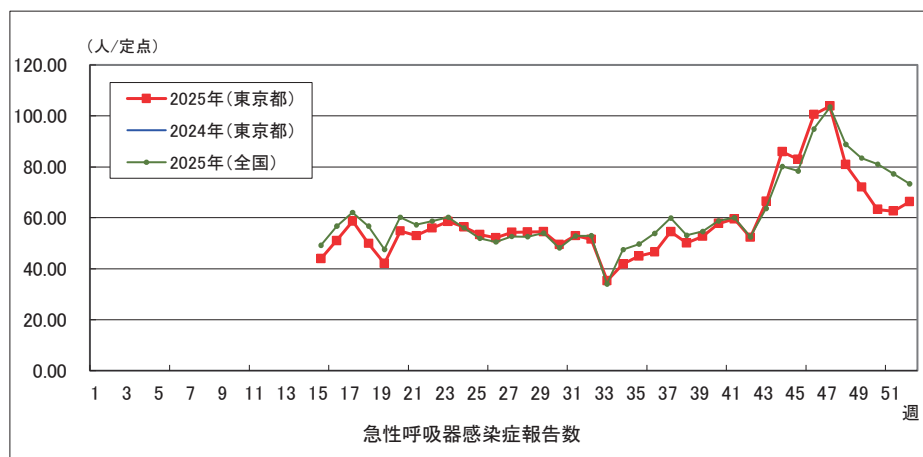
症例数を報告するサーベイランスであるため、五類・定点疾患であるインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、四類疾患であるオウム病、レジオネラ症、基幹定点疾患であるマイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎、五類・全数疾患である百日咳が含まれて報告されている。

2025年の報告数は927,732人、定点当たり2,228.42人となった。

週別定点当たりの報告数の動向では、サーベイランスが開始された第15週（4.7～4.13）は43.95人であり、全国49.26人と同水準であった。その後第42週（10.13～10.19）までは50前後で推移していたが、第43週（10.20～10.26）以降増加し、第47週（11.17～11.23）には103.86人とピークを迎えた。その後は徐々に減少し、第52週（12.22～12.28）時点では66.30人であった。全国の動向もほぼ同様であり、アの項のインフルエンザの動向と一致していた。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは町田市の4,713.62人、次いで八王子市の4,560.70人、中野区の3,914.18人であった。

年齢階級別に患者報告数をみると、10歳未満が565,723人（61.0%）と最も多く、次いで10歳代144,219人（15.5%）、30代44,406人（4.8%）であった。



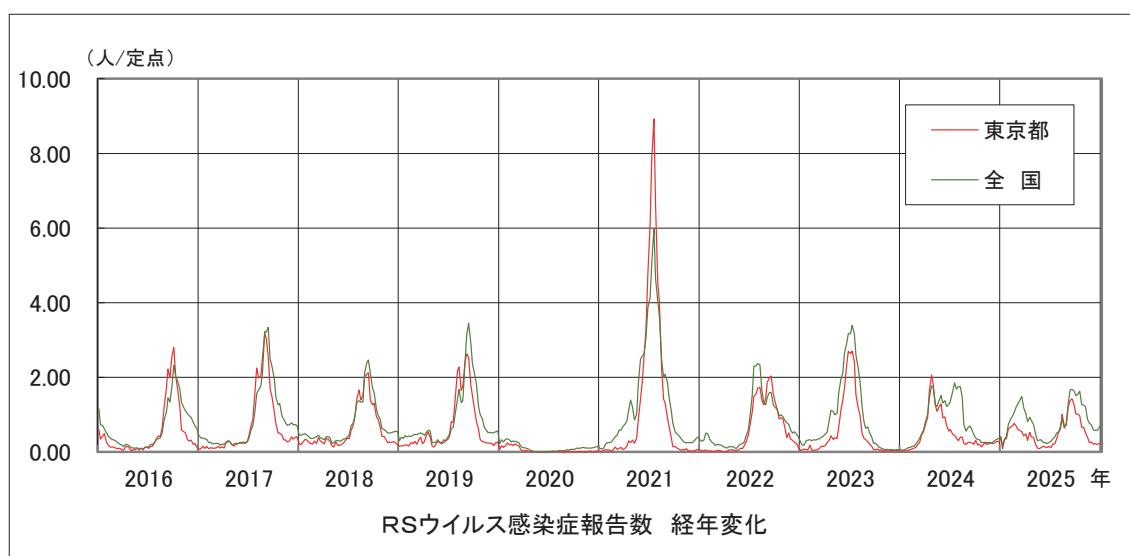
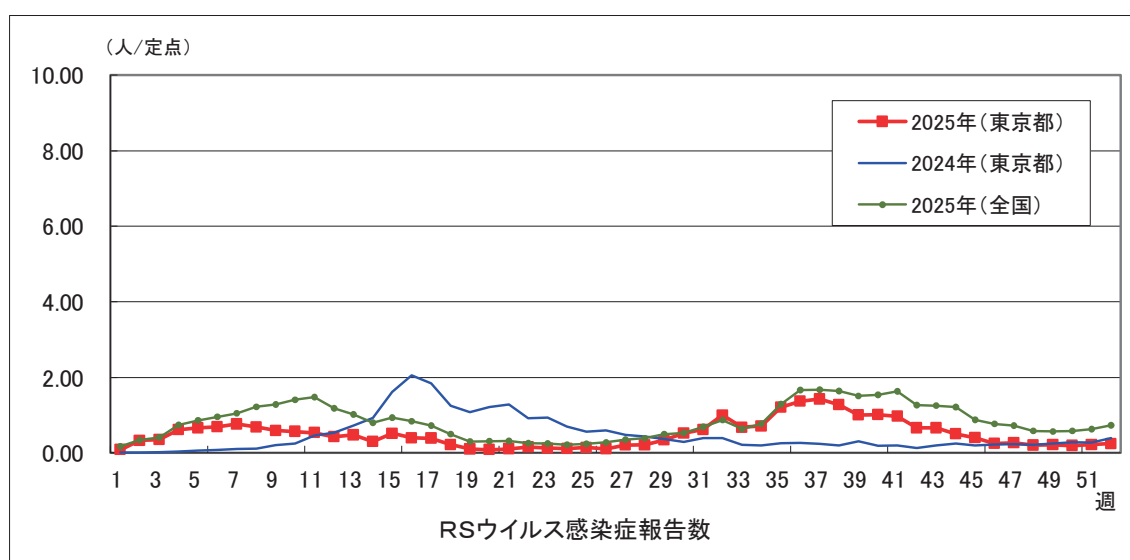
エ RS ウイルス感染症

2025 年の報告数は 6,769 人、定点当たり 25.89 人で、前年比（定点当たり）は 1.05 倍であった。

週別定点当たりの報告数では、ほぼ 1.0 人未満で推移し、1.0 人以上となったのは、第 32 週（8.4～8.10）及び第 35 週（8.25～8.31）から第 40 週（9.29～10.5）のみであった。全国の動向もほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは荒川区の 112.75 人、次いで足立の 48.30 人、池袋の 38.80 人であった。

年齢階級別に患者報告数をみると、10 歳未満が 6,683 人（98.7%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 2,636 人（全体の 38.9%）と最も多く、次いで 1 歳未満 1,928 人（全体の 28.5%）、2 歳 1,231 人（全体の 18.2%）であった。2 歳以下で全体の 85.6%を占めた。

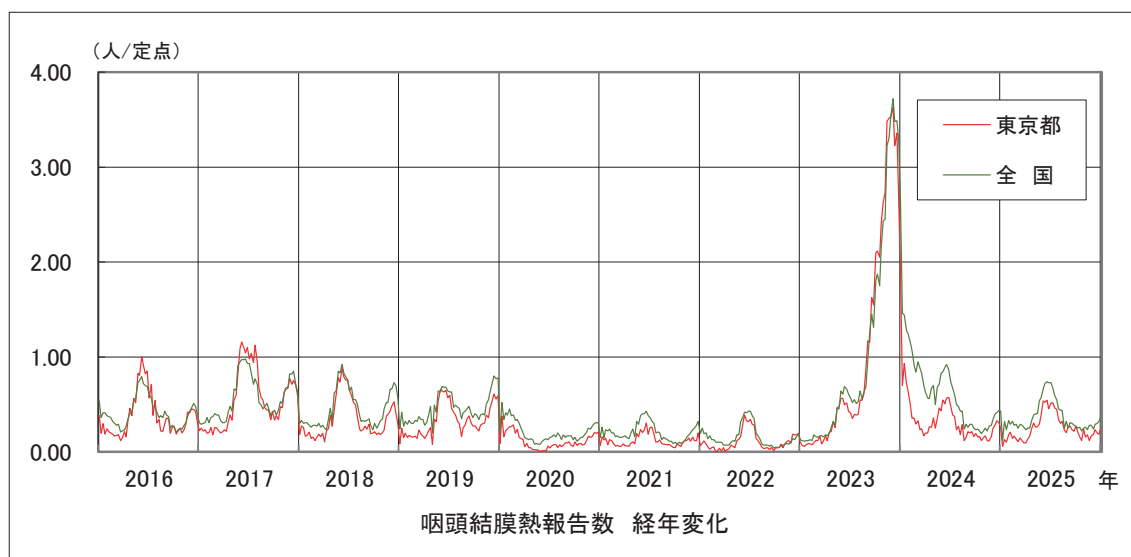
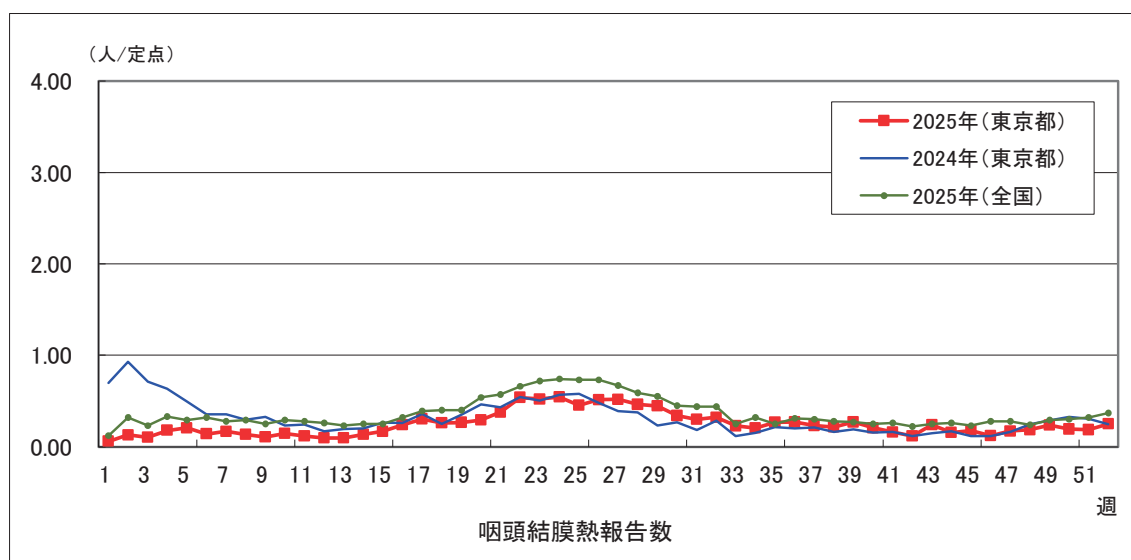


オ 咽頭結膜熱

2025 年の報告数は 3,341 人、定点当たり 12.75 人で、前年比（定点当たり）0.78 と減少した。週別定点当たりの報告数では、年間を通じて 1.0 人未満であった。全国の動向もほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、足立の 39.25 人、次いで大田区の 28.46 人、荒川区の 22.50 人であった。

年齢階級別報告数では、10 歳未満が 3,103 人（92.9%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 1,021 人（全体の 30.6%）と最も多く、次いで 2 歳 545 人（全体の 16.3%）、3 歳 330 人（全体の 9.9%）であった。3 歳以下で全体の 63.9%、5 歳以下で全体の 78.8%を占めた。



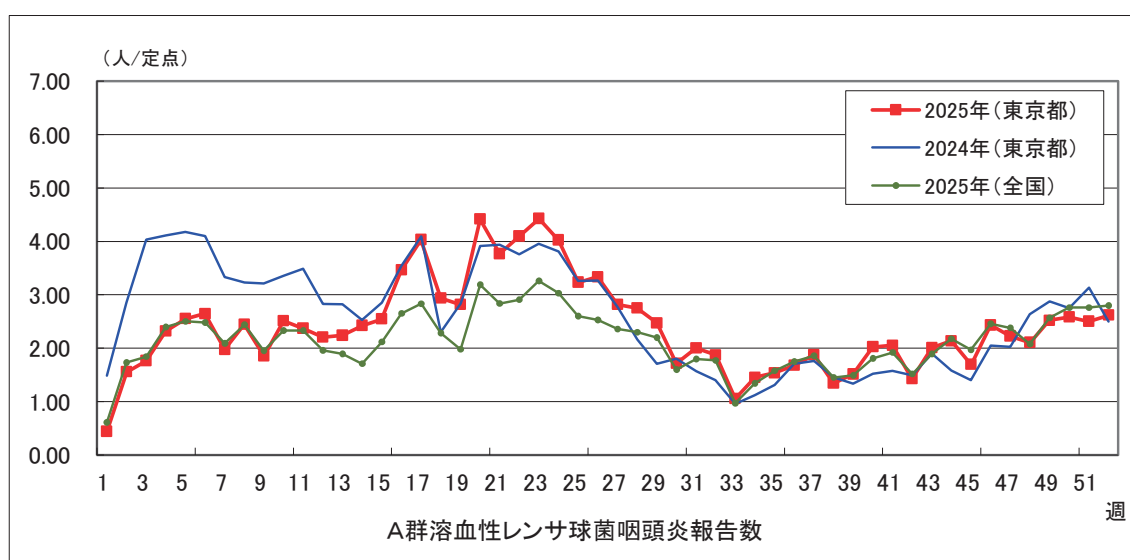
カ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2025年の報告数は32,783人、定点当たり124.79人と、前年比（定点当たり）0.92であった。

週別定点当たりの報告数では、2024年末は2.0から3.0人前後で推移し、2025年第1週（12.30～1.5）は0.44人、その後第6週（2.3～2.9）に2.65人まで増加した。第15週（4.7～4.13）までは1.85～2.55人で推移していたが、第16週（4.14～4.20）に3.46人に増加し、大型連休中に報告数は減少したものの、第23週（6.2～6.8）に4.43人とピークを迎えた。その後は徐々に減少し、第30週（7.21～7.27）に1.72人まで減少し、しばらく1.5人から2.0人で推移し、年末は2.5人前後で推移した。全国については、第23週前後の報告数は都より少なかったが、動向はほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは町田市の311.38人、次いで中野区の253.17人、八王子市の188.14人であった。

年齢階級別報告数では10歳未満が26,542人（81.0%）とほとんどを占め、10歳未満では6歳が4,208人（全体の12.8%）と最も多く、次いで7歳4,011人（全体の12.2%）、5歳3,844人（全体の11.7%）であった。



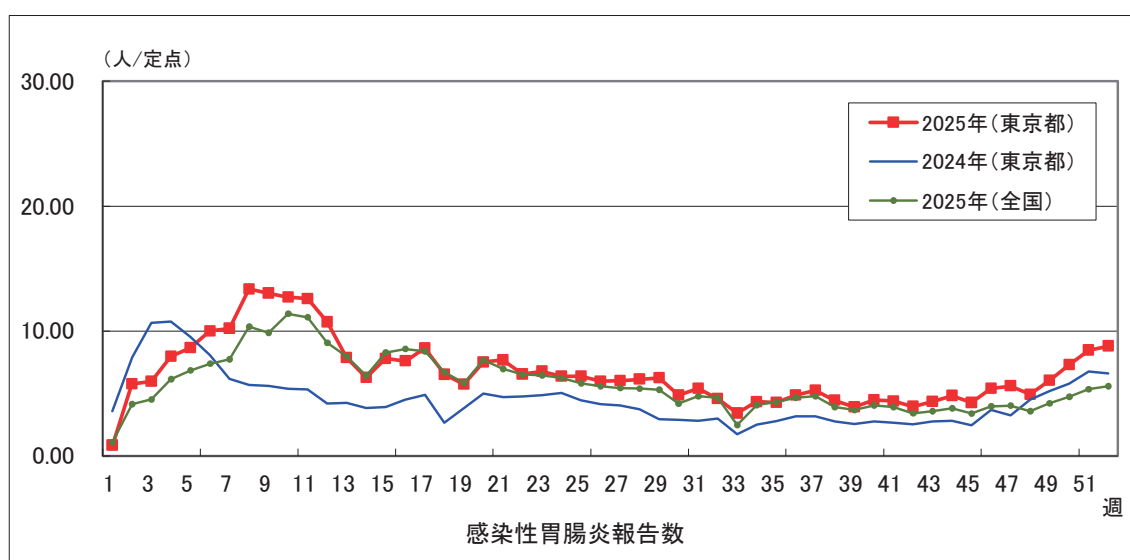
キ 感染性胃腸炎

2025 年の報告数は 90,963 人、定点当たり 346.22 人で、前年比（定点当たり）1.48 と増加した。

週別定点当たりの報告では、2024 年末は 6.0 人を上回り、年始に減少したものの、第 2 週（1.6～1.12）は 5.76 人、その後増加傾向となり、第 8 週（2.17～2.23）に 13.37 人とピークを迎え、第 12 週まで 10.0 人を超える報告数であった。その後減少し、6.0 人前後でしばらく推移し、第 30 週（7.21～7.27）以降 4.0 人前後で推移した。第 49 週（12.1～12.7）以降、再び増加傾向となり、第 52 週（12.22～12.28）には 8.80 人まで増加した。全国の動向もほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは台東の 820.25 人、次いで町田市の 682.00 人、江東区の 555.29 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 69,023 人（75.9%）と最も多く、次いで 10 歳代 13,267 人（14.6%）、20 歳代 8,673 人（9.5%）であった。10 歳未満では、1 歳が 11,460 人（全体の 12.6%）と最も多く、次いで 2 歳 8,623 人（全体の 9.5%）、3 歳が 7,062 人（全体の 7.8%）であった。



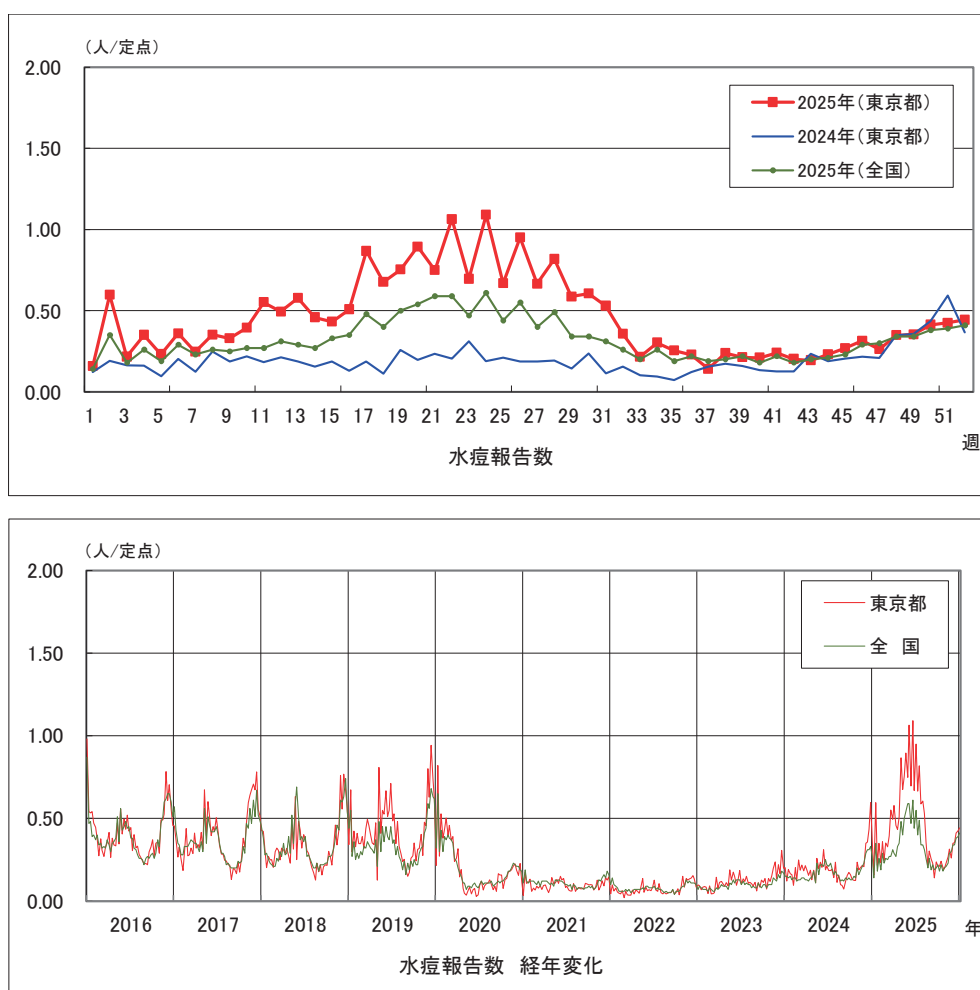
ク 水痘

2025 年の報告数は 6,228 人、定点当たり 23.73 人であり、前年比（定点当たり）2.30 と増加した。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行後初めての流行となった。

週別定点当たりの報告数は、2024 年は年間を通じて 0.60 人未満で推移していたが、2025 年第 2 週（1.6～1.12）に 0.60 人となり、一旦減少したものの緩やかな増加傾向となり、第 17 週（4.21～4.27）に 0.87 人と流行注意報発令基準の 1.0 人を超えないものの、同基準を上回る保健所管内の人口の合計が、東京都全体の 37.2%と 30%を上回ったため、流行注意報が発令された。都が流行注意報を発令したのは 6 年ぶりであった。翌第 18 週（4.28～5.4）には 0.68 人、第 19 週（5.5～5.11）0.75 人と、大型連休の影響もあり明らかな増加傾向を示さず、第 20 週（5.12～5.18）0.89 人かつ流行注意報発令基準を上回る保健所管内の人口の合計も 30%を上回らず、都の流行注意報基準を下回った。その後第 22 週（5.26～6.1）に 1.06 人となり再び注意報発令、翌第 23 週（6.2～6.8）に 0.70 となり解除、さらに第 24 週（6.9～6.15）に 1.09 人と再々度注意報発令、翌第 25 週（6.16～6.22）に 0.67 人、第 26 週（6.23～6.29）に 0.95 人、第 27 週（6.30～7.6）0.67 人、第 28 週（7.7～7.13）0.82 人と増減を繰り返し、第 29 週（7.14～7.20）0.59 人と減少し、注意報解除となった。第 30 週（7.21～7.27）に 0.61 人となったが、その後は 0.60 人未満で推移した。全国においても、都と同時期にピークを形成していたが、報告数は都より少なかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは文京の 61.25 人、次いで町田市の 54.13 人、池袋の 36.85 人であった。

年齢階級別報告数では、10 歳未満が 4,253 人（68.3%）と最も多く、次いで 10 歳代 1,899 人（30.5%）であった。10 歳未満では、9 歳が 754 人（全体の 12.1%）と最も多く、次いで 8 歳 741 人（全体の 11.9%）、7 歳 714 人（全体の 11.5%）であった。



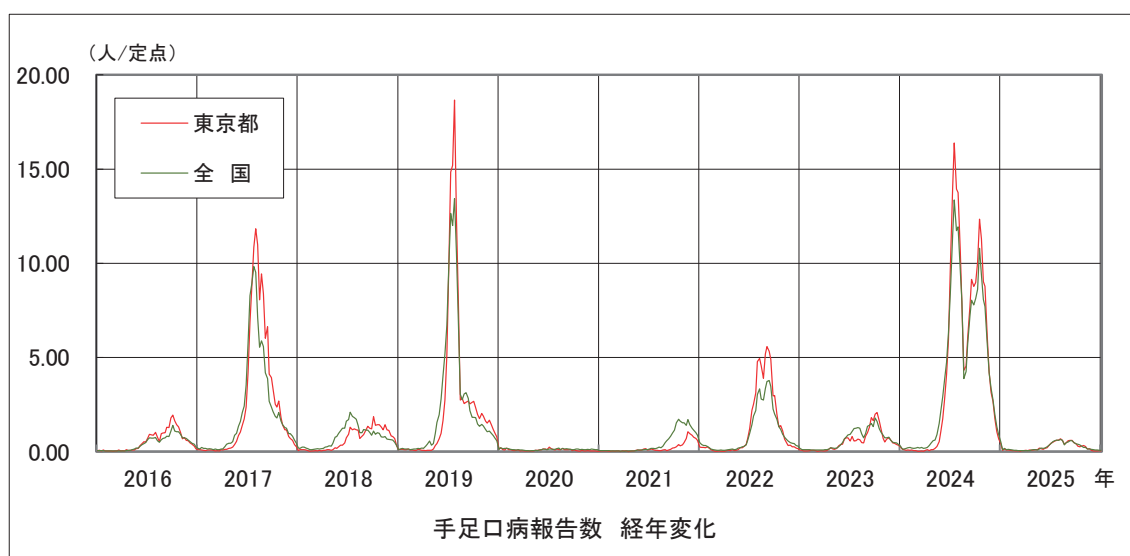
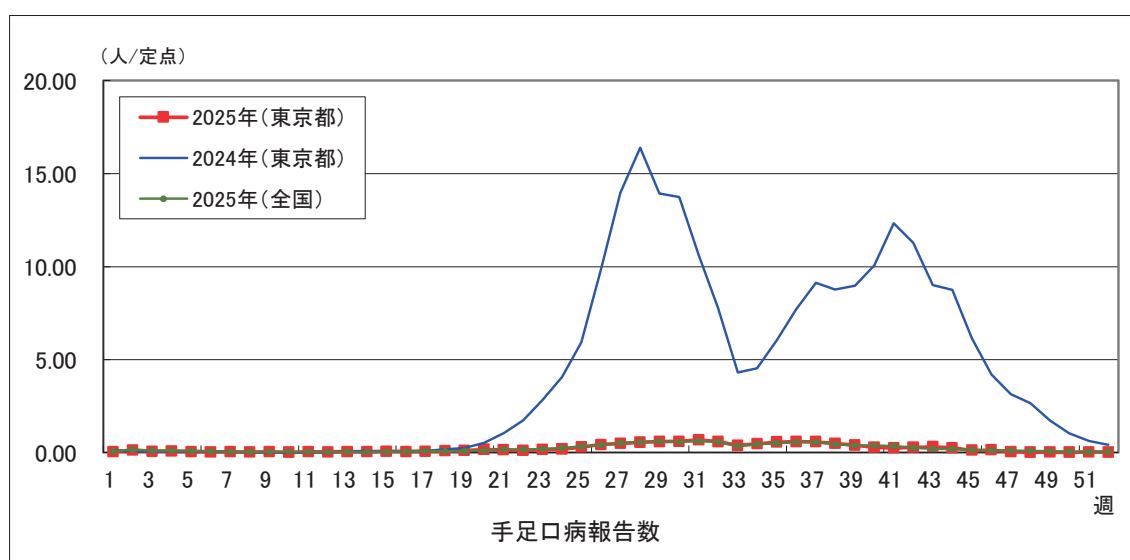
ケ 手足口病

2025 年の報告数は 3,035 人、定点当たり 11.63 人で、前年比（定点当たり）0.05 と大幅に減少した。週別定点当たりの報告数では、年間を通じて 1.0 人未満で推移した。全国の動向もほぼ同様であった。

手足口病は、2010 年以降 1 年ごとに報告の少ない年と多い年を繰り返していたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が流行した 2020 年は少ない年にあたり、実際に極端に少ない報告数であった。翌 2021 年も報告が少なく、2022 年に報告数が増加、2023 年は少なく、2024 年は大幅に増加し、今年は報告が少なかった。新型コロナウイルス感染症流行前の 1 年ごとに報告の少ない年と多い年を繰り返す傾向を示した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、台東の 26.00 人で、次いで町田市の 24.88 人、大田区の 23.86 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 2,932 人（96.6%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 1,060 人（全体の 34.9%）と最も多く、次いで 1 歳未満 446 人（全体の 14.7%）、2 歳 431 人（全体の 14.2%）であった。2 歳以下で 1,937 人と全体の 63.8%、5 歳以下で 2,639 人と全体の 87.0%を占めた。



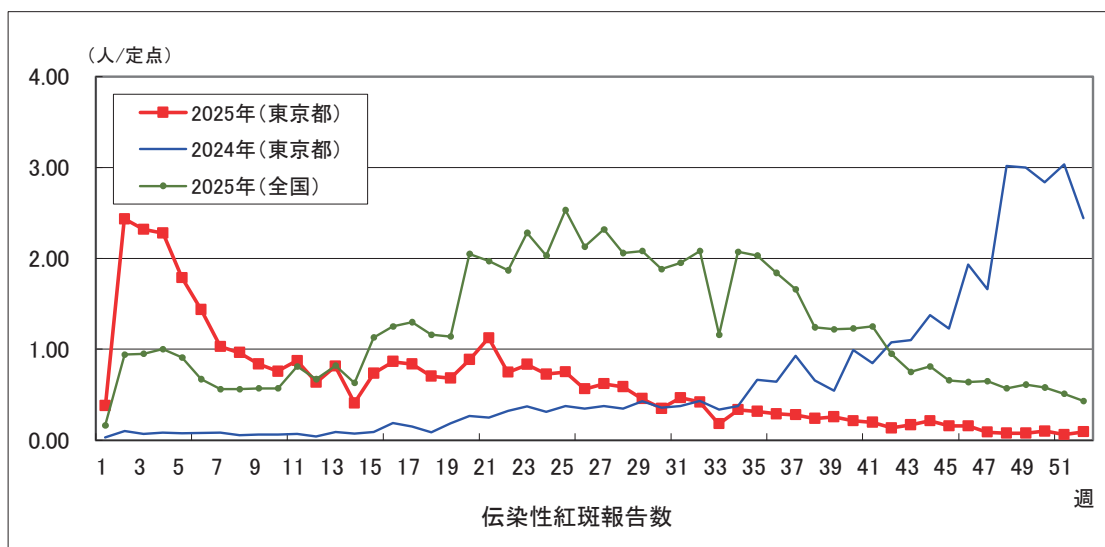
コ 伝染性紅斑

2025 年の報告数は 8,630 人、定点当たり 32.90 人で、前年比（定点当たり）は 0.94 であった。

週別定点当たりの報告数は、前年の 2024 年の第 42 週（10.14～10.20）から 1.0 人を上回り、第 46 週（11.11～11.17）に 1.93 人と流行警報発令基準の 2.0 人は上回らないものの、同基準を上回る保健所管内の人口の合計が東京都全体の 57.75%と、30%を上回ったため、流行警報が発令された。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行後初めての流行であり、都が流行警報を発令したのは 6 年ぶりであった。第 51 週（12.16～12.22）に 3.03 人とピークを迎え、2025 年に入った。2025 年は第 1 週（12.30～1.5）を除いて 2.0 人前後で推移し、第 7 週（2.10～2.16）まで 1.0 人を超えた。第 8 週（2.17～2.23）には 1.0 人未満となり流行警報解除となった。その後徐々に減少したが、第 15 週（4.7～4.13）にやや増加傾向となり、第 21 週（5.19～5.25）に 1.13 人となったが、翌週には 1.0 人未満となり、その後は徐々に減少し、1.0 人未満のまま第 52 週まで推移した。全国では、都の流行が終わった後の第 25 週（6.16～6.22）に 2.53 人をピークとした流行があり、その後は都より高めの報告数で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは荒川区の 86.75 人、次いで八王子市の 81.68 人、多摩小平の 63.87 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 8,158 人（94.5%）とほとんどを占め、10 歳未満では、5 歳が 1,551 人（全体の 18.0%）と最も多く、次いで 4 歳 1,421 人（全体の 16.5%）、6 歳 1,192 人（全体の 13.8%）であった。



サ 突発性発しん

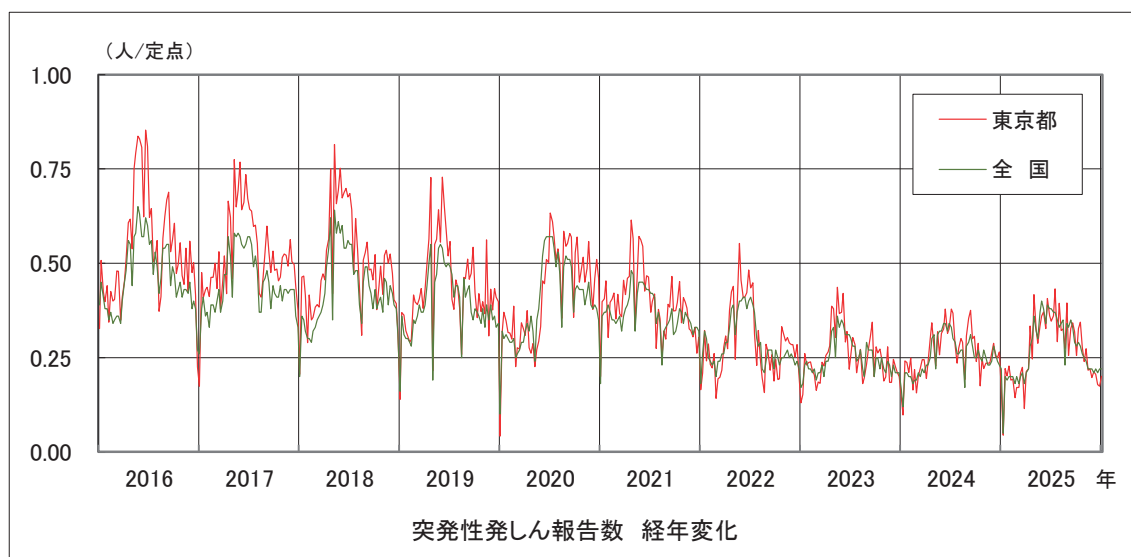
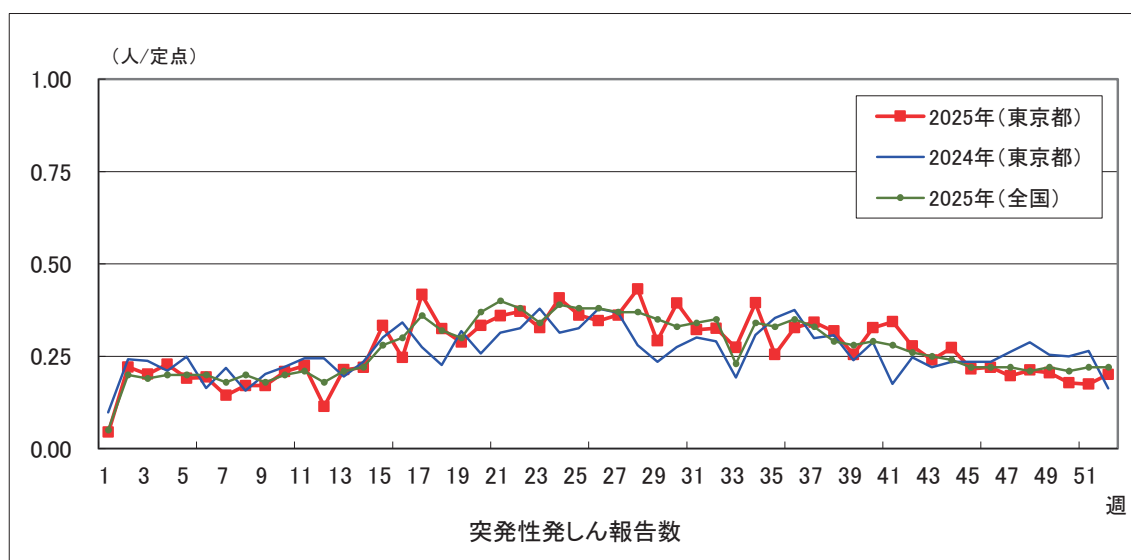
2025 年の報告数は 3,670 人、定点当たり 14.01 人で、前年比（定点当たり）1.03 倍であった。

2020 年から報告数は減少傾向にあり、ここ 10 年において最も少ない報告数となった 2023 年（3,447 人、定点当たり 13.26 人）、その次に少ない 2024 年（3,571 人、定点当たり 13.61 人）とほぼ同様であった。

週別定点当たりの報告数では、年間を通じて 0.5 人未満で推移した。前年同様春から秋にかけて多い傾向も見られるが、季節変動は少なかった。全国の動向もほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは荒川区の 35.75 人、次いで町田市の 30.38 人、多摩小平の 24.29 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 3,663 人（99.8%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 1,922 人（全体の 52.4%）と最も多く、次いで 1 歳未満 776 人（全体の 21.1%）、2 歳 579 人（全体の 15.8%）であった。5 歳以下で 3,635 人と全体の 99.0%を占めた。



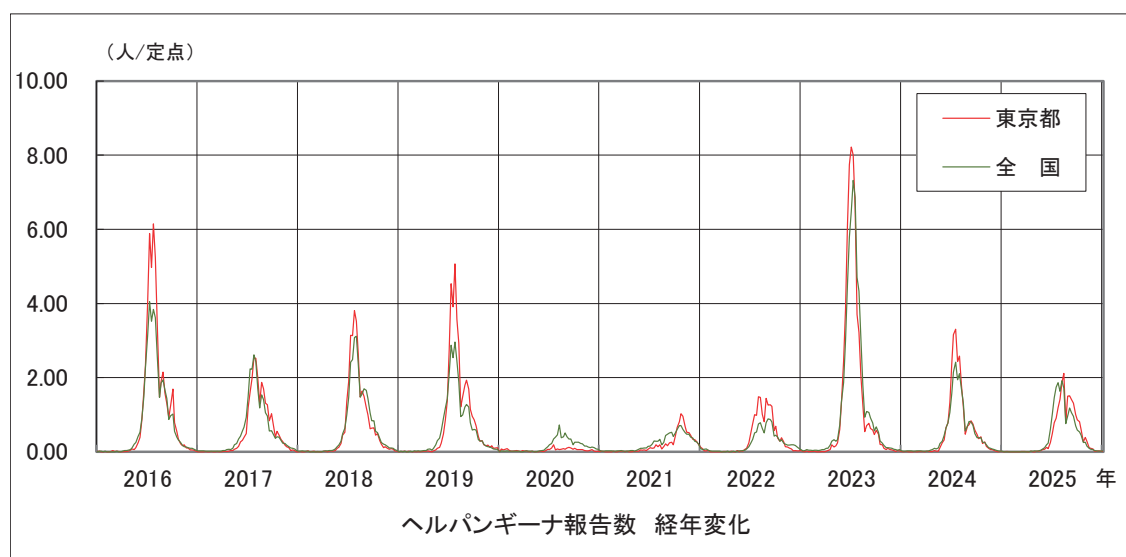
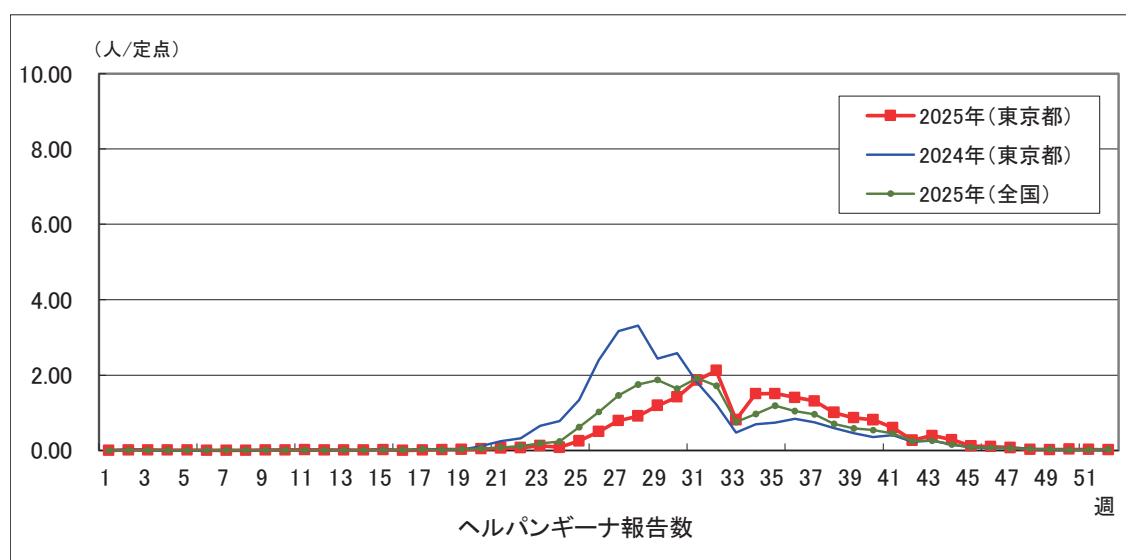
シ ヘルパンギーナ

2025 年の報告数は 5,416 人、定点当たり 20.81 人で、前年比（定点当たり）0.77 倍と減少した。

週別定点当たりの報告数では、毎年春から夏にかけて流行していたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が流行した 2020 年と 2021 年、2022 年は流行がなく、2023 年にここ 10 年で最も多い報告数となる流行がみられた。2025 年は、年初から 0.10 人未満で推移していたが、第 23 週（6.2～6.8）に 0.13 人と 0.10 人を超え、その後増加傾向を示し、第 29 週（7.14～7.20）に 1.19 人と 1.0 人を超えた。ピークは第 32 週（8.4～8.10）の 2.12 人であった。第 39 週（9.22～9.28）には 1.0 人未満となり、第 47 週（11.17～11.23）以降は、0.10 人未満で推移した。全国の動向もほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは町田市の 67.38 人、次いで台東の 44.50 人、みなとの 36.00 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 5,250 人（96.9%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 1,844 人（全体の 34.0%）と最も多く、次いで 2 歳 1,219 人（全体の 22.5%）、1 歳未満 556 人（全体の 10.3%）であった。5 歳以下で 4,817 人と全体の 88.9%を占めた。



ス 流行性耳下腺炎

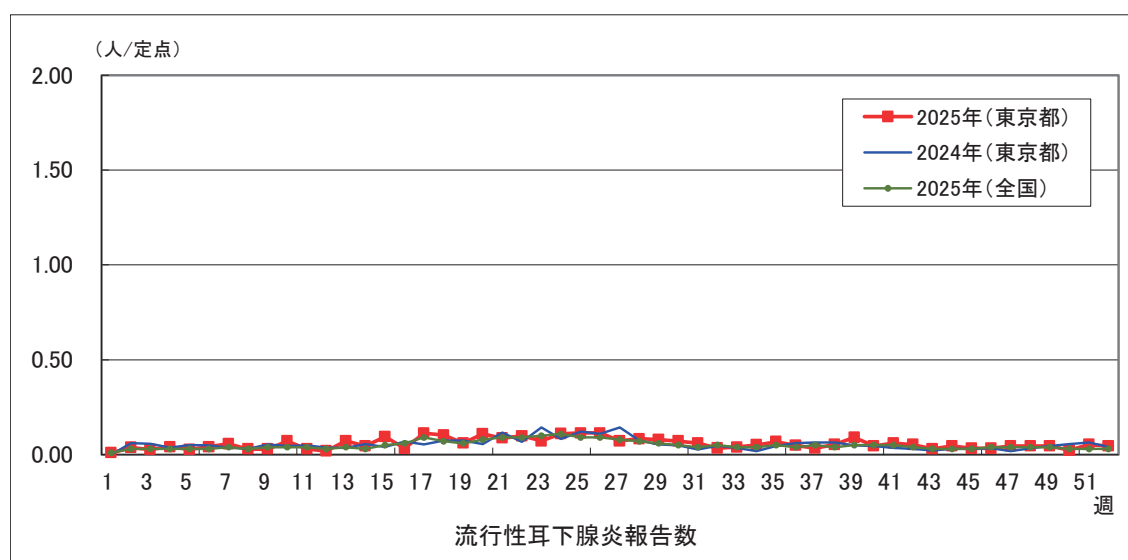
2025 年の報告数は 789 人、定点当たり 3.01 人で、前年比（定点当たり）は 1.06 であった。

近年では 2016 年に大きな流行があったが、それ以降は少ない報告に留まっている。

週別定点当たりの報告数は、年間を通じてほぼ 0.1 人未満で推移した。全国の動向もほぼ同様であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは町田市の 10.88 人、次いで台東の 6.75 人、みなとの 6.17 人であった。

年齢階級別報告数では、10 歳未満が 650 人（82.4%）とほとんどを占め、10 歳未満では、5 歳と 6 歳がそれぞれ 110 人（全体の 13.9%）と最も多く、次いで 4 歳 98 人（12.4%）、7 歳 89 人（11.3%）であった。



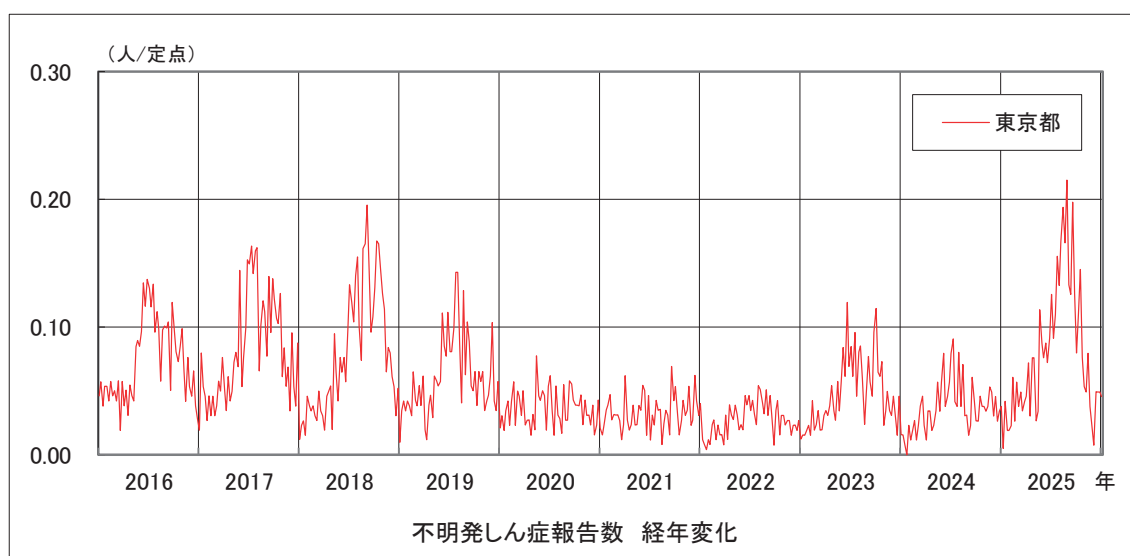
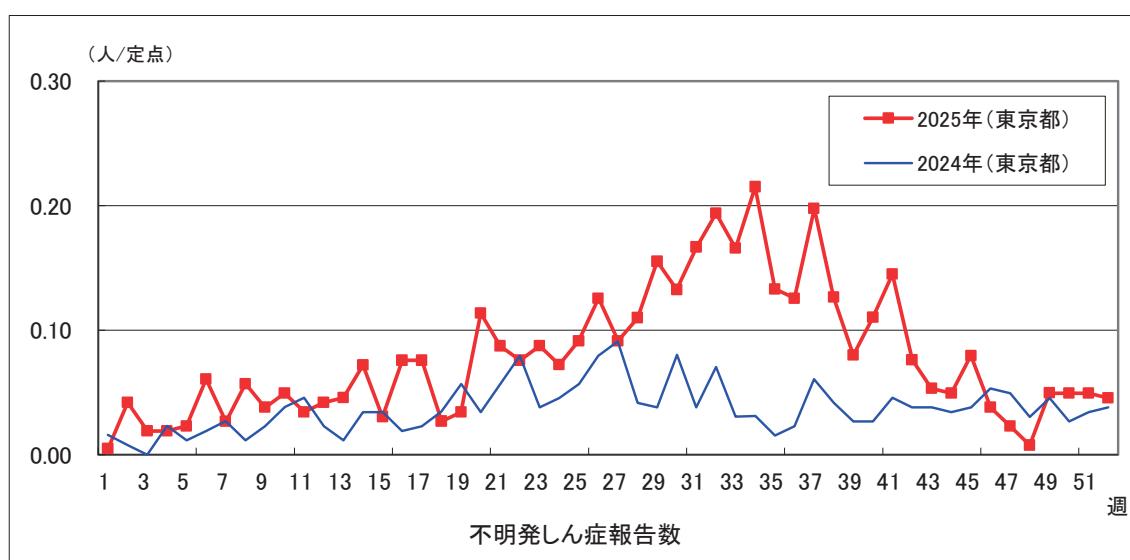
セ 不明発しん症（東京都独自疾患）

2025 年の報告数は 1,068 人、定点当たり 4.10 人で、前年比（定点当たり）は 1.93 倍と増加した。

週別定点当たりの報告数では、2024 年は年間を通して 0.10 人未満で推移しており、2025 年も年始からしばらくは 0.10 人未満で推移していた。第 20 週（5.12～5.18）に 0.11 人となってから増加傾向となり、第 34 週（8.18～8.24）に 0.22 人とピークを迎えた。その後徐々に減少し、第 42 週（10.13～10.19）には 0.1 人未満となった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは目黒区の 11.40 人、次いで町田市の 10.25 人、文京の 8.08 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 986 人（92.3%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 301 人（全体の 28.2%）と最も多く、次いで 1 歳未満が 174 人（全体の 16.3%）、2 歳 139 人（全体の 13.0%）であった。



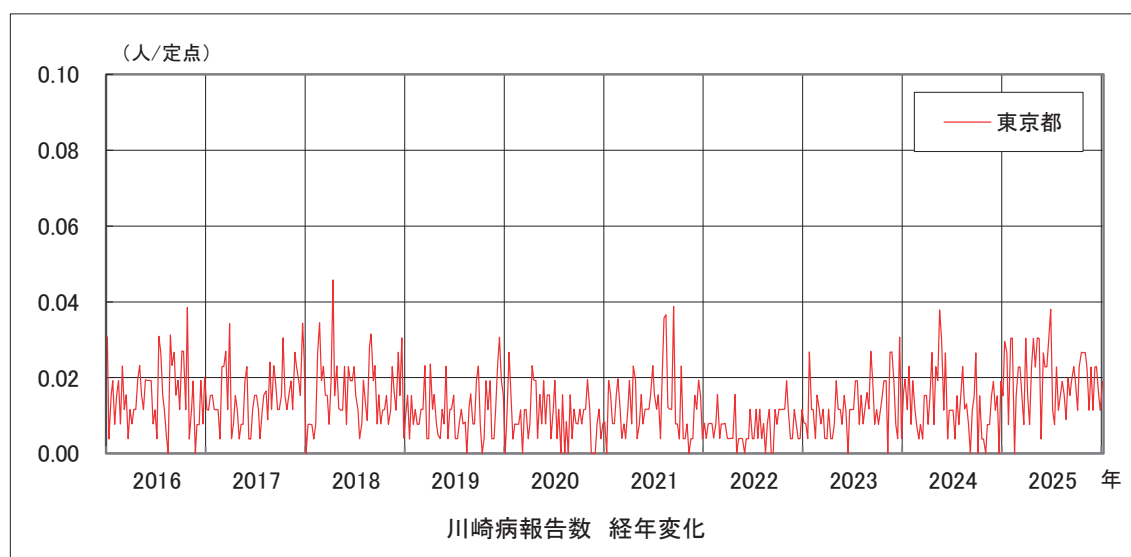
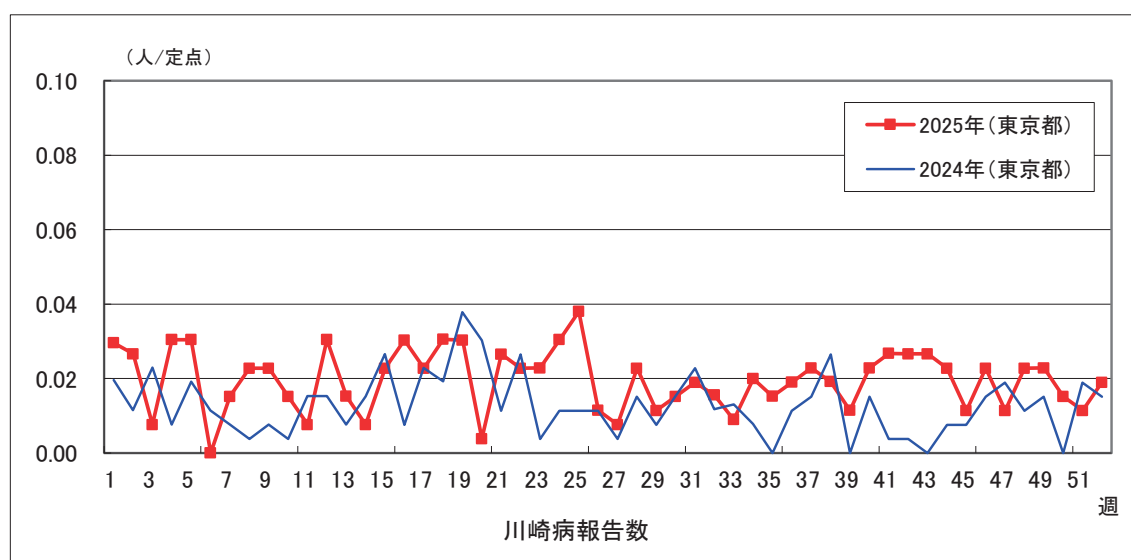
ソ 川崎病（東京都独自疾患）

2025 年の報告数は 267 人、定点当たり 1.02 人で、前年比（定点当たり）1.52 倍と増加した。

週別定点当たりの報告数では、年間を通じて 0.04 人以下で推移し、例年と同様に季節変動は明確でなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは杉並の 5.18 人、次いで荒川区 3.50 人、足立 3.31 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 266 人（99.6%）とほとんどを占め、10 歳未満では、1 歳が 73 人（全体の 27.3%）と最も多く、次いで 1 歳未満が 46 人（全体の 17.2%）、2 歳が 44 人（全体の 16.5%）だった。5 歳以下で 236 人と全体の 88.4%を占めた。



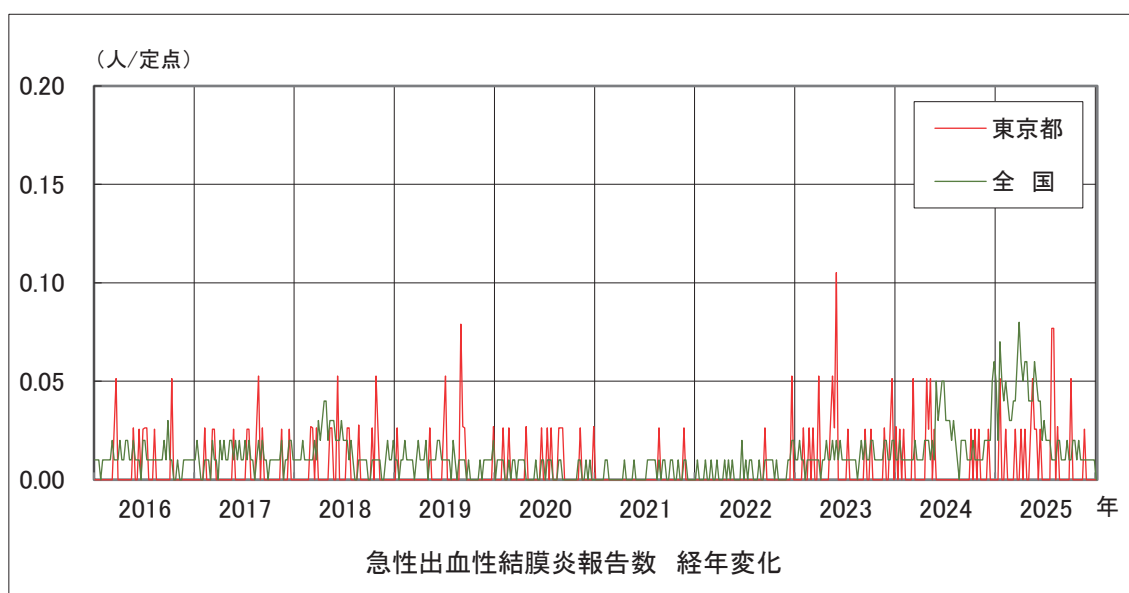
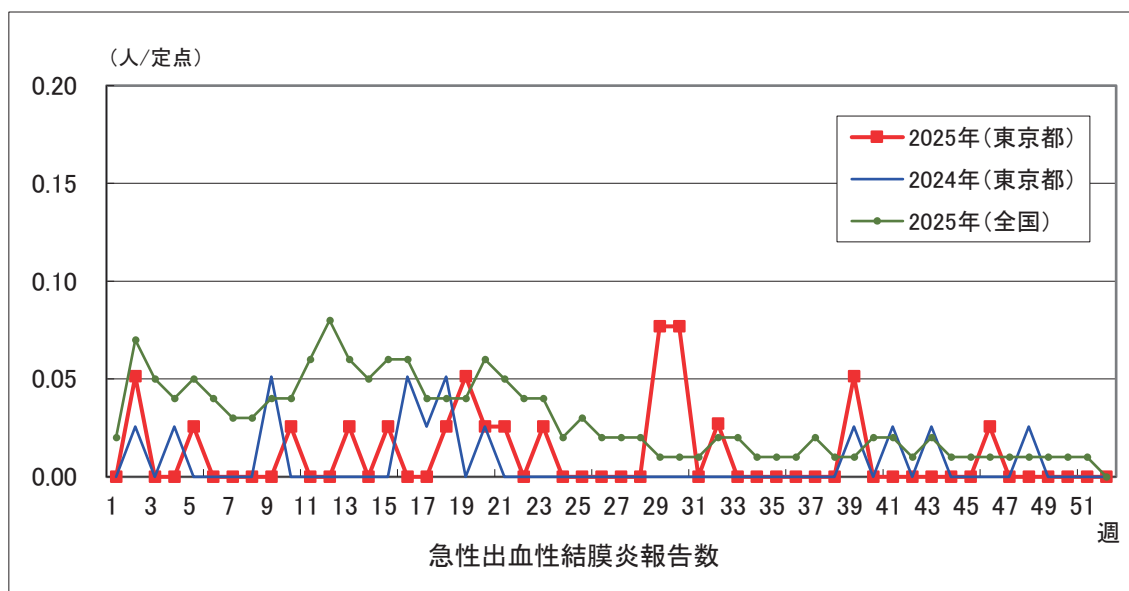
(3) 眼科疾患

ア 急性出血性結膜炎

2025 年の報告数は 22 人、定点当たり 0.57 人であった。これは、過去 10 年間の平均年間報告数 12.10 人、定点当たり 0.32 人よりも多数であった。また過去 10 年間で最も多く発生した。

週別患者報告数は第 29 週、第 30 週（7.14～7.27）で各 3 人、報告のない週も 37 週間あり、時期による変動が見られた。

年齢階級別報告数では 30 歳以上で 77%を占めた。



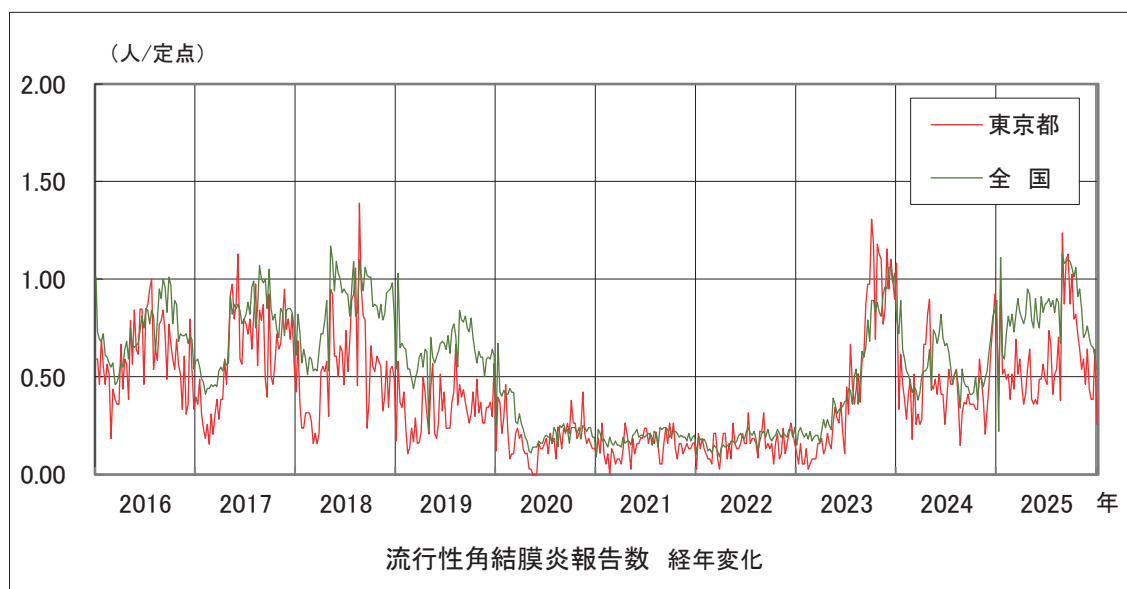
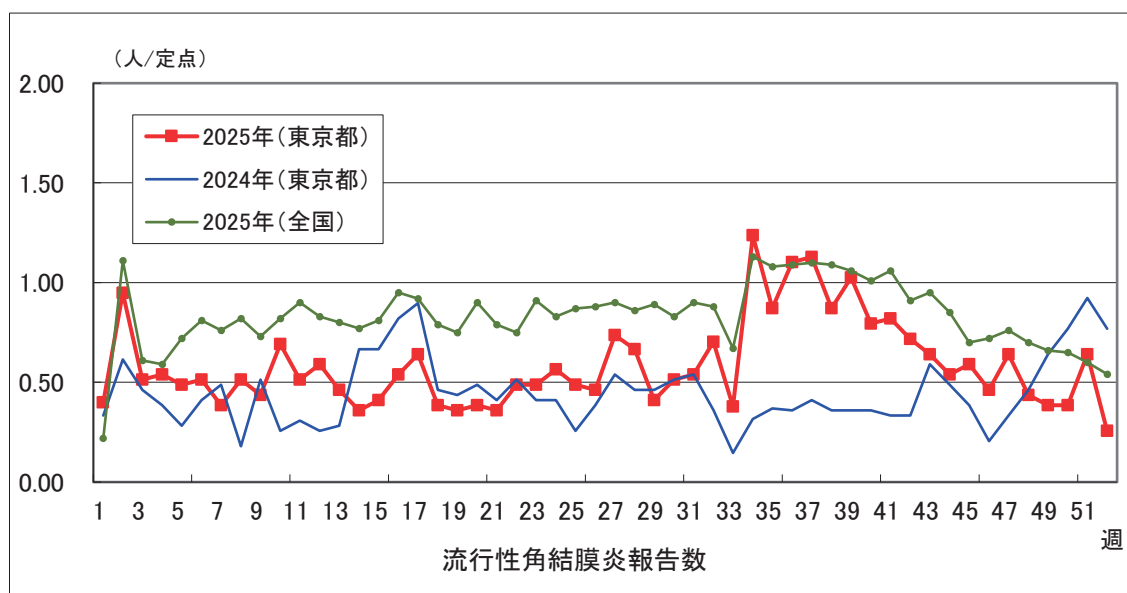
イ 流行性角結膜炎

2025 年の報告数は 1,175 人、定点当たり 30.40 人であった。これは、過去 10 年間の平均年間報告数 816.70 人、定点当たり 21.30 人よりも多数であった。コロナ禍で減少したが、その後徐々に増加し、コロナ禍以前に戻りつつある。

週別患者報告数は第 2 週（1.6～1.12）と第 34 週～第 41 週（8.18～10.12）で 30 人以上と多く、夏から秋に流行が見られ、その他はほぼ平坦化していた。

二次医療圏別報告数は、区西北部圏と区東部圏が 200 人以上と顕著に多かった。

年齢階級別報告数では 20 歳以上で 75%を占めた。



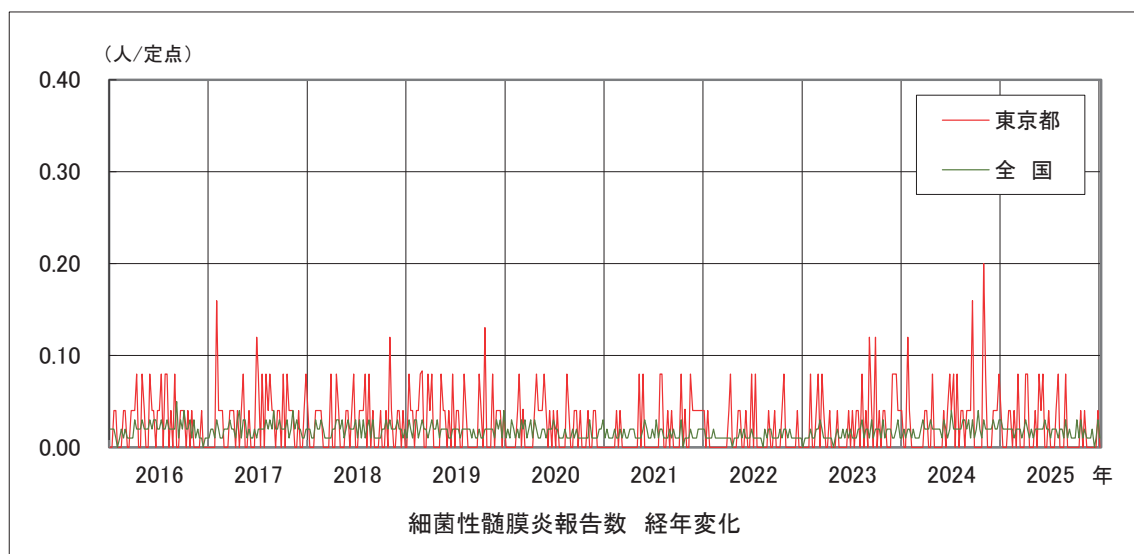
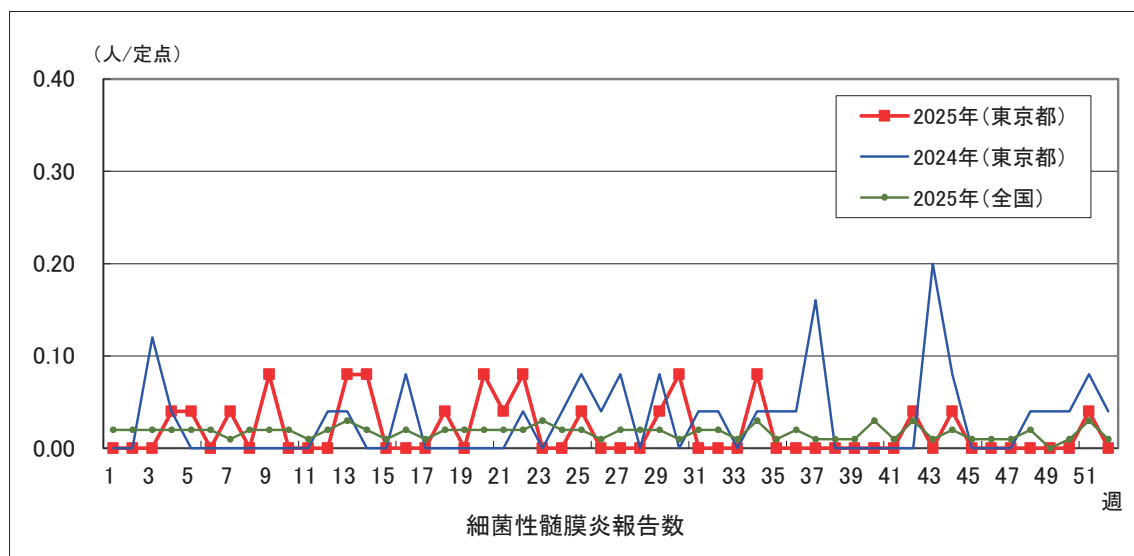
(4) 基幹定点医療機関における週報告疾患

ア 細菌性髄膜炎

2025 年の報告数は 24 人、定点当たり報告数は 0.96 人で、前年比（定点当たり）0.62 倍と減少した。週別定点当たりの報告数では、年間を通じて 0.1 人未満であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは多摩小平の 3.50 人、次いで墨田区、西多摩の 3.00 人であった。

年齢階級別報告数では 6 か月未満から 80 歳以上まで報告があった。20 歳未満は 9 人（37.5%）、20 歳以上は全て 50 歳以上で 15 人（62.5%）の報告があった。20 歳未満では 6 か月未満が 4 人（全体の 16.7%）と最も多く、20 歳以上では 60 歳代と 80 歳以上がそれぞれ 5 人（全体の 20.8%）と最も多かった。



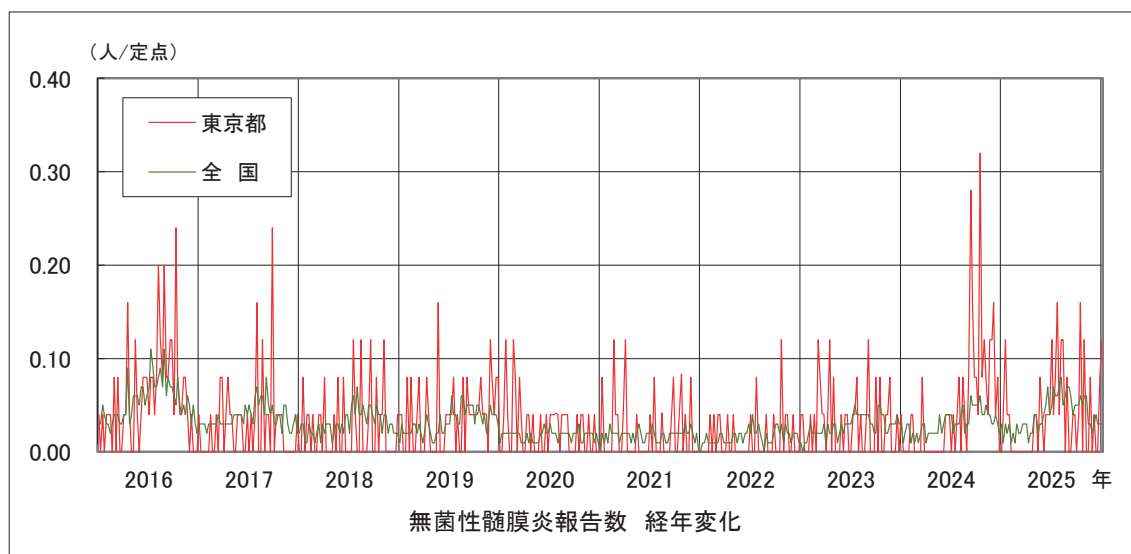
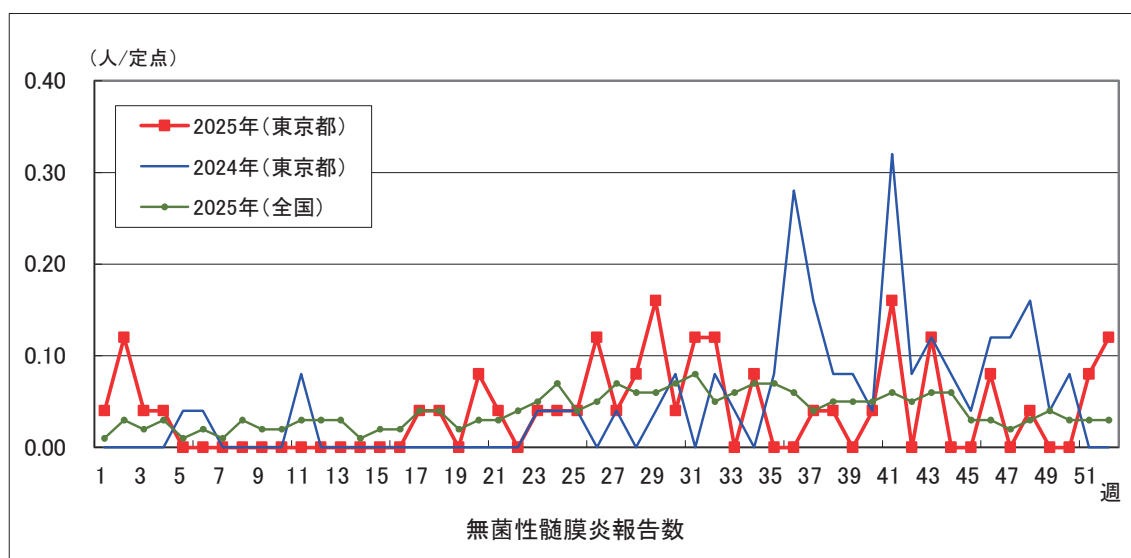
イ 無菌性髄膜炎

2025 年の報告数は 51 人、定点当たり 2.04 人で、前年比（定点当たり）0.84 倍であった。ここ 10 年では 2016 年、2024 年に次いで多い報告数であった。

週別定点当たりの報告数では 1 月下旬から 4 月中旬まで報告は無く、第 29 週（7.14～7.20）、第 41 週（10.6～10.12）前後で報告数が増加したが、年間を通じて 0.2 人未満であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは文京の 7.00 人、次いで多摩小平の 5.50 人、板橋区、葛飾区、多摩立川の 3.00 人であった。

年齢階級別報告数では、6 か月未満から 80 歳以上まで報告があった。20 歳未満は 14 人（27.5%）、20 歳以上は 37 人（72.5%）の報告があった。20 歳未満では 6 か月未満が 7 人（全体の 13.7%）と最も多く、20 歳以上では 70 歳代が 8 人（全体の 15.7%）と最も多かった。



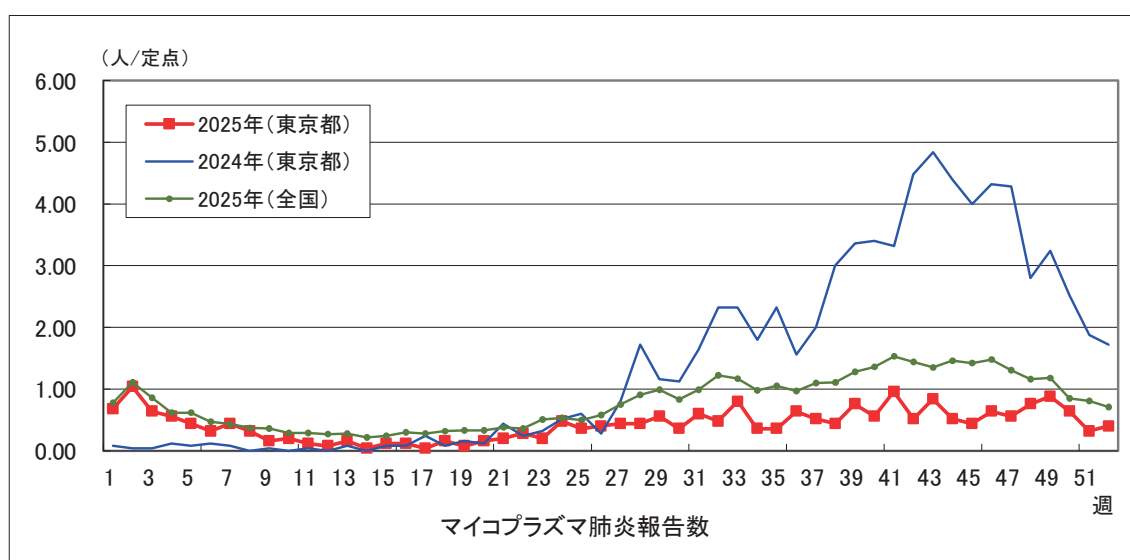
ウ マイコプラズマ肺炎

2025 年の報告数は 565 人、定点当たりの報告数は 22.60 人で、前年比（定点当たり）0.30 倍と減少した。

週別定点当たりの報告数は、ここ 10 年、2016 年に流行した後、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行中も含めしばらく流行が見られなかったが、2024 年に初夏から冬にかけて、第 43 週（10.21～10.27）の 4.84 人をピークとする流行が見られ、ここ 10 年で最も多い報告数となった。2025 年に入ってから年始めに 1.0 人を超える週もあったが、その後は減少した。第 29 週（7.14～7.20）に 0.56 人となってからはやや高めに推移したが、1.0 人を超えることはなかった。全国においても年始から春にかけては都の動向と同様であったが、夏以降増加し、第 41 週（10.6～10.12）の 1.53 人をピークとする流行が見られ、その間は都より高めの値で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、西多摩の 62.00 人、次いで葛飾区の 56.00 人、多摩小平の 52.50 人であった。

年齢階級別報告数では、全年齢層から報告があり、10 歳未満が 338 人（59.8%）と最も多く、次いで 10 歳代 158 人（28.0%）、20 歳代 28 人（5.0%）であった。10 歳未満では、3 歳が 42 人（全体の 7.4%）と最も多く、次いで 8 歳 41 人（全体の 7.3%）、5 歳と 9 歳がそれぞれ 39 人（全体の 6.9%）であった。



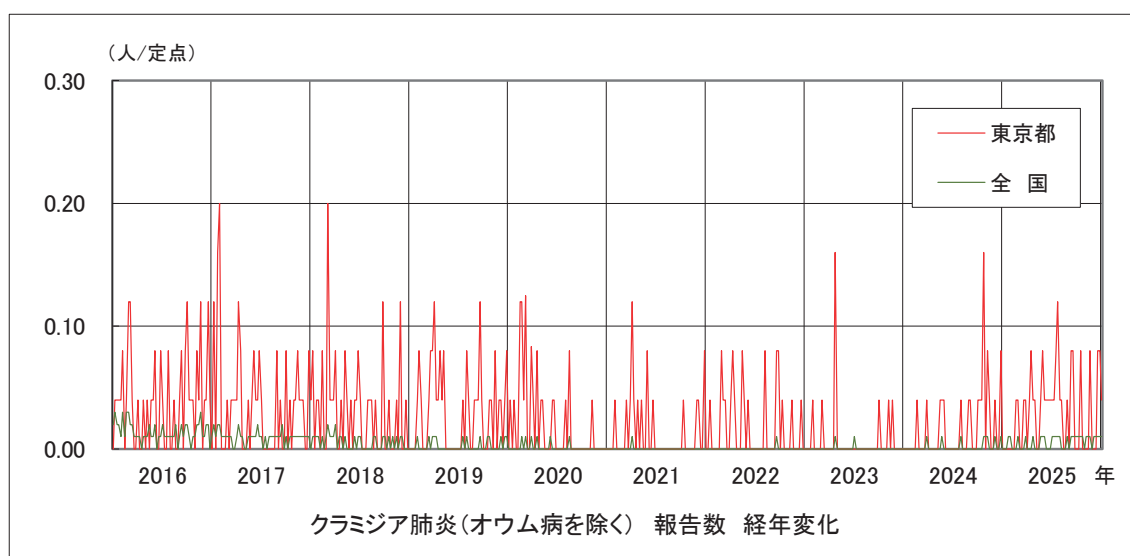
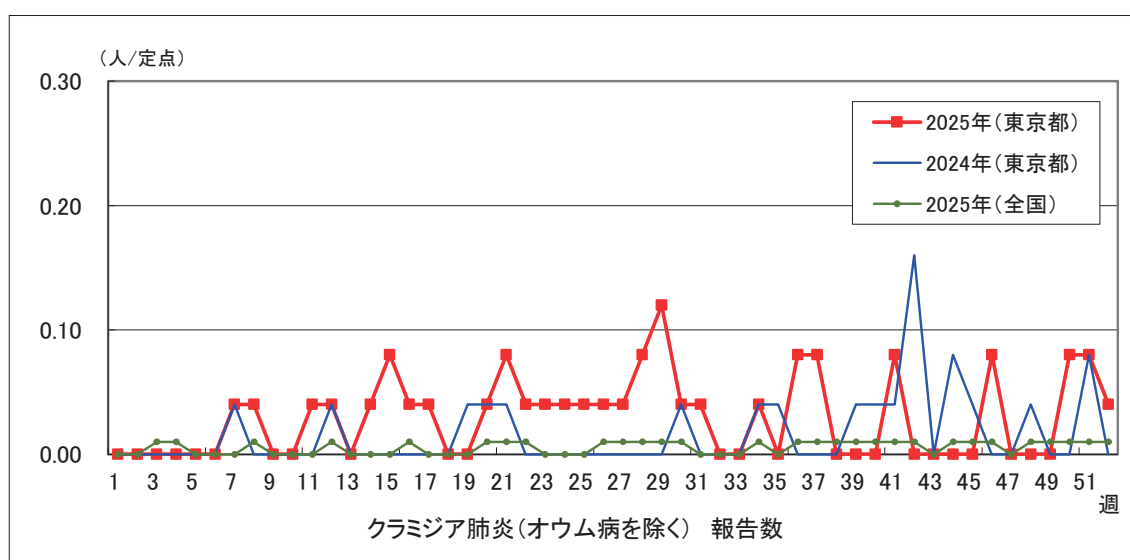
エ クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2025 年の報告数は 39 人、定点当たりの報告数は 1.56 人で、前年比（定点当たり）1.86 倍と増加した。

週別定点当たりの報告数では、第 29 週（7.14～7.20）は 0.12 人と 0.1 人を超えたが、年間を通じてほぼ 0.1 人未満の散發であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、みなとの 13.00 人、次いで杉並の 5.00 人、葛飾区の 4.00 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 17 人（43.6%）と最も多く、次いで 70 歳代 8 人（20.5%）、10 歳代と 80 歳以上が 4 人（10.3%）であった。



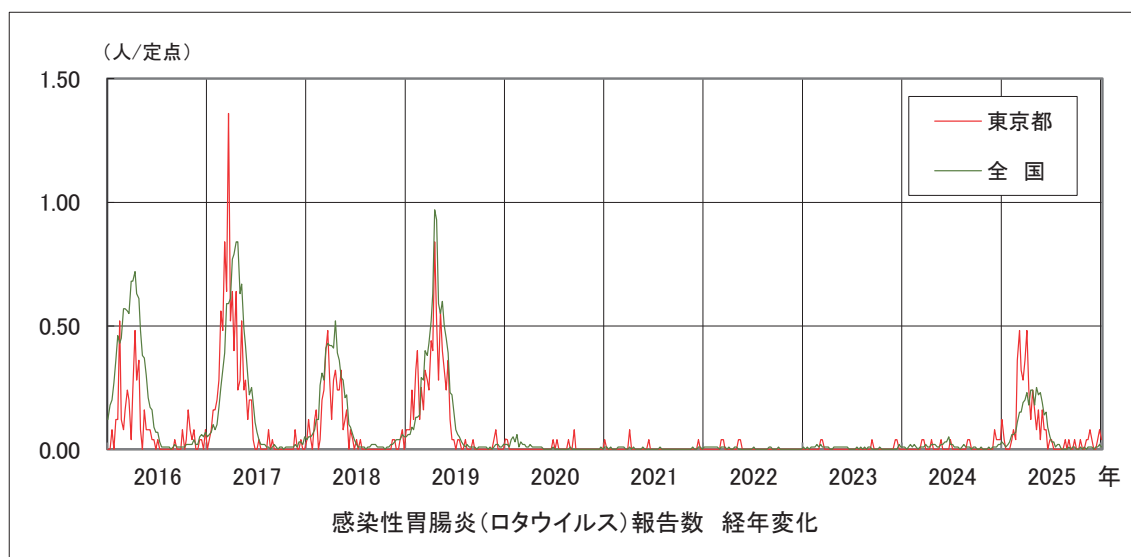
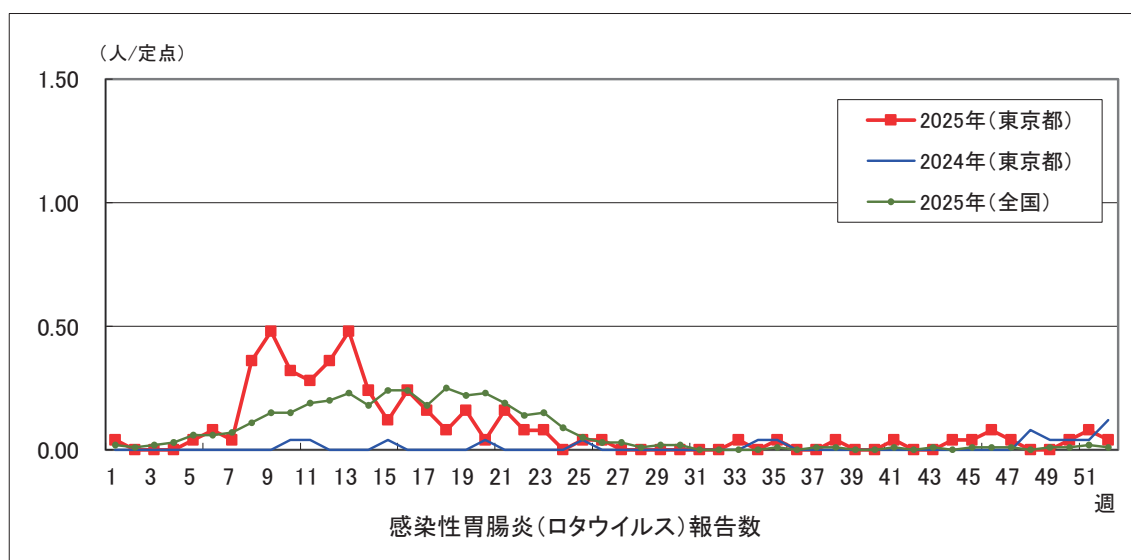
オ 感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）

2025 年の報告数は 111 人、定点当たりの報告数は 4.44 人で、前年比（定点当たり）7.40 倍と増加した。

週別定点当たりの報告数では、第 9 週（2.24～3.2）と第 13 週（3.24～3.30）の 0.48 人をピークとした山が形成された。その後は第 21 週までは 0.10 人を超える報告が見られたが、ほぼ 0.10 人未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、葛飾区の 25.00 人、次いで墨田区、池袋の 16.00 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 82 人（73.9%）とほとんどを占め、10 歳未満では、8 歳が 22 人（全体の 19.8%）、次いで 7 歳 11 人（全体の 9.9%）、6 歳 10 人（全体の 9.0%）であった。



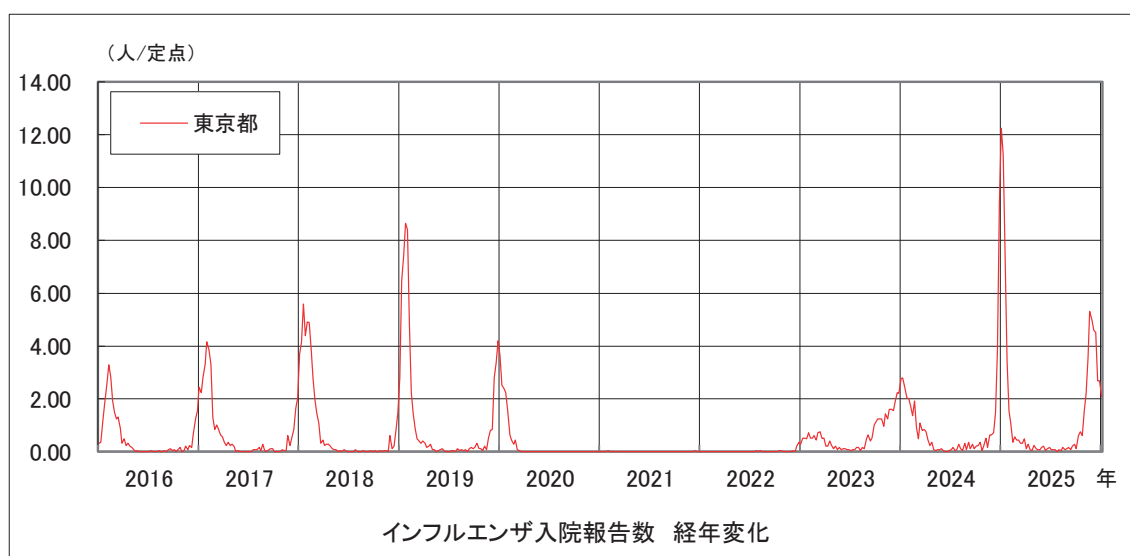
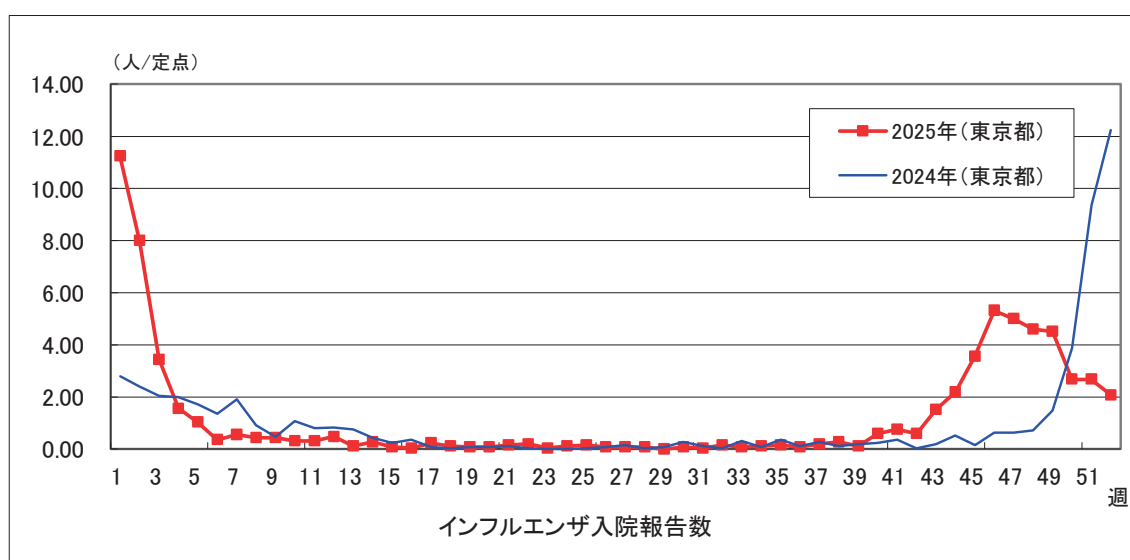
カ インフルエンザ入院

2025 年の報告数は 1,690 人、定点当たりの報告数は 67.60 人で、前年比（定点当たり）1.27 倍であった。前年の 2024 年は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行以前の水準に戻っており、2025 年はさらに増加した。

週別定点当たりの報告数では、2024/25 シーズンには、2024 年第 49 週（12.2～12.8）に 1.48 人と 1.0 人を超え、第 52 週（12.23～12.29）には 12.24 人と 2024 年のピークを迎え、2025 年に入ってから減少傾向となったが、第 1 週（12.30～1.5）11.24 人、第 2 週（1.6～1.12）8.00 人と高い報告数であった。第 6 週（2.3～2.9）に 0.36 人となつてからは、第 36 週（9.1～9.7）に 2025/26 シーズンに入っても 1.0 人未満で推移していたが、第 43 週（10.20～10.26）に 1.52 人と 1.0 人を超え、第 46 週（11.10～11.16）に 5.32 人とピークを迎え、その後徐々に減少した。第 43 週は、インフルエンザ定点が流行注意報発令基準を超えた週、第 46 週は、都が流行警報を発出した翌週であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、多摩小平の 141.50 人、墨田区の 118.00 人、葛飾区の 111.00 人であった。

年齢階級別報告数では 10 歳未満が 574 人（34.0%）と最も多く、次いで 80 歳以上が 453 人（26.8%）、70 歳代 220 人（13.0%）であった。



キ 新型コロナウイルス感染症入院

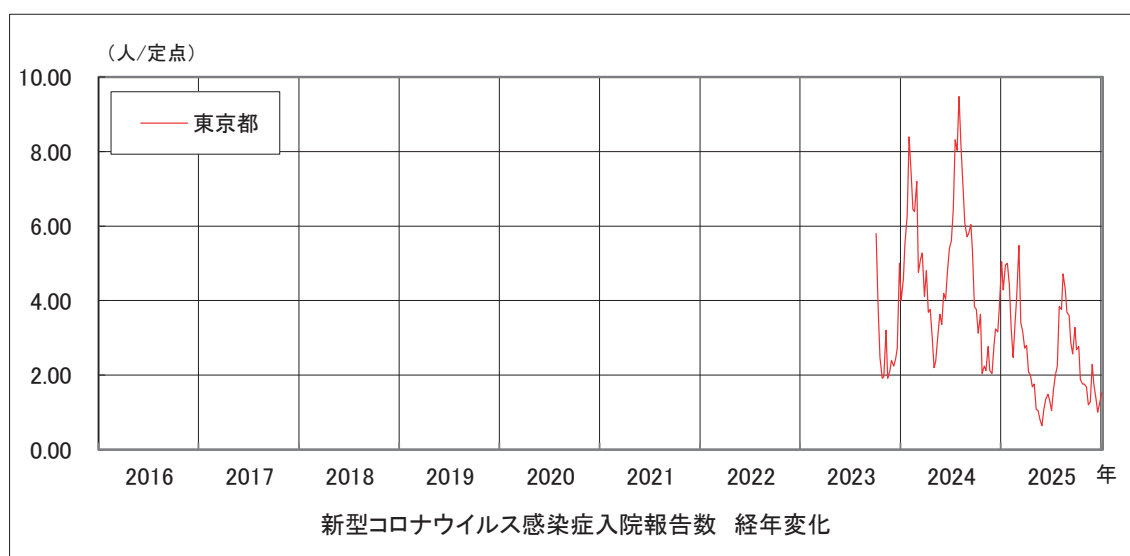
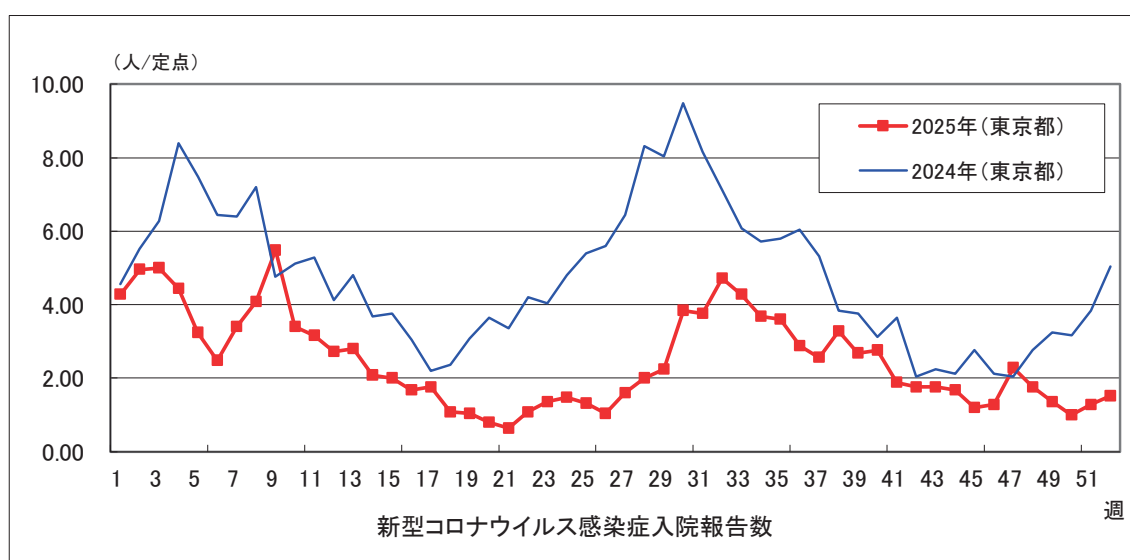
新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日から感染症法上の取扱いが五類感染症（定点把握疾患）に変更され、新型コロナウイルス感染症入院についても2023年第39週から定点把握対象疾患となった。

2025年の報告数は3,236人、定点当たりの報告数は129.44人で、前年比（定点当たり）0.52倍と約半分に減少した。

週別定点当たりの報告数では第9週（2.24～3.2）に5.48人、第32週（8.4～8.10）に4.72人と、それぞれをピークにした2つの山が見られた。

保健所別定点当たりの報告数で最も多かったのは八王子市の369.00人、次いで多摩小平238.00人、葛飾区219.00人であった。

年齢階級別に患者報告数をみると、80歳以上が1,415人（43.7%）と最も多く、次いで70歳代714人（22.1%）、10歳未満344人（10.6%）であった。



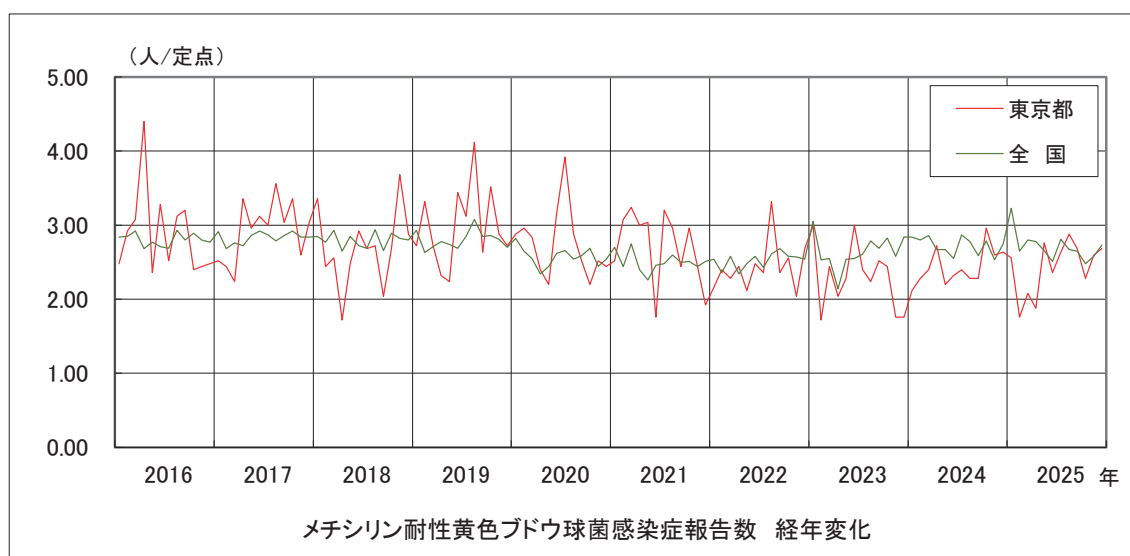
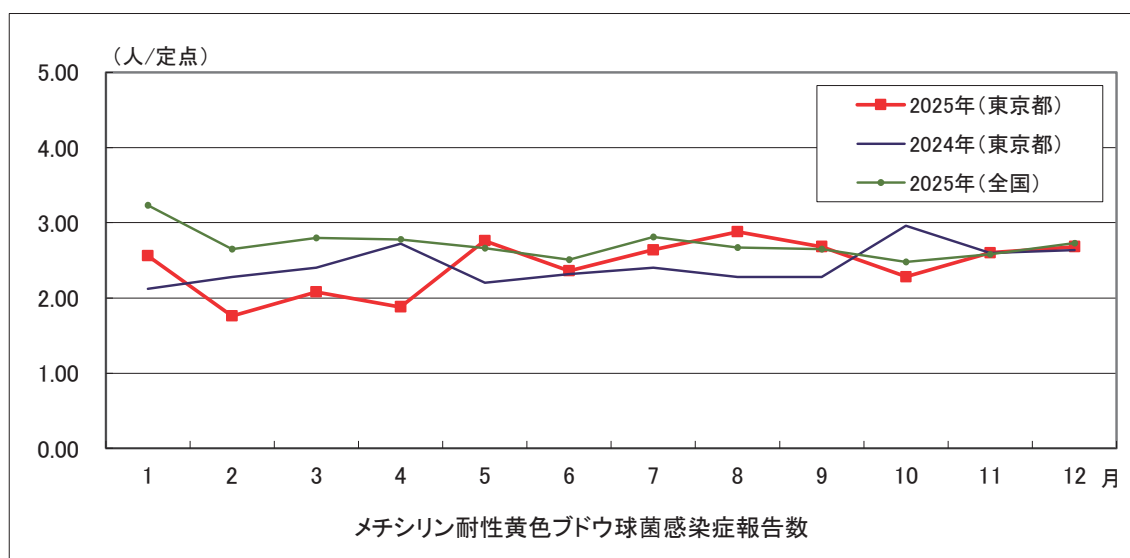
（５） 基幹定点医療機関における月報告疾患

ア メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2025 年の報告数は 729 人、定点当たりの報告数は 29.16 人で、前年比（定点当たり）1.00 倍であった。

月別定点当たりの報告数は平均 2.43 人で、8 月が 2.88 人と最も多く、次いで 5 月の 2.76 人、9 月、12 月の 2.68 人であった。全国は年間を通じて 3.00 人前後で推移した。

年齢階級別に患者報告数をみると、70 歳以上が 408 人（56.0%）と最も多く、次いで 60 歳代 95 人（13.0%）、10 歳未満 61 人（8.4%）であった。

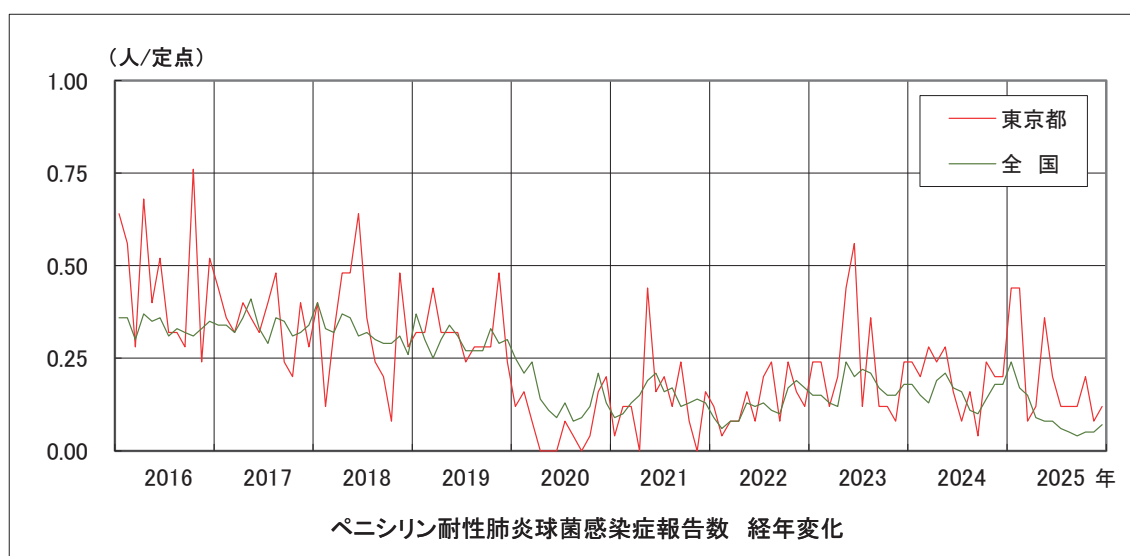
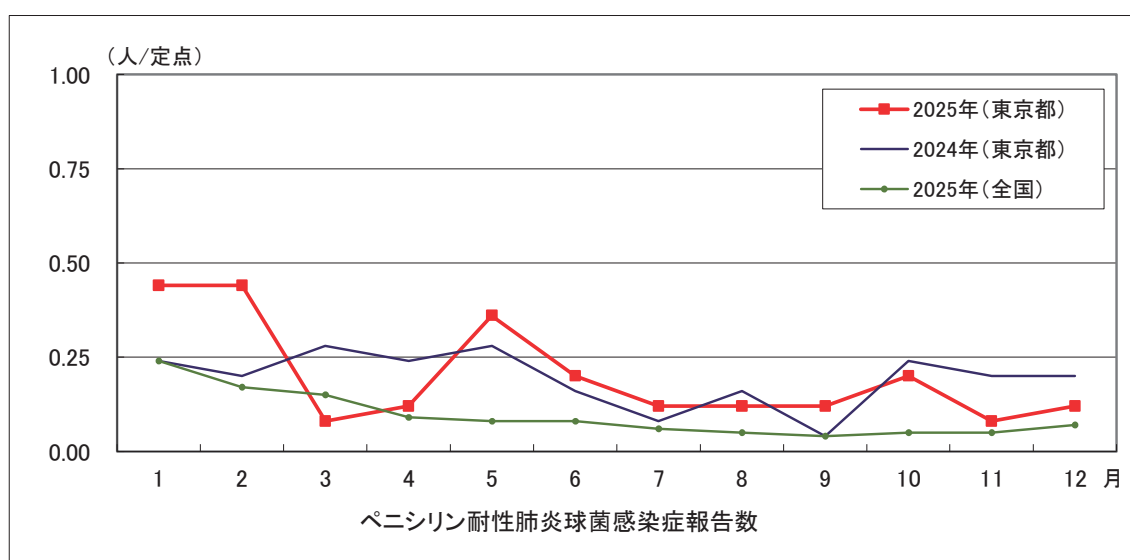


イ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2025 年の報告数は 60 人、定点当たりの報告数は 2.40 人で、前年比（定点当たり）1.03 倍であった。

月別定点当たりの報告数は平均 0.20 人で、1 月、2 月が 0.44 人と最も多く、次いで 5 月 0.36 人、6 月、10 月の 0.20 人であった。全国においても 1 月の 0.24 人が最も多かったが、報告数は年間を通じて 0.25 人未満であり、都より低めに推移した。

年齢階級別に患者報告数をみると、70 歳以上が 26 人（43.3%）と最も多く、次いで 10 歳未満 11 人（18.3%）、10 歳代 9 人（15.0%）であった。



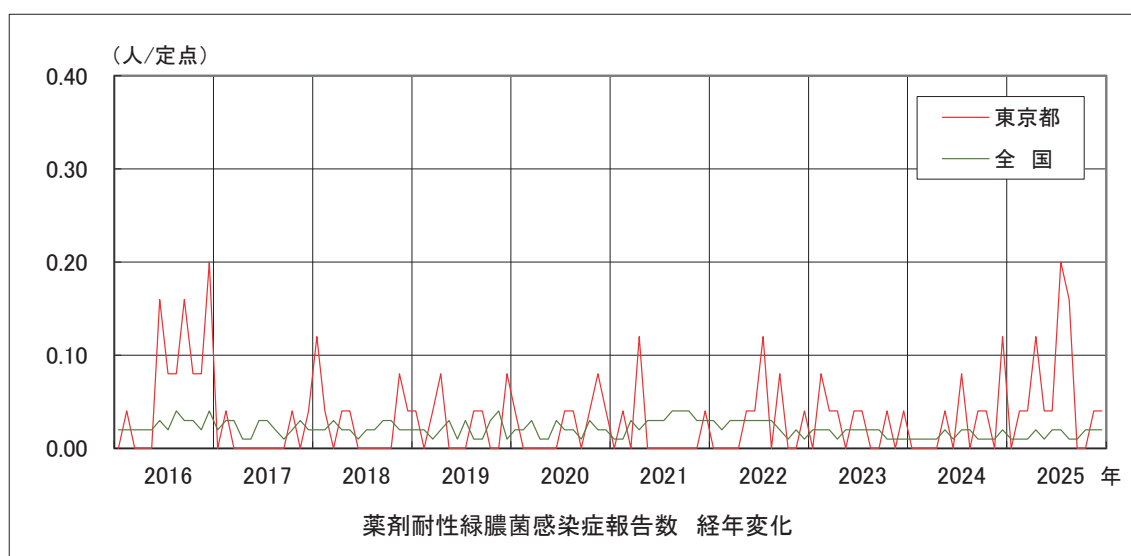
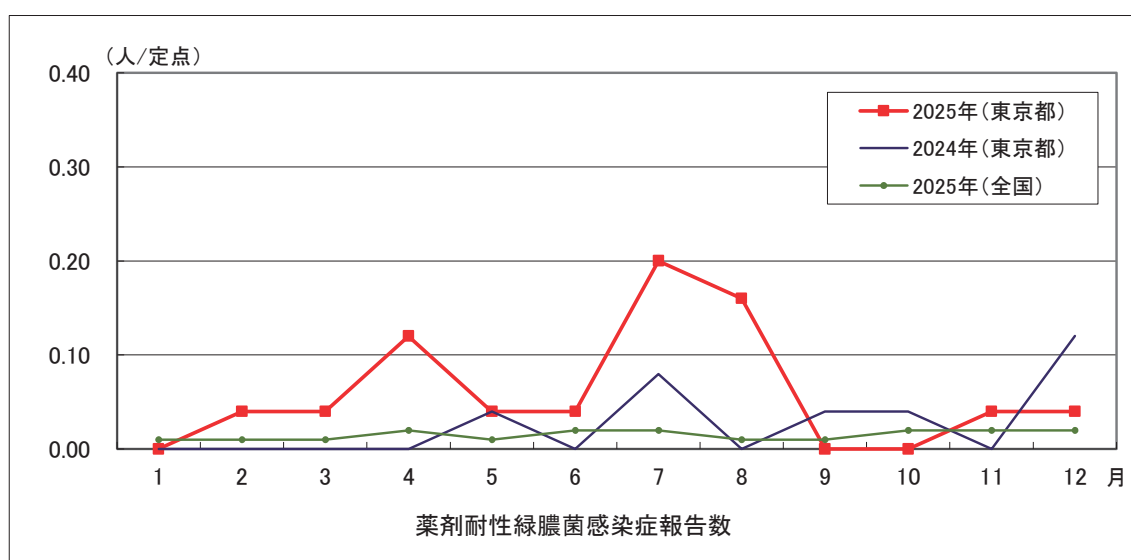
ウ 薬剤耐性緑膿菌感染症

2025 年の報告数は 18 人、定点当たりの報告数は 0.72 人で、前年比（定点当たり）2.25 倍に増加した。ここ 10 年においては、2016 年の 22 人に次いで多かった。

月別定点当たりの報告数は平均 0.06 人で、7 月が 0.20 人と最も多く、次いで 8 月 0.16 人、4 月 0.12 人であった。全国においては、報告数は年間を通じて 0.01～0.02 で、都より低めに推移した。

年齢階級別に患者報告数をみると、全て 25 歳以上の報告であり、70 歳以上が 9 人（50.0%）と最も多く、次いで 50 歳代 3 人（16.7%）、40 歳代、60 歳代が 2 人（11.1%）であった。

なお、薬剤耐性緑膿菌感染症は、2026 年 4 月 5 日までの報告となり、2026 年 4 月 6 日以降は五類全数報告対象疾患の多剤耐性緑膿菌感染症に移行する。



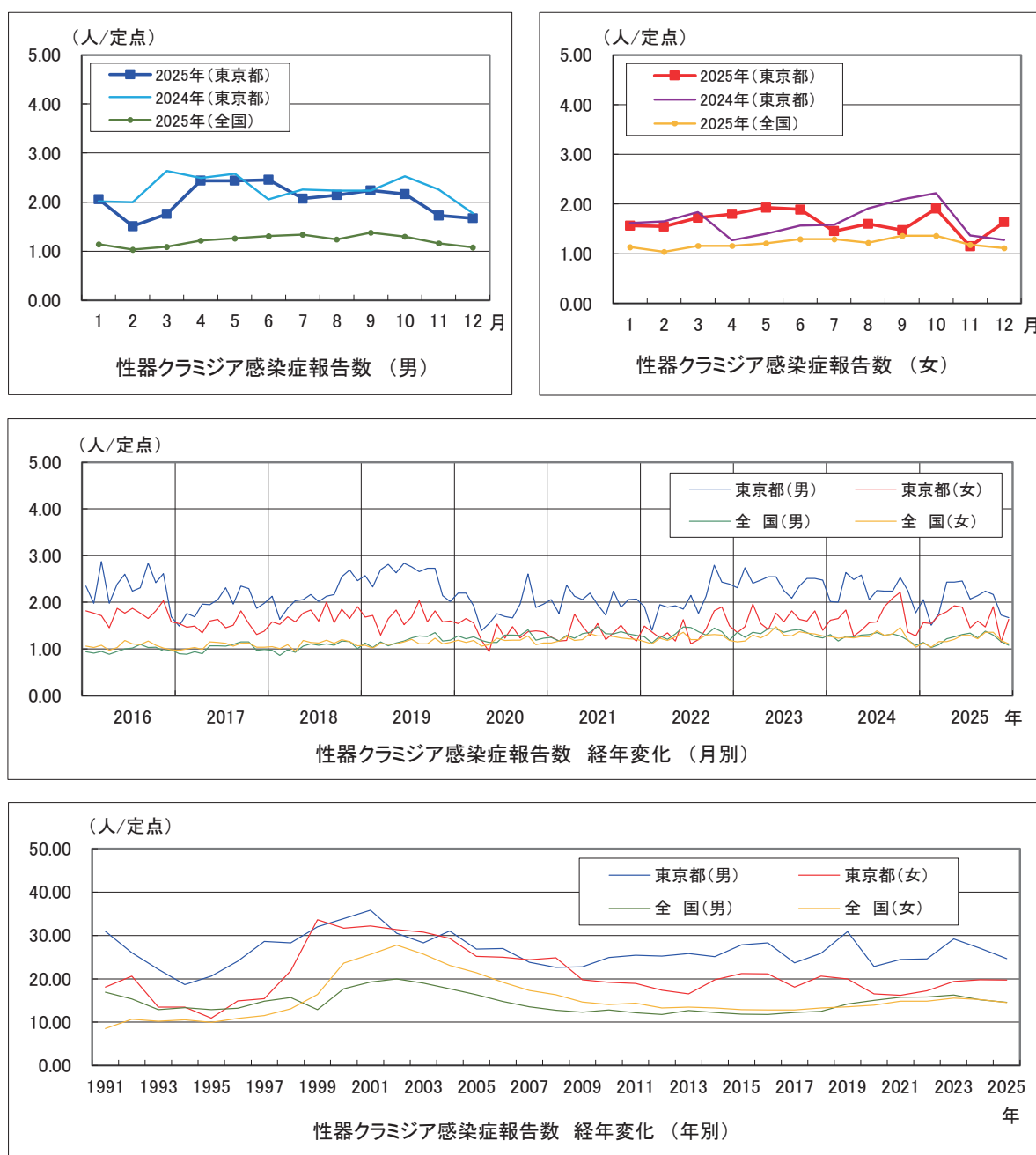
(6) 性感染症

ア 性器クラミジア感染症

年間患者報告数は2,422人、定点当たり44.34人で、前年比（定点当たり）0.95であった。男性の報告数は1,348人、定点当たり24.67人（前年比0.91）、女性の報告数1,074人、定点当たり19.67人（前年比0.99）であった。

月別報告数では、男性は6月が最多で135人（定点当たり2.45人）、2月が最少で80人（定点当たり1.51人）、女性では5月が最多で106人（定点当たり1.93人）、11月が最少で63人（定点当たり1.15人）だった。全国では男女ともに1.00人前後で推移した。

男女比は1.26であった。性別年齢階級別では、男性は25～29歳の343人（25.5%）が最も多く、次いで30～34歳234人（17.4%）、20～24歳212人（15.7%）であった。20歳～30歳代で959人と男性全体の71.1%を占めた。女性は20～24歳の330人（30.7%）が最も多く、次いで25～29歳322人（30.0%）、30～34歳152人（14.2%）であった。20歳～30歳代で884人と女性全体の82.3%を占めた。

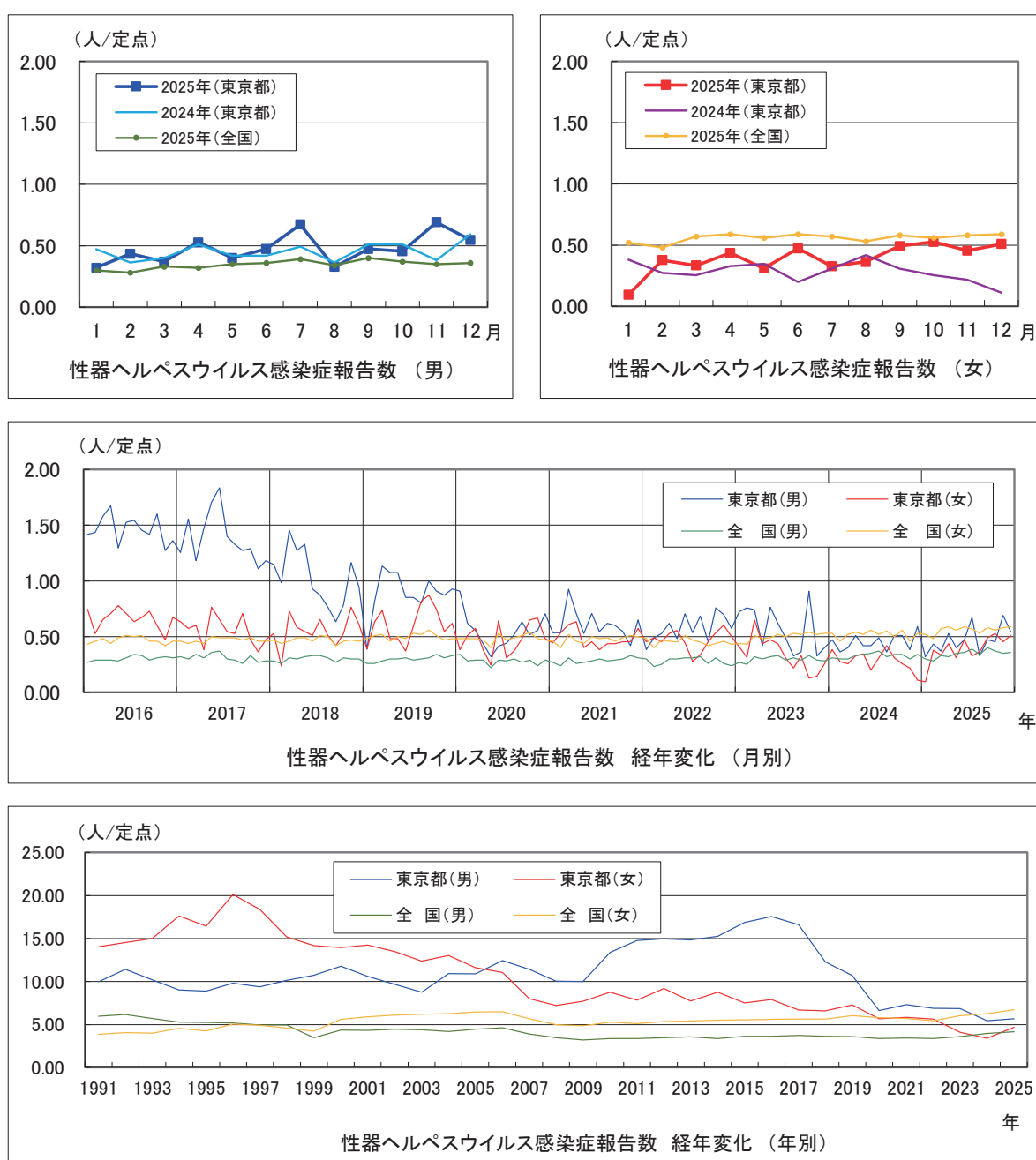


イ 性器ヘルペスウイルス感染症

年間患者報告数は 568 人、定点当たり 10.38 人で、前年比（定点当たり）1.18 倍であった。男性の報告数は 311 人、定点当たり 5.69（前年比 1.05）、女性の報告数 257 人、定点当たり 4.70 人（前年比 1.38）であった。

月別報告数では、男性は 11 月が最多で 38 人（定点当たり 0.69 人）、1 月が最少で 17 人（定点当たり 0.32 人）、女性では 10 月が最多で 29 人（定点当たり 0.53 人）、1 月が最少で 5 人（定点当たり 0.09 人）であった。全国では男性は 0.30 人前後、女性は 0.50 人前後で推移していた。

男女比は 1.21 であった。性別年齢階級別では、男性は 30～34 歳の 50 人（16.1%）が最も多く、次いで 25～29 歳 47 人（15.1%）、35～39 歳 39 人（12.5%）であった。20 歳～30 歳代が 169 人と男性全体の 54.3%を占めた。女性は 25～29 歳の 47 人（18.3%）が最も多く、次いで 30～34 歳 41 人（16.0%）、20～24 歳 38 人（14.8%）であった。20 歳～30 歳代が 163 人と女性全体の 63.4%を占めた。

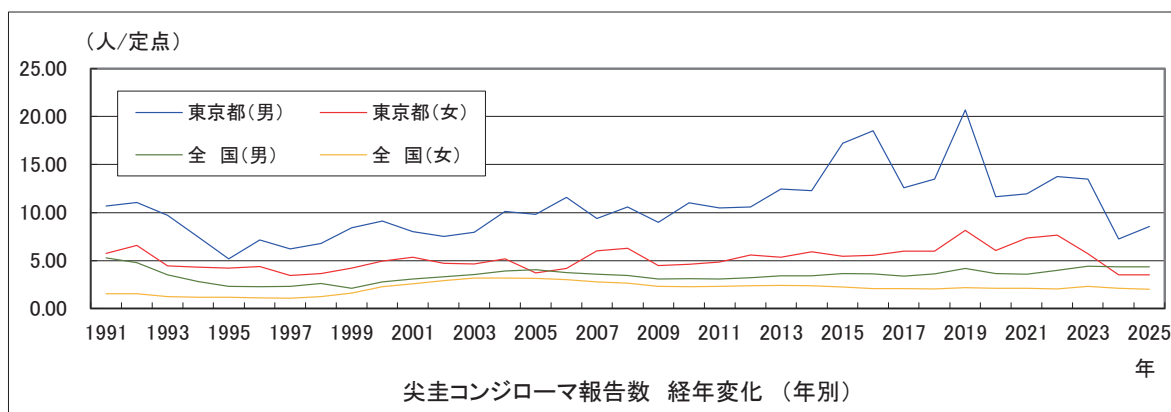
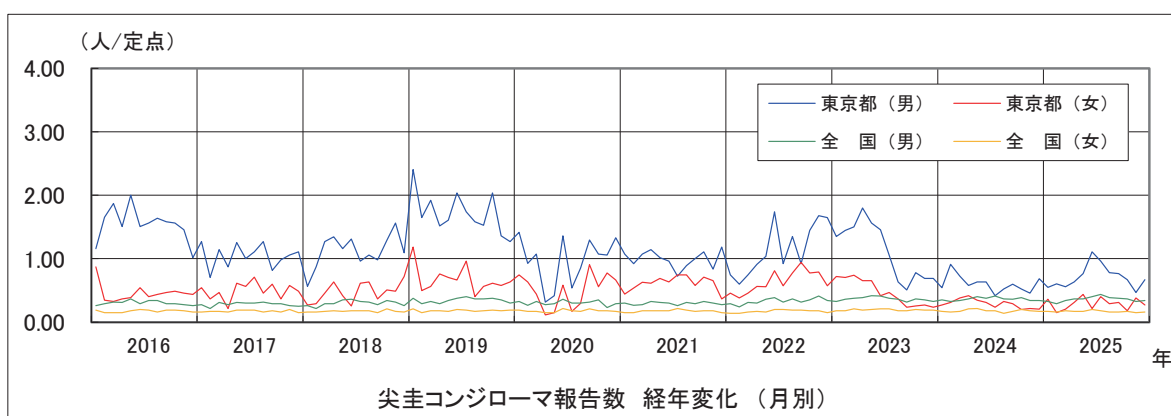
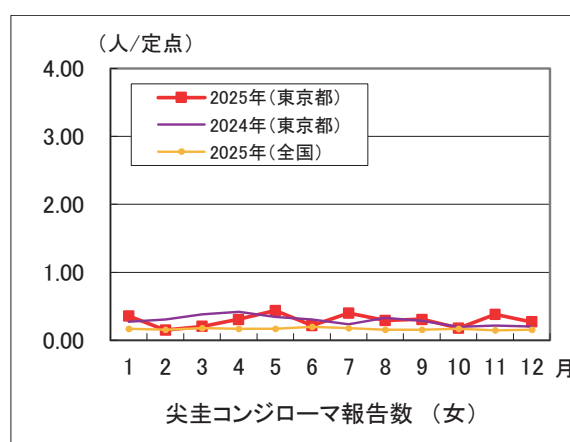
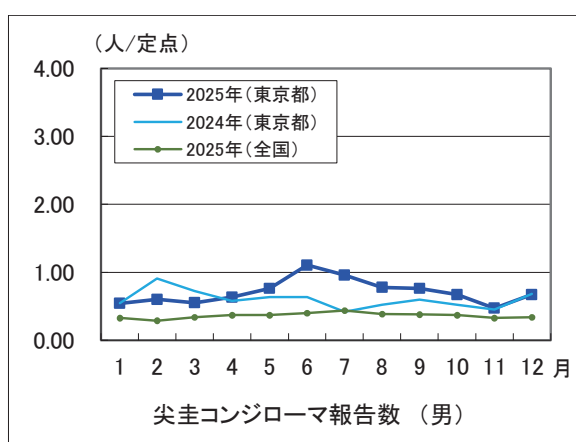


ウ 尖圭コンジローマ

年間患者報告数は 659 人、定点当たり 12.06 人で、前年比（定点当たり）1.12 倍であった。男性の報告数は 467 人、定点当たり 8.54 人（前年比 1.18）、女性の報告数 192 人、定点当たり 3.51 人（前年比 1.00）であった。

月別報告数では、男性は 6 月が最多で 61 人（定点当たり 1.11 人）、11 月が最少で 26 人（定点当たり 0.47 人）、女性では 5 月が最多で 24 人（定点当たり 0.44 人）、2 月が最少で 8 人（定点当たり 0.15 人）であった。全国では男性は 0.30 人前後、女性は 0.15 人前後で推移していた。

男女比は 2.43 であった。性別年齢階級別では、男性は 30～34 歳の 85 人（18.2%）が最も多く、次いで 25～29 歳 72 人（15.4%）、35～39 歳、45～49 歳の 56 人（12.0%）であった。20 歳～30 歳代が 248 人と男性全体の 53.1%を占めた。女性は 20～24 歳の 69 人（35.9%）が最も多く、次いで 25～29 歳 53 人（27.6%）、30～34 歳 24 人（12.5%）であった。20 歳～30 歳代で 155 人と女性全体の 80.7%を占めた。

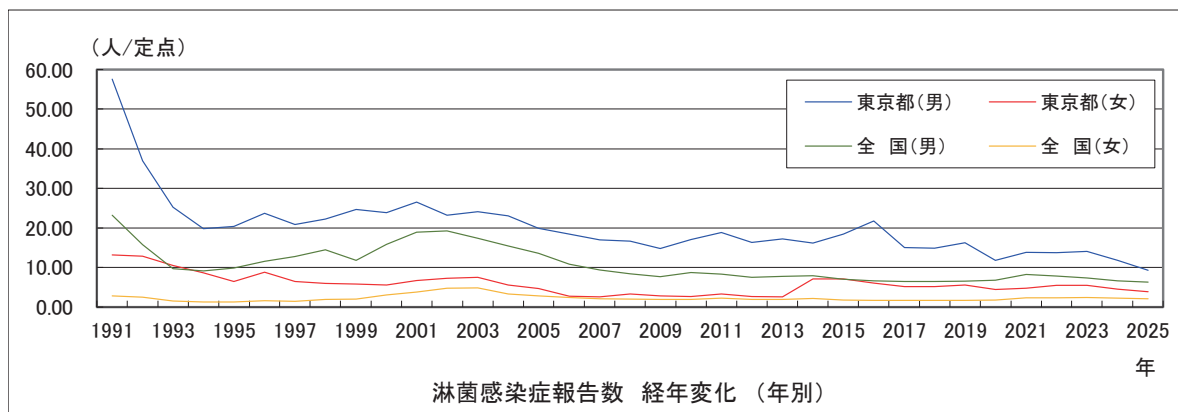
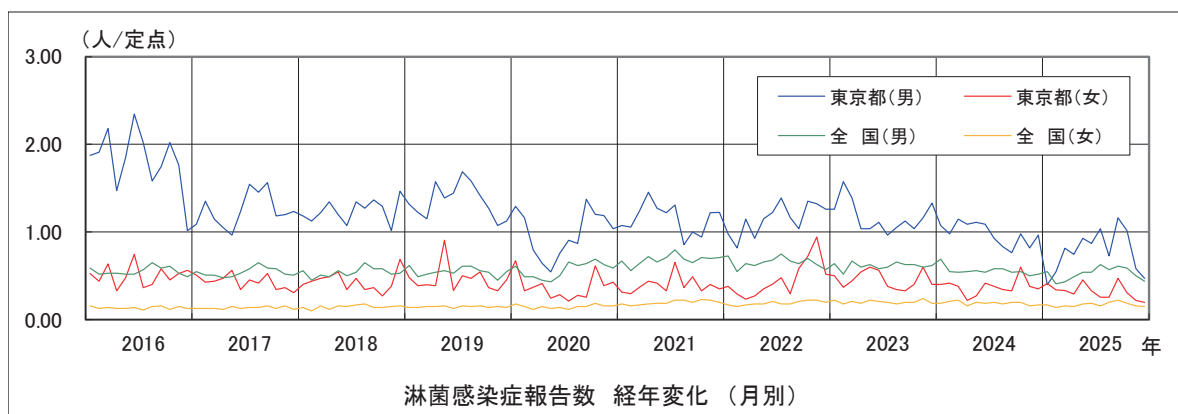
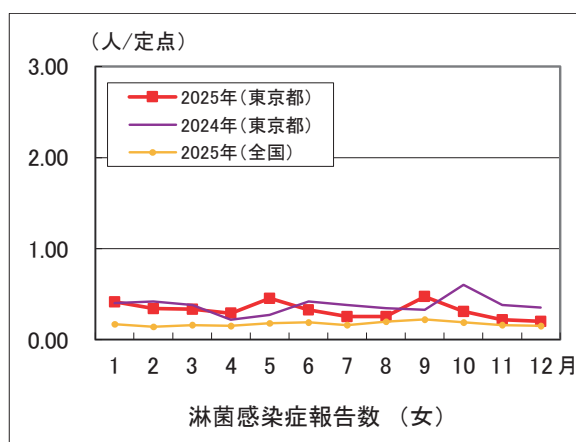
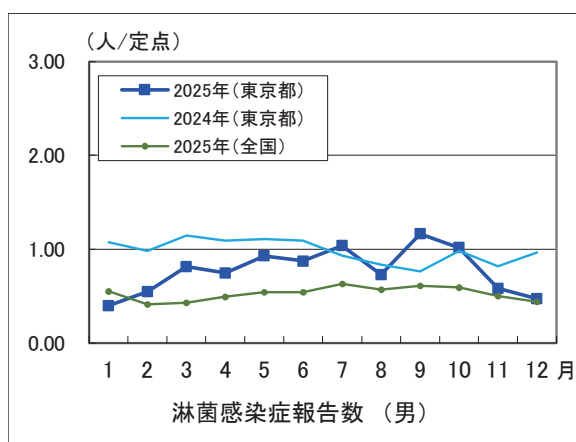


エ 淋菌感染症

年間患者報告数は720人、定点当たり13.17人で、前年比（定点当たり）0.81倍と減少した。男性の報告数は509人、定点当たり9.30（前年比0.79）、女性の報告数211人、定点当たり3.87人（前年比0.86）であった。

月別報告数では、男性は9月が最多で64人（定点当たり1.16人）、1月が最少で21人（定点当たり0.40人）、女性では9月が最多で26人（定点当たり0.47人）、12月が最少で11人（0.20人）であった。全国では男性では0.50人前後、女性では0.20人前後で推移した。

男女比は2.41であった。性別年齢階級別では、男性は25～29歳の114人（22.4%）が最も多く、次いで30～34歳91人（17.9%）、20～24歳75人（14.7%）であった。20歳～30歳代が345人と男性全体の67.8%を占めた。女性は25～29歳の52人（24.6%）が最も多く、次いで20～24歳の49人（23.2%）、30～34歳20人（9.5%）であった。20歳～30歳代で137人女性全体の64.9%を占めた。



オ 膣トリコモナス症（東京都独自疾患）

膣トリコモナス症は、東京都が独自に定点把握疾患に定めている。年間患者報告数は102人、定点当たり1.86人で、前年比（定点当たり）1.15倍であった。男性の報告数は13人、定点当たり0.24人（前年比4.80）、女性の報告数は89人、定点当たり1.62人（前年比1.04）であった。

月別報告数では、男性は8月が最多で3人（定点当たり0.05人）、1、2、10、11月は報告がなかった。女性では5月が最多で13人（定点当たり0.24人）、1月が最少で2人（定点当たり0.04人）であった。

男女比は0.15であった。性別年齢階級別では、男性は30～34歳の5人（38.5%）が最も多く、次いで40～44歳2人（15.4%）であった。20歳～30歳代が7人と男性全体の53.9%を占めた。女性は25～29歳が23人（25.8%）と最も多く、次いで20～24歳15人（16.9%）、35～39歳11人（12.4%）であった。20歳～30歳代で58人と女性全体の65.2%を占めた。

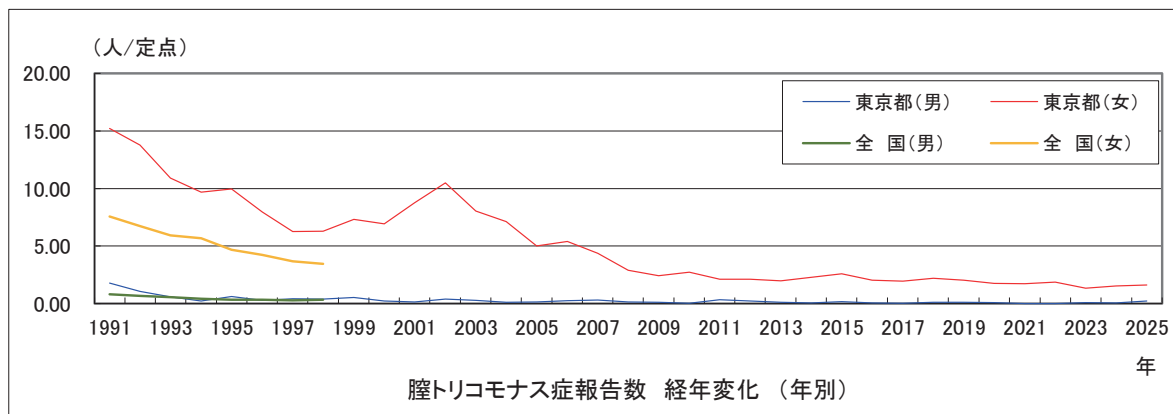
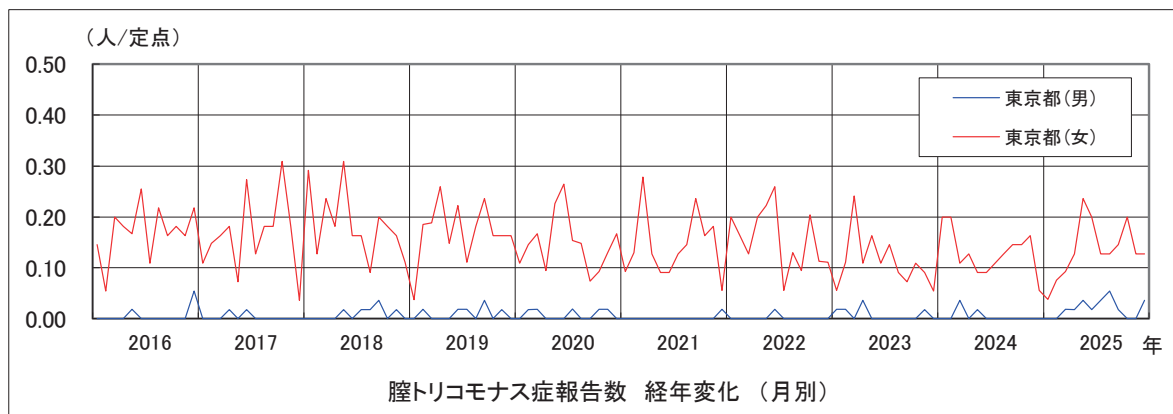
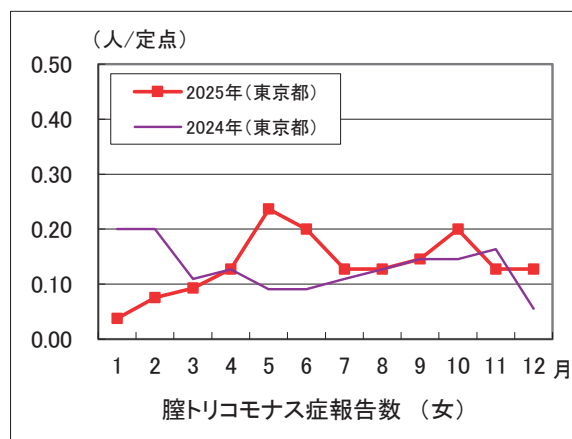
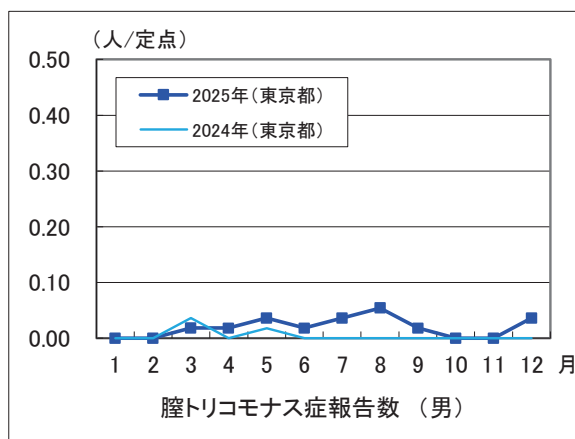


表4-1(1) 週別患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科) 2025年第1週～第52週

週	期 間	報告定点数 (インフルエ ンザ/COVID-19)	インフルエ ンザ	新 感 型 染 コ 症 ロ ナ ウ イ ル ス	報告定点数 (急性呼吸器 感染症)	急性呼吸器 感染症	報告定点数 (小児科)	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 球 菌 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1	12.30～1.5	320	4,474	428			203	17	12	89	174	32	11	77	9		2
2	1.6～1.12	418	9,166	1,561			263	86	34	409	1,515	157	35	640	58	3	10
3	1.13～1.19	418	4,297	1,210			263	93	27	464	1,572	57	19	610	53	3	7
4	1.20～1.26	418	2,759	1,464			263	161	47	610	2,097	92	21	599	60	2	11
5	1.27～2.2	418	1,586	1,548			263	174	54	671	2,276	61	14	470	50	2	7
6	2.3～2.9	419	1,129	1,487			264	182	37	699	2,643	95	11	379	51	1	11
7	2.10～2.16	419	685	1,371			264	202	44	522	2,694	65	12	272	38		15
8	2.17～2.23	419	658	1,314			264	181	35	646	3,530	93	9	254	45	1	8
9	2.24～3.2	419	589	1,158			264	157	28	489	3,441	87	12	221	45	2	8
10	3.3～3.9	419	772	1,173			264	149	38	663	3,357	104	4	200	55	3	19
11	3.10～3.16	418	865	1,133			263	141	31	623	3,312	145	12	230	59	4	8
12	3.17～3.23	418	810	966			263	112	25	580	2,823	130	10	167	30	3	5
13	3.24～3.30	418	798	805			263	125	25	589	2,070	152	14	214	56	2	19
14	3.31～4.6	419	495	539			264	80	35	640	1,659	121	12	108	58	2	12
15	4.7～4.13	418	519	502	418	18,372	264	136	44	672	2,057	114	19	194	88	5	25
16	4.14～4.20	418	394	430	417	21,271	264	105	63	914	2,007	134	15	228	65		9
17	4.21～4.27	417	372	341	416	24,415	264	102	80	1,064	2,280	229	20	221	110	2	30
18	4.28～5.4	416	234	255	415	20,725	262	58	68	769	1,709	177	25	184	85	5	27
19	5.5～5.11	419	185	200	418	17,598	264	27	70	744	1,515	199	29	180	76	7	16
20	5.12～5.18	419	174	284	419	22,974	264	22	77	1,165	1,983	236	47	234	88	10	29
21	5.19～5.25	419	132	272	419	22,206	264	28	100	995	2,027	198	40	297	95	17	23
22	5.26～6.1	419	102	351	419	23,457	264	42	142	1,081	1,729	281	31	197	98	19	26
23	6.2～6.8	418	84	392	418	24,475	263	33	137	1,164	1,783	183	44	219	86	34	19
24	6.9～6.15	418	96	342	418	23,610	263	30	143	1,058	1,680	287	51	191	107	22	29
25	6.16～6.22	418	60	351	418	22,333	263	37	119	850	1,678	176	81	197	95	67	30
26	6.23～6.29	418	84	529	418	21,803	263	28	135	877	1,574	250	115	148	91	131	30
27	6.30～7.6	418	104	690	418	22,706	263	55	136	741	1,583	175	131	163	95	208	19
28	7.7～7.13	419	92	900	419	22,826	264	56	122	726	1,621	216	149	155	114	241	22
29	7.14～7.20	417	96	1,135	417	22,758	264	91	118	652	1,653	155	156	120	77	315	21
30	7.21～7.27	419	186	1,442	419	20,736	264	137	90	453	1,287	160	161	92	104	374	19
31	7.28～8.3	419	176	1,866	419	22,203	264	163	79	528	1,428	140	180	123	85	492	16
32	8.4～8.10	413	107	1,950	413	21,292	258	257	83	483	1,183	92	152	108	84	547	9
33	8.11～8.17	354	84	1,274	354	12,500	223	151	51	235	763	48	87	40	61	182	9
34	8.18～8.24	396	110	1,880	396	16,593	251	178	51	365	1,089	76	119	84	99	378	13
35	8.25～8.31	417	99	1,930	417	18,771	263	317	70	404	1,126	67	150	83	67	397	18
36	9.1～9.7	418	161	1,664	418	19,468	263	359	71	441	1,280	60	156	76	86	370	13
37	9.8～9.14	418	278	1,852	418	22,834	263	375	61	494	1,381	37	154	73	90	345	9
38	9.15～9.21	416	416	1,688	416	20,864	261	332	56	350	1,159	62	127	62	83	262	14
39	9.22～9.28	418	818	1,513	418	22,023	263	264	71	398	1,031	56	106	67	67	228	24
40	9.29～10.5	418	1,385	1,358	418	24,148	263	266	54	532	1,180	55	76	56	86	214	12
41	10.6～10.12	417	1,990	990	417	24,859	262	254	42	538	1,151	63	66	51	90	158	16
42	10.13～10.19	418	2,335	615	418	21,867	263	174	31	375	1,039	53	76	35	73	71	14
43	10.20～10.26	418	4,333	573	417	27,696	263	174	63	528	1,146	51	83	44	63	104	8
44	10.27～11.2	419	9,926	556	419	36,005	264	133	41	564	1,274	61	68	56	72	75	12
45	11.3～11.9	418	12,133	434	418	34,655	264	106	47	447	1,126	71	34	41	57	31	9
46	11.10～11.16	418	18,707	416	418	42,022	264	65	32	642	1,427	83	38	41	58	27	9
47	11.17～11.23	418	21,608	336	418	43,412	264	70	45	588	1,477	69	15	23	52	20	12
48	11.24～11.30	418	14,947	242	418	33,823	264	54	49	556	1,301	92	7	20	56	7	12
49	12.1～12.7	417	10,495	214	417	30,073	263	57	62	663	1,589	93	9	20	54	5	12
50	12.8～12.14	418	7,440	255	418	26,463	264	51	51	682	1,928	109	5	26	47	8	6
51	12.15～12.21	418	6,739	248	418	26,183	264	58	49	660	2,234	112	10	16	46	6	14
52	12.22～12.28	418	5,622	305	418	27,713	264	64	66	691	2,322	117	7	24	53	4	12
合 計			151,906	46,732		927,732		6,769	3,341	32,783	90,963	6,228	3,035	8,630	3,670	5,416	789

表4-1(2) 週別患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2025 年第 1 週～第 52 週

週	期 間	報告定点数 (小児科)	不明 発しん 症	川 崎 病	報告 定点 数 (眼科)	急性 出血 性結 膜炎	流行 性角 結膜 炎	報告 定点 数 (基幹)	細菌 性髄 膜炎	無菌 性髄 膜炎	マイ コプラ ズマ肺 炎	クラ ミジア 肺炎 (オウ ム病を 除く)	(ロタ ウイル スによ る) 感染 性胃 腸炎	報告 定点 数 (基幹)	イン フル エン ザ入 院	新 型感 染症 入院 コ ロナ ウイ ルス
1	12.30～ 1. 5	203	1	6	30		12	25		1	17		1	25	281	107
2	1. 6～ 1.12	263	11	7	39	2	37	25		3	26			25	200	124
3	1.13～ 1.19	263	5	2	39		20	25		1	16			25	86	125
4	1.20～ 1.26	263	5	8	39		21	25	1	1	14			25	39	111
5	1.27～ 2. 2	263	6	8	39	1	19	25	1		11		1	25	26	81
6	2. 3～ 2. 9	264	16		39		20	25			8		2	25	9	62
7	2.10～ 2.16	264	7	4	39		15	25	1		11	1	1	25	14	85
8	2.17～ 2.23	264	15	6	39		20	25			8	1	9	25	11	102
9	2.24～ 3. 2	264	10	6	39		17	25	2		4		12	25	11	137
10	3. 3～ 3. 9	264	13	4	39	1	27	25			5		8	25	8	85
11	3.10～ 3.16	263	9	2	39		20	25			3	1	7	25	8	79
12	3.17～ 3.23	263	11	8	39		23	25			2	1	9	25	12	68
13	3.24～ 3.30	263	12	4	39	1	18	25	2		4		12	25	3	70
14	3.31～ 4. 6	264	19	2	39		14	25	2		1	1	6	25	7	52
15	4. 7～ 4.13	264	8	6	39	1	16	25			3	2	3	25	2	50
16	4.14～ 4.20	264	20	8	39		21	25			3	1	6	25	1	42
17	4.21～ 4.27	264	20	6	39		25	25		1	1	1	4	25	6	44
18	4.28～ 5. 4	262	7	8	39	1	15	25	1	1	4		2	25	3	27
19	5. 5～ 5.11	264	9	8	39	2	14	25			2		4	25	2	26
20	5.12～ 5.18	264	30	1	39	1	15	25	2	2	4	1	1	25	2	20
21	5.19～ 5.25	264	23	7	39	1	14	25	1	1	5	2	4	25	4	16
22	5.26～ 6. 1	264	20	6	39		19	25	2		7	1	2	25	5	27
23	6. 2～ 6. 8	263	23	6	39	1	19	25		1	5	1	2	25	1	34
24	6. 9～ 6.15	263	19	8	39		22	25		1	12	1		25	3	37
25	6.16～ 6.22	263	24	10	39		19	25	1	1	9	1	1	25	4	33
26	6.23～ 6.29	263	33	3	39		18	25		3	10	1	1	25	2	26
27	6.30～ 7. 6	263	24	2	38		28	25		1	11	1		25	2	40
28	7. 7～ 7.13	264	29	6	39		26	25		2	11	2		25	2	50
29	7.14～ 7.20	264	41	3	39	3	16	25	1	4	14	3		25		56
30	7.21～ 7.27	264	35	4	39	3	20	25	2	1	9	1		25	2	96
31	7.28～ 8. 3	264	44	5	39		21	25		3	15	1		25	1	94
32	8. 4～ 8.10	258	50	4	37	1	26	25		3	12			25	4	118
33	8.11～ 8.17	223	37	2	29		11	25			20		1	25	2	107
34	8.18～ 8.24	251	54	5	38		47	25	2	2	9	1		25	3	92
35	8.25～ 8.31	263	35	4	39		34	25			9		1	25	4	90
36	9. 1～ 9. 7	263	33	5	39		43	25			16	2		25	2	72
37	9. 8～ 9.14	263	52	6	39		44	25		1	13	2		25	5	64
38	9.15～ 9.21	261	33	5	39		34	25		1	11		1	25	7	82
39	9.22～ 9.28	263	21	3	39	2	40	25			19			25	3	67
40	9.29～10. 5	263	29	6	39		31	25		1	14			25	15	69
41	10. 6～10.12	262	38	7	39		32	25		4	24	2	1	25	19	47
42	10.13～10.19	263	20	7	39		28	25	1		13			25	15	44
43	10.20～10.26	263	14	7	39		25	25		3	21			25	38	44
44	10.27～11. 2	264	13	6	39		21	25	1		13		1	25	55	42
45	11. 3～11. 9	264	21	3	39		23	25			11		1	25	89	30
46	11.10～11.16	264	10	6	39	1	18	25		2	16	2	2	25	133	32
47	11.17～11.23	264	6	3	39		25	25			14		1	25	125	57
48	11.24～11.30	264	2	6	39		17	25		1	19			25	115	44
49	12. 1～12. 7	263	13	6	39		15	25			22			25	113	34
50	12. 8～12.14	264	13	4	39		15	25			16	2	1	25	67	25
51	12.15～12.21	264	13	3	39		25	25	1	2	8	2	2	25	67	32
52	12.22～12.28	264	12	5	39		10	25		3	10	1	1	25	52	38
合 計			1,068	267		22	1,175		24	51	565	39	111		1,690	3,236

表4－2(1) 週別定点当たり患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科)2025年第1週～第52週

週	期 間	報告定点数 (インフルエ ンザ/COVID-19)	インフル エンザ	新 感 型 染 症 コロナウイ ル ス	報告定点数 (急性呼吸器 感染症)	急性呼吸器 感染症	報告定点数 (小児科)	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 球 菌 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1	12.30～1.5	320	13.98	1.34			203	0.08	0.06	0.44	0.86	0.16	0.05	0.38	0.04		0.01
2	1.6～1.12	418	21.93	3.73			263	0.33	0.13	1.56	5.76	0.60	0.13	2.43	0.22	0.01	0.04
3	1.13～1.19	418	10.28	2.89			263	0.35	0.10	1.76	5.98	0.22	0.07	2.32	0.20	0.01	0.03
4	1.20～1.26	418	6.60	3.50			263	0.61	0.18	2.32	7.97	0.35	0.08	2.28	0.23	0.01	0.04
5	1.27～2.2	418	3.79	3.70			263	0.66	0.21	2.55	8.65	0.23	0.05	1.79	0.19	0.01	0.03
6	2.3～2.9	419	2.69	3.55			264	0.69	0.14	2.65	10.01	0.36	0.04	1.44	0.19	0.00	0.04
7	2.10～2.16	419	1.63	3.27			264	0.77	0.17	1.98	10.20	0.25	0.05	1.03	0.14		0.06
8	2.17～2.23	419	1.57	3.14			264	0.69	0.13	2.45	13.37	0.35	0.03	0.96	0.17	0.00	0.03
9	2.24～3.2	419	1.41	2.76			264	0.59	0.11	1.85	13.03	0.33	0.05	0.84	0.17	0.01	0.03
10	3.3～3.9	419	1.84	2.80			264	0.56	0.14	2.51	12.72	0.39	0.02	0.76	0.21	0.01	0.07
11	3.10～3.16	418	2.07	2.71			263	0.54	0.12	2.37	12.59	0.55	0.05	0.87	0.22	0.02	0.03
12	3.17～3.23	418	1.94	2.31			263	0.43	0.10	2.21	10.73	0.49	0.04	0.63	0.11	0.01	0.02
13	3.24～3.30	418	1.91	1.93			263	0.48	0.10	2.24	7.87	0.58	0.05	0.81	0.21	0.01	0.07
14	3.31～4.6	419	1.18	1.29			264	0.30	0.13	2.42	6.28	0.46	0.05	0.41	0.22	0.01	0.05
15	4.7～4.13	418	1.24	1.20	418	43.95	264	0.52	0.17	2.55	7.79	0.43	0.07	0.73	0.33	0.02	0.09
16	4.14～4.20	418	0.94	1.03	417	51.01	264	0.40	0.24	3.46	7.60	0.51	0.06	0.86	0.25		0.03
17	4.21～4.27	417	0.89	0.82	416	58.69	264	0.39	0.30	4.03	8.64	0.87	0.08	0.84	0.42	0.01	0.11
18	4.28～5.4	416	0.56	0.61	415	49.94	262	0.22	0.26	2.94	6.52	0.68	0.10	0.70	0.32	0.02	0.10
19	5.5～5.11	419	0.44	0.48	418	42.10	264	0.10	0.27	2.82	5.74	0.75	0.11	0.68	0.29	0.03	0.06
20	5.12～5.18	419	0.42	0.68	419	54.83	264	0.08	0.29	4.41	7.51	0.89	0.18	0.89	0.33	0.04	0.11
21	5.19～5.25	419	0.32	0.65	419	53.00	264	0.11	0.38	3.77	7.68	0.75	0.15	1.13	0.36	0.06	0.09
22	5.26～6.1	419	0.24	0.84	419	55.98	264	0.16	0.54	4.09	6.55	1.06	0.12	0.75	0.37	0.07	0.10
23	6.2～6.8	418	0.20	0.94	418	58.55	263	0.13	0.52	4.43	6.78	0.70	0.17	0.83	0.33	0.13	0.07
24	6.9～6.15	418	0.23	0.82	418	56.48	263	0.11	0.54	4.02	6.39	1.09	0.19	0.73	0.41	0.08	0.11
25	6.16～6.22	418	0.14	0.84	418	53.43	263	0.14	0.45	3.23	6.38	0.67	0.31	0.75	0.36	0.25	0.11
26	6.23～6.29	418	0.20	1.27	418	52.16	263	0.11	0.51	3.33	5.98	0.95	0.44	0.56	0.35	0.50	0.11
27	6.30～7.6	418	0.25	1.65	418	54.32	263	0.21	0.52	2.82	6.02	0.67	0.50	0.62	0.36	0.79	0.07
28	7.7～7.13	419	0.22	2.15	419	54.48	264	0.21	0.46	2.75	6.14	0.82	0.56	0.59	0.43	0.91	0.08
29	7.14～7.20	417	0.23	2.72	417	54.58	264	0.34	0.45	2.47	6.26	0.59	0.59	0.45	0.29	1.19	0.08
30	7.21～7.27	419	0.44	3.44	419	49.49	264	0.52	0.34	1.72	4.88	0.61	0.61	0.35	0.39	1.42	0.07
31	7.28～8.3	419	0.42	4.45	419	52.99	264	0.62	0.30	2.00	5.41	0.53	0.68	0.47	0.32	1.86	0.06
32	8.4～8.10	413	0.26	4.72	413	51.55	258	1.00	0.32	1.87	4.59	0.36	0.59	0.42	0.33	2.12	0.03
33	8.11～8.17	354	0.24	3.60	354	35.31	223	0.68	0.23	1.05	3.42	0.22	0.39	0.18	0.27	0.82	0.04
34	8.18～8.24	396	0.28	4.75	396	41.90	251	0.71	0.20	1.45	4.34	0.30	0.47	0.33	0.39	1.51	0.05
35	8.25～8.31	417	0.24	4.63	417	45.01	263	1.21	0.27	1.54	4.28	0.25	0.57	0.32	0.25	1.51	0.07
36	9.1～9.7	418	0.39	3.98	418	46.57	263	1.37	0.27	1.68	4.87	0.23	0.59	0.29	0.33	1.41	0.05
37	9.8～9.14	418	0.67	4.43	418	54.63	263	1.43	0.23	1.88	5.25	0.14	0.59	0.28	0.34	1.31	0.03
38	9.15～9.21	416	1.00	4.06	416	50.15	261	1.27	0.21	1.34	4.44	0.24	0.49	0.24	0.32	1.00	0.05
39	9.22～9.28	418	1.96	3.62	418	52.69	263	1.00	0.27	1.51	3.92	0.21	0.40	0.25	0.25	0.87	0.09
40	9.29～10.5	418	3.31	3.25	418	57.77	263	1.01	0.21	2.02	4.49	0.21	0.29	0.21	0.33	0.81	0.05
41	10.6～10.12	417	4.77	2.37	417	59.61	262	0.97	0.16	2.05	4.39	0.24	0.25	0.19	0.34	0.60	0.06
42	10.13～10.19	418	5.59	1.47	418	52.31	263	0.66	0.12	1.43	3.95	0.20	0.29	0.13	0.28	0.27	0.05
43	10.20～10.26	418	10.37	1.37	417	66.42	263	0.66	0.24	2.01	4.36	0.19	0.32	0.17	0.24	0.40	0.03
44	10.27～11.2	419	23.69	1.33	419	85.93	264	0.50	0.16	2.14	4.83	0.23	0.26	0.21	0.27	0.28	0.05
45	11.3～11.9	418	29.03	1.04	418	82.91	264	0.40	0.18	1.69	4.27	0.27	0.13	0.16	0.22	0.12	0.03
46	11.10～11.16	418	44.75	1.00	418	100.53	264	0.25	0.12	2.43	5.41	0.31	0.14	0.16	0.22	0.10	0.03
47	11.17～11.23	418	51.69	0.80	418	103.86	264	0.27	0.17	2.23	5.59	0.26	0.06	0.09	0.20	0.08	0.05
48	11.24～11.30	418	35.76	0.58	418	80.92	264	0.20	0.19	2.11	4.93	0.35	0.03	0.08	0.21	0.03	0.05
49	12.1～12.7	417	25.17	0.51	417	72.12	263	0.22	0.24	2.52	6.04	0.35	0.03	0.08	0.21	0.02	0.05
50	12.8～12.14	418	17.80	0.61	418	63.31	264	0.19	0.19	2.58	7.30	0.41	0.02	0.10	0.18	0.03	0.02
51	12.15～12.21	418	16.12	0.59	418	62.64	264	0.22	0.19	2.50	8.46	0.42	0.04	0.06	0.17	0.02	0.05
52	12.22～12.28	418	13.45	0.73	418	66.30	264	0.24	0.25	2.62	8.80	0.44	0.03	0.09	0.20	0.02	0.05
平 均			7.05	2.17		58.64		0.50	0.25	2.40	6.66	0.46	0.22	0.63	0.27	0.40	0.06

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表4-2(2) 週別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2025年第1週～第52週

週	期 間	報告定点数(小児科)	不明発しん症	川崎病	報告定点数(眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定点数(基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	報告定点数(基幹)	インフルエンザ入院	新型コロナウイルス 感染症入院
1	12.30～1.5	203	0.00	0.03	30		0.40	25		0.04	0.68		0.04	25	11.24	4.28
2	1.6～1.12	263	0.04	0.03	39	0.05	0.95	25		0.12	1.04			25	8.00	4.96
3	1.13～1.19	263	0.02	0.01	39		0.51	25		0.04	0.64			25	3.44	5.00
4	1.20～1.26	263	0.02	0.03	39		0.54	25	0.04	0.04	0.56			25	1.56	4.44
5	1.27～2.2	263	0.02	0.03	39	0.03	0.49	25	0.04		0.44		0.04	25	1.04	3.24
6	2.3～2.9	264	0.06		39		0.51	25			0.32		0.08	25	0.36	2.48
7	2.10～2.16	264	0.03	0.02	39		0.38	25	0.04		0.44	0.04	0.04	25	0.56	3.40
8	2.17～2.23	264	0.06	0.02	39		0.51	25			0.32	0.04	0.36	25	0.44	4.08
9	2.24～3.2	264	0.04	0.02	39		0.44	25	0.08		0.16		0.48	25	0.44	5.48
10	3.3～3.9	264	0.05	0.02	39	0.03	0.69	25			0.20		0.32	25	0.32	3.40
11	3.10～3.16	263	0.03	0.01	39		0.51	25			0.12	0.04	0.28	25	0.32	3.16
12	3.17～3.23	263	0.04	0.03	39		0.59	25			0.08	0.04	0.36	25	0.48	2.72
13	3.24～3.30	263	0.05	0.02	39	0.03	0.46	25	0.08		0.16		0.48	25	0.12	2.80
14	3.31～4.6	264	0.07	0.01	39		0.36	25	0.08		0.04	0.04	0.24	25	0.28	2.08
15	4.7～4.13	264	0.03	0.02	39	0.03	0.41	25			0.12	0.08	0.12	25	0.08	2.00
16	4.14～4.20	264	0.08	0.03	39		0.54	25			0.12	0.04	0.24	25	0.04	1.68
17	4.21～4.27	264	0.08	0.02	39		0.64	25		0.04	0.04	0.04	0.16	25	0.24	1.76
18	4.28～5.4	262	0.03	0.03	39	0.03	0.38	25	0.04	0.04	0.16		0.08	25	0.12	1.08
19	5.5～5.11	264	0.03	0.03	39	0.05	0.36	25			0.08		0.16	25	0.08	1.04
20	5.12～5.18	264	0.11	0.00	39	0.03	0.38	25	0.08	0.08	0.16	0.04	0.04	25	0.08	0.80
21	5.19～5.25	264	0.09	0.03	39	0.03	0.36	25	0.04	0.04	0.20	0.08	0.16	25	0.16	0.64
22	5.26～6.1	264	0.08	0.02	39		0.49	25	0.08		0.28	0.04	0.08	25	0.20	1.08
23	6.2～6.8	263	0.09	0.02	39	0.03	0.49	25		0.04	0.20	0.04	0.08	25	0.04	1.36
24	6.9～6.15	263	0.07	0.03	39		0.56	25		0.04	0.48	0.04		25	0.12	1.48
25	6.16～6.22	263	0.09	0.04	39		0.49	25	0.04	0.04	0.36	0.04	0.04	25	0.16	1.32
26	6.23～6.29	263	0.13	0.01	39		0.46	25		0.12	0.40	0.04	0.04	25	0.08	1.04
27	6.30～7.6	263	0.09	0.01	38		0.74	25		0.04	0.44	0.04		25	0.08	1.60
28	7.7～7.13	264	0.11	0.02	39		0.67	25		0.08	0.44	0.08		25	0.08	2.00
29	7.14～7.20	264	0.16	0.01	39	0.08	0.41	25	0.04	0.16	0.56	0.12		25		2.24
30	7.21～7.27	264	0.13	0.02	39	0.08	0.51	25	0.08	0.04	0.36	0.04		25	0.08	3.84
31	7.28～8.3	264	0.17	0.02	39		0.54	25		0.12	0.60	0.04		25	0.04	3.76
32	8.4～8.10	258	0.19	0.02	37	0.03	0.70	25		0.12	0.48			25	0.16	4.72
33	8.11～8.17	223	0.17	0.01	29		0.38	25			0.80		0.04	25	0.08	4.28
34	8.18～8.24	251	0.22	0.02	38		1.24	25	0.08	0.08	0.36	0.04		25	0.12	3.68
35	8.25～8.31	263	0.13	0.02	39		0.87	25			0.36		0.04	25	0.16	3.60
36	9.1～9.7	263	0.13	0.02	39		1.10	25			0.64	0.08		25	0.08	2.88
37	9.8～9.14	263	0.20	0.02	39		1.13	25		0.04	0.52	0.08		25	0.20	2.56
38	9.15～9.21	261	0.13	0.02	39		0.87	25		0.04	0.44		0.04	25	0.28	3.28
39	9.22～9.28	263	0.08	0.01	39	0.05	1.03	25			0.76			25	0.12	2.68
40	9.29～10.5	263	0.11	0.02	39		0.79	25		0.04	0.56			25	0.60	2.76
41	10.6～10.12	262	0.15	0.03	39		0.82	25		0.16	0.96	0.08	0.04	25	0.76	1.88
42	10.13～10.19	263	0.08	0.03	39		0.72	25	0.04		0.52			25	0.60	1.76
43	10.20～10.26	263	0.05	0.03	39		0.64	25		0.12	0.84			25	1.52	1.76
44	10.27～11.2	264	0.05	0.02	39		0.54	25	0.04		0.52		0.04	25	2.20	1.68
45	11.3～11.9	264	0.08	0.01	39		0.59	25			0.44		0.04	25	3.56	1.20
46	11.10～11.16	264	0.04	0.02	39	0.03	0.46	25		0.08	0.64	0.08	0.08	25	5.32	1.28
47	11.17～11.23	264	0.02	0.01	39		0.64	25			0.56		0.04	25	5.00	2.28
48	11.24～11.30	264	0.01	0.02	39		0.44	25		0.04	0.76			25	4.60	1.76
49	12.1～12.7	263	0.05	0.02	39		0.38	25			0.88			25	4.52	1.36
50	12.8～12.14	264	0.05	0.02	39		0.38	25			0.64	0.08	0.04	25	2.68	1.00
51	12.15～12.21	264	0.05	0.01	39		0.64	25	0.04	0.08	0.32	0.08	0.08	25	2.68	1.28
52	12.22～12.28	264	0.05	0.02	39		0.26	25		0.12	0.40	0.04	0.04	25	2.08	1.52
平 均			0.08	0.02		0.01	0.58		0.02	0.04	0.43	0.03	0.09		1.30	2.49

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5-1(1) 保健所別患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科)2025年第1週～第52週

	設置定点数 (急性呼吸器感染症)	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	設置定点数 (小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	4	862	553	5,271	3	100	5	125	418	9	24	27	14	15	6
中央区	5	1,097	349	8,850	3	41	47	114	1,268	29	63	78	46	78	8
みなと	9	2,506	661	16,913	6	185	65	593	1,857	107	127	127	75	216	37
新宿区	12	2,464	1,091	12,901	8	197	42	511	1,602	161	35	59	53	63	7
文京	7	3,156	777	22,764	4	90	88	521	1,645	243	53	78	71	101	20
台東	7	2,242	508	16,590	4	90	33	400	3,281	118	104	226	84	178	27
墨田区	8	2,417	1,138	7,222	5	85	30	275	915	65	28	59	33	48	5
江東区	14	5,779	1,255	35,726	9	331	120	1,114	4,992	194	186	257	147	253	32
品川区	12	2,776	879	16,580	8	137	54	643	1,980	128	76	195	91	113	10
目黒区	8	1,928	630	12,475	5	142	24	467	1,309	107	51	114	62	139	11
大田区	21	6,752	2,113	33,497	13	428	370	1,745	5,719	311	309	414	209	247	27
世田谷	25	8,328	2,416	49,773	16	313	127	1,651	4,511	234	122	321	110	362	54
渋谷区	7	1,925	704	9,090	4	66	10	151	859	94	23	112	24	42	1
中野区	10	4,870	1,164	38,474	6	91	31	1,498	2,415	150	108	200	120	114	25
杉並	17	4,902	1,488	24,316	11	311	138	699	2,641	174	59	157	99	88	13
池袋	8	3,352	1,003	20,888	5	191	53	473	1,347	184	39	58	24	171	6
北区	11	4,167	1,564	22,600	7	202	99	1,101	2,468	129	130	168	140	65	12
荒川区	7	3,882	1,074	20,363	4	451	90	647	2,182	111	69	347	143	125	4
板橋区	16	5,010	1,799	28,806	10	110	67	514	2,779	175	43	215	67	80	12
練馬区	21	6,825	2,344	39,410	13	267	157	2,213	4,379	463	80	417	186	303	35
足立	20	5,787	2,741	47,274	13	620	509	1,156	3,989	137	83	622	292	154	31
葛飾区	13	4,043	1,249	23,912	8	96	15	537	2,479	192	61	240	84	76	10
江戸川	19	6,991	2,484	45,007	12	304	262	1,609	4,152	197	166	434	151	280	34
八王子市	18	11,126	2,589	79,814	11	387	175	2,048	5,237	315	136	879	209	273	50
町田市	13	8,820	1,284	61,277	8	252	44	2,491	5,456	433	199	350	243	539	87
西多摩	14	3,566	1,484	14,298	8	14	30	521	1,327	107	34	244	56	48	4
南多摩	14	5,317	1,847	31,636	9	144	55	718	2,310	179	50	304	98	102	38
多摩立川	21	7,032	2,298	34,538	14	253	61	1,987	2,743	333	167	346	106	218	53
多摩府中	33	13,194	3,957	82,497	21	435	215	3,492	6,889	630	199	632	270	435	82
多摩小平	23	10,209	2,935	63,423	15	418	325	2,754	7,707	518	210	950	360	488	45
島しょ	2	581	354	1,547	1	18		15	107	1	1		3	2	3
合 計	419	151,906	46,732	927,732	264	6,769	3,341	32,783	90,963	6,228	3,035	8,630	3,670	5,416	789
定点当たり報告数		366.74	112.95	2,228.42		25.89	12.75	124.79	346.22	23.73	11.63	32.90	14.01	20.81	3.01
前年定点当たり報告数		345.47	221.34			24.69	16.44	135.59	233.59	10.30	224.86	34.90	13.61	26.91	2.84
当年/前年		1.06	0.51			1.05	0.78	0.92	1.48	2.30	0.05	0.94	1.03	0.77	1.06

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5－1(2) 保健所別患者報告数(小児科・眼科・基幹)2025年第1週～第52週

	設置定点数(小児科)	不明発しん症	川崎病		設置定点数(眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎		設置定点数(基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院	感染症入院 新型コロナウイルス
千代田	3	20	1						2	1	5	21			31	134
中央区	3	3	3	1			61									
みなと	6	40	5						1			2	13		103	164
新宿区	8	13	20	2			54		2	1	5	38			39	150
文京	4	32	7	1			19		1		7		1		31	131
台東	4	30	1													
墨田区	5	19	1	1			2		1	3		28	2	16	118	130
江東区	9	35	10	1			62									
品川区	8	12	4	1	1		20		1							
目黒区	5	57	2	1			5									
大田区	13	67	21	2	5		52		1		2	15		3	36	43
世田谷	16	38	4	2			109		2	5	4	31	2	12	176	247
渋谷区	4	3		1	1		68		1		2	1		3	77	153
中野区	6		2	1	2		14									
杉並	11	40	57	1			12		2	1		86	10	18	146	232
池袋	5	1	6	1			84		1			14		16		1
北区	7	4		1			16									
荒川区	4	32	14	1			25									
板橋区	10	38	3	2	5		54		1		3	14	3	4	44	105
練馬区	13	84	8	2			63									
足立	13	7	43	2			40									
葛飾区	8	18	1	1	1		8		1		3	56	4	25	111	219
江戸川	12	65	6	2	3		141									
八王子市	11	33	10	2	1		38		1						66	369
町田市	8	82	11	1			8									
西多摩	8	5	1	1	3		3		1	3	1	62		1	71	113
南多摩	9	16	3	1			30									
多摩立川	14	27	2	2			68		1	1	3	8			42	113
多摩府中	21	162	9	3			67		3	2	5	71		7	309	422
多摩小平	15	85	12	2			52		2	7	11	105	4	6	283	476
島しょ	1								1			13			7	34
合 計	264	1,068	267	39	22	1,175			25	24	51	565	39	111	1,690	3,236
定点当たり報告数		4.10	1.02		0.57	30.40				0.96	2.04	22.60	1.56	4.44	67.60	129.44
前年定点当たり報告数		1.93	0.67		0.36	23.37				1.56	2.44	74.20	0.84	0.60	53.40	247.76
当年/前年		2.12	1.52		1.58	1.30				0.62	0.84	0.30	1.86	7.40	1.27	0.52

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5－2(1) 保健所別定点当たり患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科)2025年1週～第52週

	設置 定点数 (急性呼吸器 感染症)	イン フル エン ザ	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症	急 性 呼 吸 器 感 染 症	設置 定点数 (小児科)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
千代田	4	215.50	138.25	1,317.75	3	33.33	1.67	41.67	139.33	3.00	8.00	9.00	4.67	5.00	2.00
中央区	5	219.40	69.80	1,772.10	3	13.67	15.67	38.00	423.33	9.67	21.00	26.00	15.33	26.00	2.67
みなと	9	278.44	73.44	1,879.22	6	30.83	10.83	98.83	309.50	17.83	21.17	21.17	12.50	36.00	6.17
新宿区	12	216.21	93.76	1,085.82	8	25.06	5.25	64.22	202.62	20.25	4.52	7.45	6.73	8.17	0.89
文京	7	462.40	113.39	3,275.62	4	22.50	22.08	130.67	414.83	61.25	13.75	19.58	17.75	26.17	5.17
台東	7	320.29	72.57	2,370.00	4	22.50	8.25	100.00	820.25	29.50	26.00	56.50	21.00	44.50	6.75
墨田区	8	302.13	144.46	906.21	5	17.42	6.10	55.38	183.20	13.10	5.65	11.80	6.70	10.07	1.00
江東区	14	427.23	90.08	2,551.86	9	36.87	13.33	124.13	555.29	22.09	20.67	29.44	16.33	28.11	3.64
品川区	12	232.07	73.71	1,383.70	8	17.14	6.75	80.63	247.74	16.00	9.59	24.39	11.39	14.27	1.25
目黒区	8	244.54	79.58	1,559.38	5	28.70	4.80	93.40	261.80	21.70	10.20	23.40	12.40	27.80	2.20
大田区	21	330.29	101.19	1,595.10	13	33.10	28.46	134.77	440.73	24.19	23.86	32.21	16.17	19.00	2.08
世田谷	25	337.10	98.84	2,019.74	16	20.45	8.29	104.35	285.83	14.87	7.84	20.39	7.12	23.60	3.47
渋谷区	7	277.10	100.57	1,298.57	4	16.50	2.50	37.75	215.25	23.50	5.75	28.00	6.00	10.50	0.25
中野区	10	551.41	124.20	3,914.18	6	15.17	5.17	253.17	407.67	25.17	18.50	34.83	20.17	19.67	4.17
杉並	17	288.35	87.53	1,432.99	11	28.27	12.55	63.55	240.09	15.82	5.36	14.27	9.00	8.00	1.18
池袋	8	426.44	129.55	2,649.53	5	38.80	10.60	95.20	270.15	36.85	8.00	11.60	5.05	34.75	1.20
北区	11	378.82	142.18	2,054.55	7	28.86	14.14	157.29	352.57	18.43	18.57	24.00	20.00	9.29	1.71
荒川区	7	554.62	154.33	2,919.93	4	112.75	22.50	161.75	545.50	27.75	17.25	86.75	35.75	31.25	1.00
板橋区	16	313.24	113.55	1,809.54	10	11.27	6.83	51.53	279.03	17.57	4.30	21.57	6.70	8.07	1.20
練馬区	21	330.44	114.17	1,903.05	13	21.17	12.26	175.04	339.83	36.23	6.66	32.62	14.68	23.77	2.74
足立	20	290.24	139.41	2,382.91	13	48.30	39.25	89.28	307.93	10.60	6.45	48.08	22.67	12.08	2.39
葛飾区	13	311.00	96.08	1,839.38	8	12.00	1.88	67.13	309.88	24.00	7.63	30.00	10.50	9.50	1.25
江戸川	19	374.02	134.01	2,396.82	12	25.69	22.30	134.79	347.96	16.58	14.30	36.53	12.76	24.01	2.83
八王子市	18	650.49	148.73	4,560.70	11	35.74	16.07	188.14	482.54	29.06	12.57	81.68	19.39	25.63	4.55
町田市	13	678.46	98.77	4,713.62	8	31.50	5.50	311.38	682.00	54.13	24.88	43.75	30.38	67.38	10.88
西多摩	14	254.90	106.77	1,038.53	8	1.79	3.77	66.29	168.25	13.75	4.30	31.25	7.21	6.04	0.52
南多摩	14	406.73	136.43	2,286.02	9	16.35	6.16	80.83	259.81	20.32	5.63	34.12	11.10	11.48	4.25
多摩立川	21	336.35	110.54	1,656.76	14	18.21	4.40	143.32	196.85	23.91	12.02	24.78	7.59	15.74	3.80
多摩府中	33	399.79	119.89	2,498.14	21	20.71	10.24	166.29	328.05	30.00	9.48	30.10	12.86	20.71	3.90
多摩小平	23	450.45	129.70	2,770.70	15	28.38	22.06	184.39	516.58	34.88	14.29	63.87	24.29	33.00	3.00
島しょ	2	290.50	177.00	773.50	1	18.00		15.00	107.00	1.00	1.00		3.00	2.00	3.00
定点当たり報告数		366.74	112.95	2,228.42		25.89	12.75	124.79	346.22	23.73	11.63	32.90	14.01	20.81	3.01
前年定点当たり報告数		345.47	221.34			24.69	16.44	135.59	233.59	10.30	224.86	34.90	13.61	26.91	2.84
当年/前年		1.06	0.51			1.05	0.78	0.92	1.48	2.30	0.05	0.94	1.03	0.77	1.06

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表5-2(2) 保健所別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹)2025年第1週~第52週

	設置定点数(小児科)	不明発しん症	川崎病		設置定点数(眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎		設置定点数(基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院	感染症入院 新型コロナウイルス
千代田	3	6.67	0.33						2	0.50	2.50	10.50			15.50	67.00
中央区	3	1.00	1.00	1			61.00									
みなと	6	6.67	0.83						1			2.00	13.00		103.00	164.00
新宿区	8	1.63	2.58	2			27.00		2	0.50	2.50	19.00			19.50	75.00
文京	4	8.08	1.75	1			19.00		1		7.00		1.00		31.00	131.00
台東	4	7.50	0.25													
墨田区	5	4.00	0.20	1			2.00		1	3.00		28.00	2.00	16.00	118.00	130.00
江東区	9	3.89	1.11	1			62.00									
品川区	8	1.50	0.50	1	1.00		20.00									
目黒区	5	11.40	0.40	1			5.00									
大田区	13	5.15	1.62	2	2.50		26.50		1		2.00	15.00		3.00	36.00	43.00
世田谷	16	2.43	0.25	2			54.50		2	2.50	2.00	15.50	1.00	6.00	88.00	123.50
渋谷区	4	0.75		1	1.00		68.00		1		2.00	1.00		3.00	77.00	153.00
中野区	6		0.33	1	2.00		14.00									
杉並	11	3.64	5.18	1			12.00		2	0.50		43.00	5.00	9.00	73.00	116.00
池袋	5	0.20	1.20	1			84.00		1			14.00		16.00		1.00
北区	7	0.57		1			16.00									
荒川区	4	8.00	3.50	1			25.00									
板橋区	10	3.80	0.30	2	2.50		27.00		1		3.00	14.00	3.00	4.00	44.00	105.00
練馬区	13	6.58	0.62	2			31.50									
足立	13	0.55	3.31	2			20.00									
葛飾区	8	2.25	0.13	1	1.00		8.00		1		3.00	56.00	4.00	25.00	111.00	219.00
江戸川	12	5.49	0.54	2	1.50		70.50									
八王子市	11	3.06	0.93	2	0.50		20.50		1						66.00	369.00
町田市	8	10.25	1.38	1			8.00									
西多摩	8	0.63	0.13	1	3.00		3.00		1	3.00	1.00	62.00		1.00	71.00	113.00
南多摩	9	1.84	0.33	1			30.00									
多摩立川	14	1.97	0.14	2			35.00		1	1.00	3.00	8.00			42.00	113.00
多摩府中	21	7.71	0.43	3			22.33		3	0.67	1.67	23.67		2.33	103.00	140.67
多摩小平	15	5.69	0.80	2			26.50		2	3.50	5.50	52.50	2.00	3.00	141.50	238.00
島しょ	1								1			13.00			7.00	34.00
定点当たり報告数		4.10	1.02			0.57	30.40			0.96	2.04	22.60	1.56	4.44	67.60	129.44
前年定点当たり報告数		1.93	0.67			0.36	23.37			1.56	2.44	74.20	0.84	0.60	53.40	247.76
当年/前年		2.12	1.52			1.58	1.30			0.62	0.84	0.30	1.86	7.40	1.27	0.52

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表6(1) 年齢階級別患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科)2025年第1週～第52週

	インフル エンザ	新型ウイ ルス感 染症	急性呼 吸器感 染症	R S ウイ ルス感 染症	咽 頭結 膜熱	A 球 群溶 血性 レン サ	感 染性 胃腸 炎	水 痘	手 足口 病	伝 染性 紅斑	突 発性 発し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行性 耳下 腺炎
6か月未満	429	371	57,808	757	34	17	1,123	23	64	5	63	46	
12か月未満	1,216	779		1,171	206	124	5,831	74	382	56	713	510	5
1歳	4,582	1,240	307,409	2,636	1,021	895	11,460	199	1,060	387	1,922	1,844	22
2歳	5,421	633		1,231	545	1,590	8,623	204	431	698	579	1,219	30
3歳	6,163	521		451	330	2,717	7,062	281	260	1,088	201	510	56
4歳	7,914	470	200,506	202	280	3,521	6,874	350	228	1,421	124	374	98
5歳	8,870	478		88	216	3,844	6,968	392	214	1,551	33	314	110
6歳	9,205	549		54	187	4,208	6,315	521	119	1,192	12	198	110
7歳	9,126	575		46	130	4,011	5,562	714	80	729	8	90	89
8歳	8,130	699		25	78	3,071	4,938	741	53	617	6	78	66
9歳	7,342	628		22	76	2,544	4,267	754	41	414	2	67	64
10～14歳	29,401	4,186	103,460	48	131	4,408	10,862	1,828	70	386	5	97	128
15～19歳	12,706	3,245	40,759	9	17	370	2,405	71	6	13		16	5
20～29歳	10,779	4,572	39,536	29	90	1,463	8,673	76	27	73	2	53	6
30～39歳	8,660	5,082	44,406										
40～49歳	9,316	6,088	43,463										
50～59歳	6,547	6,531	35,857										
60～69歳	3,348	4,287	24,751										
70～79歳	1,735	3,263	18,346										
80歳以上	1,016	2,535	11,431										
合 計	151,906	46,732	927,732	6,769	3,341	32,783	90,963	6,228	3,035	8,630	3,670	5,416	789

※急性呼吸器感染症の10歳未満は「0歳」「1～4歳」「5～9歳」と読みかえる。

※小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

表6(2) 年齢階級別患者報告数(小児科・眼科・基幹)2025年第1週～第52週

	不明発しん症	川崎病	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く) クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎	インフルエンザ入院	感染症入院 新型コロナウイルス
6か月未満	34	5		4	4	7	4		2	47	93
12か月未満	140	41		6			10	1	5	34	42
1歳	301	73		30		2	24		6	98	57
2歳	139	44	1	31	1		32	1	1	67	35
3歳	74	34		19		1	42	2	6	47	25
4歳	73	20		31	1		32	1	5	47	21
5歳	66	19	1	23	1		39	1	6	54	15
6歳	48	16	1	24			37	5	10	54	9
7歳	35	12		14			38	3	11	62	15
8歳	41	2		15		3	41	3	22	35	16
9歳	35			20	1		39		8	29	16
10～14歳	59	1		47			133	4	27	94	50
15～19歳	10		1	31	1	1	25			44	27
20～29歳	13		1	123		5	28		2	36	52
30～39歳			8	242		6	16	3		32	89
40～49歳			5	244		4	12	1		43	81
50～59歳			3	135	3	3	5	1		73	191
60～69歳			1	62	5	5	1	1		121	273
70～79歳				74	2	8	3	8		220	714
80歳以上					5	6	4	4		453	1,415
合 計	1,068	267	22	1,175	24	51	565	39	111	1,690	3,236

※小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

※眼科定点把握対象疾患の「70～79歳」は「70歳以上」と読みかえる。

表7-1 二次医療圏別患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹)2025年第1週～第52週

	（急性呼吸器感染症） 設置定点数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	設置定点数（小児科）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
1 区中央部圏	32	9,863	2,848	70,388	20	506	238	1,753	8,469	506	371	536	290	588	98
2 区南部圏	33	9,528	2,992	50,077	21	565	424	2,388	7,699	439	385	609	300	360	37
3 区西南部圏	40	12,181	3,750	71,338	25	521	161	2,269	6,679	435	196	547	196	543	66
4 区西部圏	39	12,236	3,743	75,691	25	599	211	2,708	6,658	485	202	416	272	265	45
5 区西北部圏	56	19,354	6,710	111,704	35	770	376	4,301	10,973	951	292	858	417	619	65
6 区東北部圏	40	13,712	5,064	91,549	25	1167	614	2,340	8,650	440	213	1,209	519	355	45
7 区東部圏	41	15,187	4,877	87,955	26	720	412	2,998	10,059	456	380	750	331	581	71
8 西多摩圏	14	3,566	1,484	14,298	8	14	30	521	1,327	107	34	244	56	48	4
9 南多摩圏	45	25,263	5,720	172,727	28	783	274	5,257	13,003	927	385	1,533	550	914	175
10 北多摩西部圏	21	7,032	2,298	34,538	14	253	61	1,987	2,743	333	167	346	106	218	53
11 北多摩南部圏	33	13,194	3,957	82,497	21	435	215	3,492	6,889	630	199	632	270	435	82
12 北多摩北部圏	23	10,209	2,935	63,423	15	418	325	2,754	7,707	518	210	950	360	488	45
13 島しょ圏	2	581	354	1,547	1	18		15	107	1	1		3	2	3
合 計	419	151,906	46,732	927,732	264	6,769	3,341	32,783	90,963	6,228	3,035	8,630	3,670	5,416	789

	（急性呼吸器感染症） 設置定点数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	（小児科） 設置定点数	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
1 区中央部圏	32	309.44	89.67	2,206.34	20	25.34	11.93	87.79	424.36	25.35	18.62	26.83	14.55	29.66	4.91
2 区南部圏	33	292.61	91.14	1,518.48	21	27.03	20.20	114.06	367.21	21.03	18.42	29.16	14.33	17.26	1.76
3 区西南部圏	40	308.18	95.28	1,799.62	25	21.47	6.64	91.42	269.69	17.60	8.01	22.15	7.99	22.23	2.68
4 区西部圏	39	319.98	97.60	1,955.46	25	24.13	8.45	108.77	267.45	19.45	8.18	16.77	10.93	10.83	1.81
5 区西北部圏	56	349.27	121.72	2,008.89	35	22.29	10.83	123.68	314.73	27.31	8.55	24.63	12.04	17.87	1.87
6 区東北部圏	40	343.33	127.68	2,298.28	25	47.00	24.61	93.80	346.60	17.62	8.57	48.42	20.83	14.33	1.81
7 区東部圏	41	377.79	121.11	2,159.64	26	27.98	16.05	115.73	388.66	17.72	14.90	29.18	12.85	22.88	2.76
8 西多摩圏	14	254.90	106.77	1,038.53	8	1.79	3.77	66.29	168.25	13.75	4.30	31.25	7.21	6.04	0.52
9 南多摩圏	45	577.29	129.98	3,894.00	28	28.32	9.86	188.89	468.39	33.38	13.97	55.52	19.86	33.12	6.30
10 北多摩西部圏	21	336.35	110.54	1,656.76	14	18.21	4.40	143.32	196.85	23.91	12.02	24.78	7.59	15.74	3.80
11 北多摩南部圏	33	399.79	119.89	2,498.14	21	20.71	10.24	166.29	328.05	30.00	9.48	30.10	12.86	20.71	3.90
12 北多摩北部圏	23	450.45	129.70	2,770.70	15	28.38	22.06	184.39	516.58	34.88	14.29	63.87	24.29	33.00	3.00
13 島しょ圏	2	290.50	177.00	773.50	1	18.00		15.00	107.00	1.00	1.00		3.00	2.00	3.00

表7-2 二次医療圏別定点当たり患者報告数(急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹)

2025 年第 1 週～第 52 週

	設置 定点数 (小児科)	不明 発しん 症	川 崎 病	設置 定点数 (眼科)	急性 出血性 結膜炎	流行 性角結 膜炎	設置 定点数 (基幹)	細菌 性髄膜 炎	無菌 性髄膜 炎	マイ コプラ ズマ肺 炎	クラ ミジア 肺炎 (オウ ム病を 除く)	感 染性胃 腸炎 (ロタ ウイルス による)	イン フルエ ンザ入 院	新 型感 染症 入院 新型 コロ ナウ イル ス
1 区中央部圏	20	125	17	2		80	4	1	12	23	14		165	429
2 区南部圏	21	79	25	3	6	72	1		2	15		3	36	43
3 区西南部圏	25	98	6	4	1	182	3	5	6	32	2	15	253	400
4 区西部圏	25	53	79	4	2	80	4	2	5	124	10	18	185	382
5 区西北部圏	35	127	17	6	5	217	2		3	28	3	20	44	106
6 区東北部圏	25	57	58	4	1	73	1		3	56	4	25	111	219
7 区東部圏	26	119	17	4	3	205	1	3		28	2	16	118	130
8 西多摩圏	8	5	1	1	3	3	1	3	1	62		1	71	113
9 南多摩圏	28	131	24	4	1	76	1						66	369
10 北多摩西部圏	14	27	2	2		68	1	1	3	8			42	113
11 北多摩南部圏	21	162	9	3		67	3	2	5	71		7	309	422
12 北多摩北部圏	15	85	12	2		52	2	7	11	105	4	6	283	476
13 島しょ圏	1						1			13			7	34
合 計	264	1,068	267	39	22	1,175	25	24	51	565	39	111	1,690	3,236

	設置 定点数 (小児科)	不明 発しん 症	川 崎 病	設置 定点数 (眼科)	急性 出血性 結膜炎	流行 性角結 膜炎	設置 定点数 (基幹)	細菌 性髄膜 炎	無菌 性髄膜 炎	マイ コプラ ズマ肺 炎	クラ ミジア 肺炎 (オウ ム病を 除く)	感 染性胃 腸炎 (ロタ ウイルス による)	イン フルエ ンザ入 院	新 型感 染症 入院 新型 コロ ナウ イル ス
1 区中央部圏	20	6.30	0.85	2		40.50	4	0.25	3.00	5.75	3.50		41.25	107.25
2 区南部圏	21	3.77	1.19	3	2.00	24.17	1		2.00	15.00		3.00	36.00	43.00
3 区西南部圏	25	3.99	0.24	4	0.25	45.75	3	1.67	2.00	10.67	0.67	5.00	84.33	133.33
4 区西部圏	25	2.12	3.22	4	0.50	20.08	4	0.50	1.25	31.00	2.50	4.50	46.25	95.50
5 区西北部圏	35	3.66	0.49	6	0.83	36.47	2		1.50	14.00	1.50	10.00	22.00	53.00
6 区東北部圏	25	2.29	2.32	4	0.25	18.25	1		3.00	56.00	4.00	25.00	111.00	219.00
7 区東部圏	26	4.63	0.67	4	0.75	51.25	1	3.00		28.00	2.00	16.00	118.00	130.00
8 西多摩圏	8	0.63	0.13	1	3.00	3.00	1	3.00	1.00	62.00		1.00	71.00	113.00
9 南多摩圏	28	4.78	0.86	4	0.25	19.25	1						66.00	369.00
10 北多摩西部圏	14	1.97	0.14	2		35.00	1	1.00	3.00	8.00			42.00	113.00
11 北多摩南部圏	21	7.71	0.43	3		22.33	3	0.67	1.67	23.67		2.33	103.00	140.67
12 北多摩北部圏	15	5.69	0.80	2		26.50	2	3.50	5.50	52.50	2.00	3.00	141.50	238.00
13 島しょ圏	1						1			13.00			7.00	34.00

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表8-1 月別患者報告数(基幹)

2025年1月～12月

	報告 定点 数	メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	薬 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
1月	25	64	11	
2月	25	44	11	1
3月	25	52	2	1
4月	25	47	3	3
5月	25	69	9	1
6月	25	59	5	1
7月	25	66	3	5
8月	25	72	3	4
9月	25	67	3	
10月	25	57	5	
11月	25	65	2	1
12月	25	67	3	1
合 計		729	60	18

表8-2 月別定点当たり患者報告数(基幹)

2025年1月～12月

	報告 定点 数	メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	薬 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
1月	25	2.56	0.44	
2月	25	1.76	0.44	0.04
3月	25	2.08	0.08	0.04
4月	25	1.88	0.12	0.12
5月	25	2.76	0.36	0.04
6月	25	2.36	0.20	0.04
7月	25	2.64	0.12	0.20
8月	25	2.88	0.12	0.16
9月	25	2.68	0.12	
10月	25	2.28	0.20	
11月	25	2.60	0.08	0.04
12月	25	2.68	0.12	0.04
平 均		2.43	0.20	0.06
合 計		29.16	2.40	0.72
前年合計		29.20	2.32	0.32
当年/前年		1.00	1.03	2.25

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表8-3 月別・性別患者報告数(基幹) 2025年1月～12月

	メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症		ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症		薬 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症	
	男	女	男	女	男	女
1月	35	29	6	5		
2月	26	18	6	5		1
3月	35	17	1	1		1
4月	29	18	3		2	1
5月	33	36	9		1	
6月	34	25	3	2	1	
7月	41	25	1	2	1	4
8月	42	30	1	2	2	2
9月	42	25	2	1		
10月	28	29	2	3		
11月	39	26	1	1	1	
12月	32	35	3			1
合 計	416	313	38	22	8	10

表8-4 性別・年齢階級別患者報告数(基幹) 2025年1月～12月

	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0歳	16	10	2	1		
1～4歳	11	11	3	4		
5～9歳	9	4	1			
10～14歳	9	11	4	1		
15～19歳	3	3	3	1		
20～24歳	1	4				
25～29歳	6	8				1
30～34歳	7	7				
35～39歳	5	14				1
40～44歳	11	8		2		
45～49歳	11	2		2	2	
50～54歳	13	6	3			1
55～59歳	21	15	2		2	
60～64歳	31	15		1		2
65～69歳	29	20	3	1		
70歳以上	233	175	17	9	4	5
合 計	416	313	38	22	8	10
定点当たり報告数	16.64	12.52	1.52	0.88	0.32	0.40
前年定点当たり報告数	17.52	11.68	1.52	0.80	0.20	0.12
当年／前年	0.95	1.07	1.00	1.10	1.60	3.33

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-1 月別患者報告数(性感染症)
2025年1月～12月

	報告 定点数	性 器 ク ラ ミ ジ ア 感 染 症	性 感 染 症 ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス	尖 圭 コ ン ジ ロ ー マ	淋 菌 感 染 症	膣 ト リ コ モ ナ ス 症
1月	53	192	22	48	43	2
2月	53	162	43	40	47	4
3月	54	188	38	41	62	6
4月	55	233	53	52	57	8
5月	55	240	39	66	76	15
6月	55	239	52	73	66	12
7月	55	194	55	75	71	9
8月	55	206	38	59	54	10
9月	55	204	53	59	90	9
10月	55	224	54	47	73	11
11月	55	158	63	47	44	7
12月	55	182	58	52	37	9
合 計		2,422	568	659	720	102

表9-2 月別定点当たり患者報告数(性感染症)
2025年1月～12月

	報告 定点数	性 器 ク ラ ミ ジ ア 感 染 症	性 感 染 症 ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス	尖 圭 コ ン ジ ロ ー マ	淋 菌 感 染 症	膣 ト リ コ モ ナ ス 症
1月	53	3.62	0.42	0.91	0.81	0.04
2月	53	3.06	0.81	0.75	0.89	0.08
3月	54	3.48	0.70	0.76	1.15	0.11
4月	55	4.24	0.96	0.95	1.04	0.15
5月	55	4.36	0.71	1.20	1.38	0.27
6月	55	4.35	0.95	1.33	1.20	0.22
7月	55	3.53	1.00	1.36	1.29	0.16
8月	55	3.75	0.69	1.07	0.98	0.18
9月	55	3.71	0.96	1.07	1.64	0.16
10月	55	4.07	0.98	0.85	1.33	0.20
11月	55	2.87	1.15	0.85	0.80	0.13
12月	55	3.31	1.05	0.95	0.67	0.16
平 均		3.70	0.87	1.00	1.10	0.16
合 計		44.34	10.38	12.06	13.17	1.86
前年合計		46.86	8.83	10.76	16.28	1.62
当年/前年		0.95	1.18	1.12	0.81	1.15

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-3 月別・性別患者報告数(性感染症) 2025年1月～12月

	報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	53	109	83	17	5	29	19	21	22		2
2月	53	80	82	23	20	32	8	29	18		4
3月	54	95	93	20	18	30	11	44	18	1	5
4月	55	134	99	29	24	35	17	41	16	1	7
5月	55	134	106	22	17	42	24	51	25	2	13
6月	55	135	104	26	26	61	12	48	18	1	11
7月	55	114	80	37	18	53	22	57	14	2	7
8月	55	118	88	18	20	43	16	40	14	3	7
9月	55	123	81	26	27	42	17	64	26	1	8
10月	55	119	105	25	29	37	10	56	17		11
11月	55	95	63	38	25	26	21	32	12		7
12月	55	92	90	30	28	37	15	26	11	2	7
合 計		1,348	1,074	311	257	467	192	509	211	13	89

表9-4 月別・性別定点当たり患者報告数(性感染症) 2025年1月～12月

	報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	53	2.06	1.57	0.32	0.09	0.55	0.36	0.40	0.42		0.04
2月	53	1.51	1.55	0.43	0.38	0.60	0.15	0.55	0.34		0.08
3月	54	1.76	1.72	0.37	0.33	0.56	0.20	0.81	0.33	0.02	0.09
4月	55	2.44	1.80	0.53	0.44	0.64	0.31	0.75	0.29	0.02	0.13
5月	55	2.44	1.93	0.40	0.31	0.76	0.44	0.93	0.45	0.04	0.24
6月	55	2.45	1.89	0.47	0.47	1.11	0.22	0.87	0.33	0.02	0.20
7月	55	2.07	1.45	0.67	0.33	0.96	0.40	1.04	0.25	0.04	0.13
8月	55	2.15	1.60	0.33	0.36	0.78	0.29	0.73	0.25	0.05	0.13
9月	55	2.24	1.47	0.47	0.49	0.76	0.31	1.16	0.47	0.02	0.15
10月	55	2.16	1.91	0.45	0.53	0.67	0.18	1.02	0.31		0.20
11月	55	1.73	1.15	0.69	0.45	0.47	0.38	0.58	0.22		0.13
12月	55	1.67	1.64	0.55	0.51	0.67	0.27	0.47	0.20	0.04	0.13

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-5 保健所別、二次医療圏別患者報告数(性感染症)2025年1月~12月

	設置 定 点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	14		7	3	11	1	7			
中央区	3	23	10	26	13	6		9	1	1	2
みなと	2	70	16	35	6	113	2	28	3		
新宿区	7	238	128	70	25	123	40	80	34	4	17
文京	1	39		6	1	12		15		3	3
台東	2	13	76	8	29	8	68	7	74		16
墨田区	2	30	6	8	3	15	2	14	2		1
江東区	2	67	4	26	2	22	4	38	1		1
品川区	1	507	279	88	55	99	15	160	39	1	6
大田区	2	2	16		2						
渋谷区	5	92	105	20	46	28	36	47	13	2	8
中野区	2	88	6	1	2	2		48	3	1	2
杉並	2	17	5	1	1		1	5	1		
池袋	3	82	23	1	23	16	1	24	6		8
北区	1	6				7	2	1			
荒川区	1		28						1		
板橋区	2	6	43	2	3	4	1	3	1		3
足立	2	3	40		7		7		3		1
江戸川	2	43	111	12	7	1	4	22	13	1	5
八王子市	4	1	69		15		5		6		14
町田市	1	2	19				2		1		1
多摩立川	2	4	76		7		1	1	9		1
多摩府中	3	1	11		7						
多摩小平	1		3								
合 計	55	1,348	1,074	311	257	467	192	509	211	13	89
定点当たり報告数		24.67	19.67	5.69	4.70	8.54	3.51	9.30	3.87	0.24	1.62
前年定点当たり報告数		27.07	19.79	5.43	3.40	7.25	3.51	11.78	4.50	0.05	1.56
当年/前年		0.91	0.99	1.05	1.38	1.18	1.00	0.79	0.86	4.80	1.04

区中央部圏	10	159	102	82	52	150	71	66	78	4	21
区南部圏	3	509	295	88	57	99	15	160	39	1	6
区西南部圏	5	92	105	20	46	28	36	47	13	2	8
区西部圏	11	343	139	72	28	125	41	133	38	5	19
区西北部圏	6	94	66	3	26	27	4	28	7		11
区東北部圏	3	3	68		7		7		4		1
区東部圏	6	140	121	46	12	38	10	74	16	1	7
南多摩圏	5	3	88		15		7		7		15
北多摩西部圏	2	4	76		7		1	1	9		1
北多摩南部圏	3	1	11		7						
北多摩北部圏	1		3								

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-6 保健所別、二次医療圏別定点当たり患者報告数(性感染症)2025年1月～12月

	設置 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膺トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	7.00		3.50	1.50	5.50	0.50	3.50			
中央区	3	7.67	3.33	8.67	4.33	2.00		3.00	0.33	0.33	0.67
みなと	2	36.00	8.00	19.00	3.00	62.50	1.00	14.00	1.50		
新宿区	7	34.83	18.55	10.17	3.57	17.64	5.74	11.74	4.90	0.57	2.45
文京	1	39.00		6.00	1.00	12.00		15.00		3.00	3.00
台東	2	6.50	38.00	4.00	14.50	4.00	34.00	3.50	37.00		8.00
墨田区	2	15.00	3.00	4.00	1.50	7.50	1.00	7.00	1.00		0.50
江東区	2	33.50	2.00	13.00	1.00	11.00	2.00	19.00	0.50		0.50
品川区	1	507.00	279.00	88.00	55.00	99.00	15.00	160.00	39.00	1.00	6.00
大田区	2	1.00	8.00		1.00						
渋谷区	5	18.40	21.00	4.00	9.20	5.60	7.20	9.40	2.60	0.40	1.60
中野区	2	44.00	3.00	0.50	1.00	1.00		24.00	1.50	0.50	1.00
杉並	2	8.50	2.50	0.50	0.50		0.50	2.50	0.50		
池袋	3	27.33	7.67	0.33	7.67	5.33	0.33	8.00	2.00		2.67
北区	1	6.00				7.00	2.00	1.00			
荒川区	1		28.00						1.00		
板橋区	2	3.00	21.50	1.00	1.50	2.00	0.50	1.50	0.50		1.50
足立	2	1.50	20.00		3.50		3.50		1.50		0.50
江戸川	2	21.50	55.50	6.00	3.50	0.50	2.00	11.00	6.50	0.50	2.50
八王子市	4	0.25	17.58		3.75		1.25		1.50		3.50
町田市	1	2.00	19.00				2.00		1.00		1.00
多摩立川	2	2.00	38.00		3.50		0.50	0.50	4.50		0.50
多摩府中	3	0.33	3.67		2.33						
多摩小平	1		3.00								
合 計	55	1,348	1,074	311	257	467	192	509	211	13	89
定点当たり報告数		24.67	19.67	5.69	4.70	8.54	3.51	9.30	3.87	0.24	1.62

区中央部圏	10	15.97	10.37	8.30	5.22	15.18	7.13	6.61	7.89	0.40	2.12
区南部圏	3	169.67	98.33	29.33	19.00	33.00	5.00	53.33	13.00	0.33	2.00
区西南部圏	5	18.40	21.00	4.00	9.20	5.60	7.20	9.40	2.60	0.40	1.60
区西部圏	11	31.79	12.78	6.61	2.56	11.39	3.74	12.28	3.48	0.45	1.74
区西北部圏	6	15.67	11.00	0.50	4.33	4.50	0.67	4.67	1.17		1.83
区東北部圏	3	1.00	22.67		2.33		2.33		1.33		0.33
区東部圏	6	23.33	20.17	7.67	2.00	6.33	1.67	12.33	2.67	0.17	1.17
南多摩圏	5	0.60	17.80		3.00		1.40		1.40		3.00
北多摩西部圏	2	2.00	38.00		3.50		0.50	0.50	4.50		0.50
北多摩南部圏	3	0.33	3.67		2.33						
北多摩北部圏	1		3.00								

※定点当たり報告数は、小数点第3位を四捨五入

表9-7 年齢階級別患者報告数(性感染症) 2025年1月～12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0歳										
1～4歳										
5～9歳										
10～14歳										
15～19歳	18	73	1	10	3	6	9	15		3
20～24歳	212	330	33	38	35	69	75	49		15
25～29歳	343	322	47	47	72	53	114	52	1	23
30～34歳	234	152	50	41	85	24	91	20	5	9
35～39歳	170	80	39	37	56	9	65	16	1	11
40～44歳	124	36	37	21	49	5	49	14	2	7
45～49歳	91	42	36	22	56	6	40	15		5
50～54歳	83	27	29	16	34	13	36	18	1	7
55～59歳	41	9	14	10	46	6	19	6		7
60～64歳	18	3	18	6	16	1	8	6	1	
65～69歳	10		3	4	8		3		1	2
70歳以上	4		4	5	7				1	
合 計	1,348	1,074	311	257	467	192	509	211	13	89

表10 検査結果別報告数(基幹) 2025年第1週～第52週

	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	合計
<i>Escherichia coli</i>	1					1
<i>Klebsiella aerogenes</i>	1					1
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2					2
<i>Klebsiella pneumoniae</i> (CRE以外)	1					1
<i>Listeria monocytogenes</i>	1					1
<i>Staphylococcus aureus</i>	1					1
<i>Staphylococcus epidermidis</i>	2					2
<i>Staphylococcus</i> sp.	2					2
<i>Streptococcus agalactiae</i>	3					3
<i>Streptococcus</i> group unknown	1					1
other bacteria	3					3
Enterovirus 71		1				1
Herpes simplex virus 1		2				2
Herpes simplex virus 2		3				3
Mumps virus		1				1
Varicella-zoster virus		14				14
Echovirus NT		1				1
Enterovirus NT		12				12
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			561			561
<i>Chlamydia trachomatis</i>				1		1
<i>Chlamydophila pneumoniae</i>				37		37
Rotavirus group unknown					107	107
合 計	18	34	561	38	107	758

表11 入院サーベイランス 入院時の状況 2025 年第 1 週～第 52 週

	インフルエンザ入院							新型コロナウイルス感染症入院		
	I C U 入室	人工呼吸器の利用	頭部 C T 検査	頭部 M R I 検査	脳波検査	いずれにも該当せず	頭部検査	I C U 入室	人工呼吸器の利用	いずれにも該当せず
6 か月未満	2	1	2		2	45	2	4	2	89
12 か月未満	1	1	4		1	29	4	3	2	39
1歳	9	3	30	4	11	63	31	6		51
2歳	3	3	27	4	6	36	31	4	2	31
3歳	2	3	12	2	4	34	12	2	2	22
4歳	3	3	10	3	3	34	12	4	2	17
5歳	5	1	6	1	3	45	7	4	1	11
6歳	4	4	8		1	41	9			9
7歳	8	3	12	2	3	46	13	3		12
8歳	2	2	2		1	32	2			16
9歳	3	2	3			23	3			16
10～14歳	6	5	11	5	1	73	14	4	7	41
15～19歳	5	3	9	3	1	31	9	3	1	23
20～29歳	2		1	1		34	1	5		47
30～39歳	1		1			30	1	4	3	84
40～49歳	3		2	4	1	35	5	8		73
50～59歳	9	4	7	2	1	60	7	20	7	171
60～69歳	20	9	15	3	1	94	16	22	6	253
70～79歳	20	12	27	3	2	171	29	33	17	676
80歳以上	23	24	32	6		377	35	64	26	1,335
合 計	131	83	221	43	42	1,333	243	193	78	3,016